京城日報
夕刊
五月十八日（金）
京城府太平通一丁目
發行所　京城日報社
宮内省御用達

祐
キツコーウ

危害の及ぶ際は斷然たる處置を採る

治安の維持に留意せよ

各國司令官を代表して南北代表に　新井司令官より警告

【天津十八日發電】京津地方の時局は愈々危急に瀕したので各國居留民は不安の度を増して來たが、新井北支駐屯軍司令官は列國司令官會議の決定に基づき、列國司令官團を代表して張作霖、蔣介石、馮玉祥の三氏に對し大要左の如き警告を發することゝなつた

支那各軍は濟南事件の發生に鑑み京津地方の治安維持に就ては特に愼重なる態度を以つて軍の行動並に統制に留意されんことを警告す。列國は在留民の生命財産の保護を完からしむるため駐在軍をして守備せしめてゐるのみで何れか一方を援助する意思は斷じてない、然し之に對し危害を被らしむるが如き行爲あるものに對しては南北軍何れを問はず斷然たる處置を採るに至るやも圖られない

芳澤公使の通告

張作霖との間に激論

【北京十八日發電】芳澤公使は十七日夜十一時政府の訓令に基づき張作霖を訪問し「戰亂東三省に擴大せば日本はその有する重大な利害關係と特殊の地位に鑑み一定の警備區域内においては南北兩軍の交戰は絶對防止の趣旨で區域に亂入する軍隊は武裝解除をなす旨」を通告した　芳澤公使と張作霖との會見は今曉三時に及んで兩者間に相當激論を鬪はした模樣である

山東軍二萬　武裝を解除

奉派最高會議の結果

【北京十七日發電】奉天派最高會議に於て山東軍二萬の武裝解除をなすこととなり滄州より天津に歸つたものより逐次解除に取りかかつてゐる

京津居留民　漸く安堵す

警備漸次加はつて

【天津十七日發電】天津の駐屯軍に對し内地なる第三師團から歩兵一ヶ中隊、砲兵一ヶ大隊の大部隊が派遣せらるゝに決し（陸軍省發表の如く）たので駐屯軍、領事館、居留民團首腦部は宿舍その他の準備に大多忙を極めてゐる、天津ではこの程派遣された小銃部隊もすでに到着し、旭川、久留米の五ヶ中隊も二十日頃到着の外、三師團からも大部隊が增派されることになつたので不安にかられてゐた居留民はいづれも愁眉をひらいた

準備全く成る

【天津十七日發電】過般來天津在中であつた土肥原、鈴木兩參謀が出來上がつたので何時にても租界の要所要所に配置され、いざとならば鐵條網を張り土嚢をかづき關門を閉ぢる準備全く完了した

東三省の治安維持方針

夫々出先官憲に通電

【東京電話】政府は京津地方の危險なる狀勢にかんがみ東三省に戰亂の及ぶを防止するため十六日臨時閣議において東三省治安維持方針および滿鐵沿線警備方針を決定し、田中外相は右決定に基づき十七日芳澤公使、岡本南京總領事に訓電を發して張作霖、蔣介石、馮玉祥、閻錫山等にそれぞれ通告を發せしめたが、更に北軍が敗退し南軍がこれを追撃して山海關方面より戰亂が滿洲におよぶ時はわが特殊權益および在留民の生命財産を危險に陷れる虞あるを以つて政府はこれを阻止する方針である、東三省の治安維持は一にわが駐屯軍は…滿鐵附屬地の警備に當る國軍を配置し、右方針に基づき危險なる支那軍隊はその南北何れに屬するを問はずこれが國內侵入を防止する事となつたので、十七日鈴木參謀總長は村岡關東軍司令官にその旨電命した

青島着

第三師團部隊

【青島十八日發電】十八日午前第三師團出動部隊を乘せた御用船長城丸は十八日午前八時半青島に入港、午駒、笠置兩御用船も續いて九時入港した

青島警備

陸軍に任して　海兵は歸艦す

【青島十七日發電】第三師團は主として青島に駐屯する方針であるため海軍陸戰隊は當地の警備を同師團に引つぐことゝなり、常盤の陸戰隊約二百八十名は十八日佐世保を三宅旅團に託して全部歸艦することに決定した、但し同艦は當分同港内に碇泊のはずである

虚僞を事とする南京政府

と交渉はせぬ事　濟南居留民決議

【濟南十七日發電】濟南居留民は本國政府の態度軟化を恐れ十七日居留民大會を開き左の決議を行つた

一、既濟鐵道及び濟南の保障占領を斷行すべし
二、虚僞を事とする南京政府とは一切交渉せぬこと

奉派大狼狽　策戰を樹直すか

意外の重大變化を見んと想像される十七日夜の會議

【北京十七日發電】總攻擊開始に先立ち京漢線前線の奉天派戰況不利に陷り、一部では山西軍すでに保定を占領せりとの說傳はり、奉天派では非常な狼狽の色あり十七日午後十時より根本的會議を開いたがその結果意外の重大變化を見るであらう

奉軍一部轉戰

【奉天十七日發聯合】大同方面にあつて山西北部を攻略中であつた

孫傳芳

滄州に向ふ

【天津十七日發聯合】孫傳芳は十七日午後二時半天津發滄州の戰線に向つた、總司令就任後の孫傳芳の活動は興味を以て見られてゐる

あの馬鹿野郎—

張宗昌罵倒さる

【北京十七日發電】張宗昌は十七日午後三時半着京したが張作霖は座にあつた某師團長に對しあの馬鹿野郎今頃なにしに來たか會せぬと罵倒した同師團林、于兩旅長の關係に入り同夜の最高幹部會議には漸く列席する事となつた

北軍逆襲

山西軍二箇師擊退

大砲其他を鹵獲したとの報

【北京十七日發聯合】京漢線方面の北軍は十四日望都附近を失ひ方順橋に退却したが、十六日拂曉より榮臻、萬福麟等の各軍が逆襲した結果同方面の山西軍二個師團を擊破し全線に亘り二十支里前進した、これが爲大砲六門を鹵獲したので望都を擧げ目下引續き望都附近で凡そ五萬の山西軍馮玉祥聯合軍と激戰中である

奉軍防禦工築

【奉天十七日發電】奉天軍は十五列車に分乘し張家口を通過して撤下した

北支の戰局はどうなる？

南北の兩軍決戰と馮蔣閻の三角關係

支那南北兩軍は果して一般に噂される如く近く最後の決戰をするかどうか又北軍が敗退したと假定して南軍に於て天うち入りを決行するだけの勇氣があるや否やについては専門方面では左の如く觀測してゐる

北軍に戰意なく全軍に士氣阻喪した事實より考察して恐らく北軍は京漢線にて對陣し南軍と決戰するが如きことはあるまいそれよりも北軍としては寧ろ兵の集結を圖つて山海關の天險で防戰する方が賢明な作戰ではあるまいかあれだけ士氣の阻喪した北軍の軍隊であるから勝算はないので兵の損傷をなる丈け少くする方がどれほど得策か知れない又南軍としては假りに京漢線で北軍を驅逐し北京攻略に成功するとも奉天攻略に出づるような氣勢には出まい何となれば山海關は北軍が無二の要害とする丈け奉天攻略にはどうでも此の地を占領せねばならないから正しく兵を傷めねばならぬそうなると南軍の士氣に大影響を與へる

北軍に逆襲の機會を與ふる動機となる譯であるから南軍としては京津を掌中に納めたらそれ以上積極的行動には出るまいと思はれる然して南軍の北京攻略によつて戰局は一段落と見るは早計で馮、閻、蔣の三角關係が今後どうなるかが問題となつて來よう此の三者は北伐に於てこそ提携もしたが個人的關係に於ては全く毛色を異にし然かも馮玉祥の野心は到底此の三者間の提携を破れさせずには置くまい赤色の政治が布かれることにもなれば蔣、閻も一旦疑離された蔣作霖に對する面目も一度の戰ひで回復された譯であるから今度は馮、閻、蔣の提携となつて討赤行動に出でないとも限らぬこうなると興味は却て今後にありはせぬかと思はれる

大同の奉軍　退却

【天津十七日發電】大同の奉天軍は十列車に分乘し十七日朝張家口を通過し懷來の線に退却した、より熱河左岸に防禦陣地の工築に着手した

全鮮公職者大會

六月廿二、廿三兩日

京城で開くことに決定

全鮮公職者大會準備委員は十七日午後三時雅敍園に參集して本年度の大會開催について協議を行つた結果、六月廿二、廿三兩日京城府協議會室又は公會堂で開催することと決定し、事務分擔は學校組合、學校評議會は議事係、府協議および道評議會は接待係、府會は庶務となり、委員長に京城府尹馬野氏を推定して散會した、なほ昨年の同大會において可決せる議案は卅一件で、この内實現せるは始政廿年記念博覽會開催要望の件外一件の僅々二件にすぎない。

警保局長と地方局長

小幡氏と佐上氏　…後任内定

【東京電話】内務省警保局長後任は大阪府警察部長小幡豐治氏、同地方局長の後任には長崎縣知事佐上信一氏と內定した

英領事館記念式

京城貞洞英國總領事館では帝國記念日に相當する五月廿四日午後四時から恒例に依り館内に總督總監各局長外國領事團等を招待して記念祝賀式を擧行すると

委員連　滿足して引取る

鎭南浦築港擴張請願委員　大擧して本府を訪問

鎭南浦築港擴張請願の爲め昨夜入城せる川添會頭、長富（平壤）副會頭以下二十名は十八日午前九時大擧して本府に赴き池上總監に面接し具申する處あつた、まづ一行は代表者を選みて總督に面會を申込むと總督は一同にても差支なしと二十余名を一時に總督室に招いて接見する處あつたが斯く多數の陳情委員を一時に接見するが如きは稀有に屬するとて一同は大いに感激した、やがて川添會頭は陳情の内容を總括的に述べ、次いで長富平壤副會頭をはじめ齋藤久太郎、西崎鶴太郎その他の諸氏から西鮮滿洲との貨物關係等につき交々說明する處あつたが、總督はよくこれ等の陳情や意見に耳を澄まし、水運から貨物輸送狀態、鎭南浦港の經濟狀態等につき詳細に訊ね、委員はこれに答へたが、總督は更に

わしは日露戰役の際鎭南浦に行つたことがあるので大同江の潮流や風向きなどに至るまでよく知つて居る、それで現在の規模の狹少なことも判つてゐる、諸君の要望することも地圖の上では常に係りの者からも聞いて知つてゐるから米ヶ早々實地を視察するであらう、その上で篤と諸君の希望を考へて見よう」

と懇切約一時間にわたり各委員をして非常に滿足せしむる處あつた委員はそれより總監を訪ひこゝでも約三十分間にわたつて種々陳情する處あり、總監は委員連に對し「細いことは研究して知つてゐる要港擴張の必要も認めてゐる併しこれは金との相談だから何れ實地を見てから諸君の希望に答へるであらう」

と述べたので一同は大に滿足し「この上は總督總監が鎭南浦に遊へて實地視察を乞ひ飽までも所志の貫徹を期すること」として退出した、それより各局部長を訪問し午後は各新聞社を訪問して援助方を懇請する處あつた

農會長異動

十九日附告示を以て道農會長任免の件左の如く發表された

平南副會長を命ず　藤原　喜藏
同　副會長を免ず　關水　武
咸南會長を命ず　泉崎　三郎
同　會長を免ず　桑原　一郎
咸北會長を命ず　金　東勳
同　會長を免ず　笠井　一太
全北會長を命ず　大島　良士
同　會長を免ず　野田　輔雄

警察部長會議日程

第一日（五月二十八日）（午前）總督、政務總監、檢事長訓示、警務局長指示（午後）管內狀況報告

第二日（二十九日）（午前）警務局關係指示注意事項（午後）諮問事項

第三日（三十日）（午前）本府各局部及遞信鐵道專賣局並に軍司令部關係指示注意及意見希望事項（午後）道希望事項

第四日（卅一日）（午前）事務打合（午後）同上、會場は本府第一會議室

辭令（東京電報）

任府理事官（七等）　府屬　鈴木　吉朔
府理事官　飯塚　照夫
依願免本官

新鮮銀總裁　加藤さんの入城

車中で得た第一印象

加藤新鮮銀總裁　けさ入城した

總裁への豫備智識

加藤新鮮銀總裁は十八日午前八時五十分いよいよ初の入城といふ報を得た、記者は永登浦驛長を太田にのばして見た。しかして午前四時半北京驛上の人となつた。由來、總督といひ、總監といひ、鮮銀總裁はとく人氣のよい人氣の前奏にもよく調した人達であつた。否時には調し過ぎたかために折衷の大方針なりその強固なりをかへつて十分に遂行し得なかつた恨みがないでもなかつた。そこへ行くと未知の新總裁は斯面乾燥、人氣も餘りなだらかでないし代り、所謂に節つては逆二歩二歩突進する要點に斷行家的事業家の人となりであると噂せられ、そこでらずとも前に名聲を傳へ出し、うやうやしく一禮

やう。

大喝か苦言か

戰術車の方をうかがふこと一時間、窓外漸く白むころ程よく東京から隨行された總裁に支店長永井氏の面接の機を得た。總裁は果すべきか

ばかりでないことだけは確といへひあらしめてゐるのは恐らく谷賤トこんなものであつた。從つて新未見の人に對する豫備智識はザッとこんなものであつた。從つて新總裁入城と聞き渡水を許むの意識いふとなし鬼總裁、鐵血總裁なりとのニックネームさへ傳はつた朝鮮實業界の大動脈としてその體を與へる朝鮮銀行の新總裁、この

やしく一禮「どうぞ總裁へ」と內意を通ず。そこで向井氏と鮮銀理事に半時、向井氏の人さわりのやわらかいこと、鬼總裁に面するにもたゞ今總裁はお出でになります」との知らせ。片づをのんで待つこと數分。翔々入の車中に訪ふ。要込みを躍はねばならぬ新聞記者の職務、大喝されたこともある。大喝せぬまでも苦虫を嚙みつぶした様な顏、これ等はいくら馴れても良い氣もしない。それが鬼總裁の跡込みを撰ふたのである。大喝か

拍子拔けの態

苦虫か、木で鼻か、更に僞記者は內心に期する所あり、二段三段の構へをなし最後の瞬を十分固めねばならなかつた。

然るに、總裁自ら出て座す。向井氏記者の刺を通ぜず、ウンと輕くうなづく。記者お前に顏の前のやうな調けさでまづ御禮を謝して眼をドす。と總裁の「今」が輕く下動「いや」といふ順序で、それから記者の間に鮮じゆんじゆんと說き去る所謂の銳鋒もなければ大喝もない、苦虫の味もない。と見りし日の朝日新聞記者「總裁」とでもいひたい所。記者に遠みなく寄つて見るより遙に若く、そして洒落てはゐるがどことなしに纖細。そこで記者の豫備智識に大修正が起こり、二段三段の防備から先づ總退せねばならぬ破目に陷つた。

ズバリと一言

「一たび、自行鮮銀の改造や今後の方針問題におよんでも「消極と積極とかその時、その時の事情を考察し賢明は最善を盡すまでこれを助長するやうにしたい」と決心の處を一寸にほはせたゆゑ鮮銀問題に對しても又今後の財界に處しても大いに仕事をやらうと思ふなら人の配置を誤ることはやむを得ないぢやないか、態度そのものも結局人の選用だからなア」とズバリと一言、それから「しかし改革とか鮮銀整理問題に對しては今何も考へてゐない」とボカす所成る程桁外みの處はいはない人と記者の六感が鋭く瞬間つた。しかし氏がかうした無雜作に片づけて行く所、鮮じ魂のはち切れさうな氏の至誠が認り傳へることなしとせぬのである。

對談の斷片錄

この朝鮮はお認めてますか、と問へば「日露戰爭當時に來たことがあるが」と答へ、これや全く認めてると言ふじだよ」と答へ、財界の現狀に話を轉じれば「今や鮮銀受難の時である」から斯家ではいけない、その點にすこしも重要性をつけないで………

ひ利下問題に對しては「銀行の利下はすでに鮮銀行鮮利下や公債の利廻り等を十分考究せねばならぬ事情に到達してゐるので今後どの程度にまでドげられるかは問題であり、日銀利下に至つてはこれを今如何すると斷る譯には行かない」朝鮮の銀行合同問題に對しては『獨立でやつて行けぬ所は合同させるもよからうが、失態に鮮銀が財界のことを指導しやうとするより出來るだけ人爲を排して自然の生長に任せた方がよい』鮮銀行整理に對してけ「整理でない以上減配を出して元の配當に歸ることも必要あるまいが、なほこれには局留殊に財界全體の立場を考へねばならぬ」——等々——問はれるまゝに答へる暇がない。

目的は既に終る

氏の車中談話は第一印象を得たいのが主眼であつたが、それはまづ、この通り我々の豫想を全く裏切つてしまつた。しかしてれは財界の財界のために非常に喜びたいことである。なほ氏の財界觀について更にモット詳しくかきたいのであるが、これは鮮銀における經濟政策の聲を事實的に表現することゝした（良久平）

京城學校組合會議

京城學校組合では昭和三年度組合費戸別割賦課額更正の件審議のため廿一日午後二時京城府協議會室で組合會を開く事になつた

公醫講習會

總督府衞生課では各道に配置してゐる公醫の素質の向上を圖るため五月廿一日から六月十日まで三週間總督府細菌檢查室に於て公醫講習會を開催するが出席者は卅八名である

本社見學

黄海道海州第一公立普通學校兒童五十九名は相田亦男氏に引率されて十八日本社見學

團体一束

▲門司商業學校生　六十名廿日入城廿一日發北行
▲福岡師範生　六十八名廿日入城六月一日北行
▲北海道鮮滿視察團一行　廿五名卅一日入城六月一日南行
▲濟州島普生　四十三名二十一日入城府內見學
▲釜山第二公立商業學校　第四學年生徒約四十名は修學旅行の爲め十九日入京の筈

……會……

講道館支部落成

かねて建築中の講道館朝鮮支部は來る二十七日落成式を擧行、乘道社の試合等をなし午後七時半より社務部納治五郎氏の講演ある筈

懇親會

目下遞信局に開催中の會議に列席中なる郵便局長の入城を機として遞信部内の有志約六十名は十八日午後七時から南山莊に於て懇親會を開く

山本遞信局長故宴　十八日午後六時京城府內光化門俱樂部員と懇親會を開く

鐵路機關銃射擊會　廿三日午前七時三十分より龍山射擊場に於て全鮮員の教練射擊を行ふ

京城新聞懇話會例會　來る二十二日（火）午後六時半旭町一丁目千歳において春季總會を開く

李總務局長招待　李理務局長は總督府出入春秋俱樂部員を十九日午後六時半から南山莊に招待した

……人……

◇加藤鮮銀總裁　實業家多數の出迎を受け十八日午前八時五十分着入城

◇草間局長　東上のところ十九日午後七時四十分着歸城

◇澤井東一氏（總督府囑託）元大阪府水道部長より來任挨拶の爲め十八日本社來訪

◇安達咸北知事　道知事會議に出席のため十八日正午城津發京城に向ふ（城津特電）

◇野村鮮銀理事（道川事務鑑識主任）十七日午後十時十分京城の內地に向つた、東京、大阪、福岡に於て鑑識についての打合せをなす爲めである

◇三上新氏（清津府尹）十八日朝入城笑山旅館へ

◇迎井鑛氏（鮮銀鎭南浦支店長）十七日夜入城龍山屋旅館へ

◇鎭南浦築港期成會々長川添氏以下二十名十七日夜入城山本旅館へ投宿十九日朝退城歸鎭の豫定

▲値賀一雄氏（大阪醫學士）十七日夜入城京城ホテルへ

◇中尾浦雄氏（大阪實業家）同上

◇細見敏明氏（同上）同上

◇秋山德三郎氏（大阪實業家）十五日朝入城巴城館へ

◇伊東盛一氏（東京大阪朝日新聞記者）十八日午前九時十五分京城驛通過北京へ急行

◇北川讓二氏（同上）

◇福馬謙造氏（同上）

◇崎山多一郎氏（鐵道局技師）十七日夜發列車にて出發北行

あすの天氣（19）

高氣壓は黄海及び朝鮮に擴つてゐるから全鮮概ね天氣はよい明日は曇り勝ちだが温度は上る

豫報	曇一時晴
氣溫	十八日正午 二〇・九（最高）　十七日 二〇・〇（最高）　一三・七（最低）

劍俠艷魔は本日休載

大阪優良品商店（京城出張員宿）
夏洋服品揃
物
商店ニ限リ生地見本相場表送呈
大阪市谷町一　石尾仁本店

有名アイジ靴、イーグル靴　發賣元
ゴム皮製　各種クツ卸專門
（卸込次第カタログ進呈）
大阪市東區博勞町心斎橋筋北　山下芳松商店

エプロン　兒童服　學生服　男女運動服裝
店判捺印シテ申込スル方ニ限リ型錄及相場表送呈ス
トライヌ印裁縫品發賣元
大阪市東區唐物町四丁目　廣島二雄商店

高級トンビ　洋服オーバ
見本時報表送呈
羅紗製品卸商　福田辰商店
大阪市谷町二丁目

男女學生服　運動服裝　卸問屋
型錄無代進呈
大阪市東區南新町二丁目
北川商店通信販賣部

美顏藥ユース白色劑（特約店募集）
お顏及皮膚を完全に白色にし、ニキビ、ソバカス全快す
一個實地試驗効力確認の上御販賣を乞ふ
金六十錢を振替口座にて御送金なれば試用瓶及說明書送る
大阪市南區上大和橋西詰　松田山陽堂

虎印優良メリヤス
新案ネビエハラマキ
春夏物品揃
メリヤス雜貨及運動服裝小兒服卸　綿布加工品一般
十
ネビエシラズ腹巻
合資會社　吉川長商店
大阪市北區堀川町
毎月商報發行

エビス印
蠅取界ノ全權大使
ハイトリリボン
ハイトリ紙
滿鮮一手發賣元
鑑友彌本店
全鮮到處雜貨藥店ニ有リ

補材藥
肝油
眼鏡印
家庭調味料
主
酢の素
伊藤千太郎商會

大阪相互通信社

中央の放送が鑛石機で聽かれる
永登浦か鷺梁津あたりに　中繼受信所を設置

京城放送局はその後プログラムの編成改善、加入者の増加などに積極的な活動をしており、加入者數は今月に至つて六千名に達したがプログラムの

編成 に新らし味と變趣を加へるために、東京放送局の放送を短波で中繼しこれを鮮のファンにきかせる事とし、[illegible]を設置する事に決定し、目下同局では適當なる家屋を搜査中でこれが出來あがれば

有線 の聯用機を同所より京の放送所まで設けて、東京放送の[illegible]を聽きしあはせてプロの改善をするので、朝鮮でも鑛石機で東京の放送がきかれる事となつた

て城波民の聽取を試驗的に聽取してゐたが、成績良好なので十七日夜の國際放送中に、東京放送なる「[illegible]づくし」を受信中繼し、これを[illegible]の放送所により中繼し、これを有線で京城放送局に送つて

放送 したが、これも成績がよいので當分これを試驗的に行ふ事となつた、かく東京の放送が朝鮮の地元局に鑛石機でも聞かれるやうになり、ラヂオファンの滿足をかつてゐるが、同放送局はこの東京放送の中繼放送をもつと明瞭に完全に放送するため、永登浦若くは鷺梁津附近に中繼受信所[illegible]

節子姫樣に米國々旗
同窓生から

【ワシントン十七日發】秩父宮殿下との御婚儀のため近く歸朝になる松平節子姫に對し目下姫の御在學中のワシントン、フレンド、スクール當局および同窓生は國際的友情および[illegible]の[illegible]として十八日行はれる同校卒業式の際アメリカ國旗を姫に贈呈する事となつた

左傾分子なし彈壓は不必要
學生監會議の結果　意見の一致をみる

【東京電話】文部省は十七日省內に[illegible]學生監會議を開き各大學の學生の思想問題につき種々協議があつた、[illegible]左傾學生數は[illegible]の一部を除く[illegible]過激なるものは存在せざるに至つたので、この上彈壓方針をとる必要なかるべしといふに意見一致した

開會三分間直に解散
出兵反對の大演說會

【東京電報】[illegible]出兵反對大演說會は十七日夜[illegible]本所公會堂に開催、聽衆一千名に達したが開會三分間、いまだ[illegible]に至らざるに解散を命ぜられた爲、會衆は混亂に陷り[illegible]警官隊と衝突し[illegible]中の二百五十名は隊伍を組み[illegible]警官隊に押寄せ、警官隊と衝突して十七名の檢束者を出すに至り八時半頃漸く解散した

草葺屋根を燒く

十七日午後五時廿分京城府內[illegible]面[illegible]洞[illegible]里八[illegible]英貸方隣地の[illegible]稻み場所から發火し英方の草葺屋根二坪を燒失した

色魔に三年

慶州郡[illegible]（二二）に係る[illegible]等被告事件の公判が十七日午後京城地方法院第三號法廷において開廷、[illegible]三月十九日午後二時頃[illegible]家李[illegible]方の長女李[illegible]を自宅に誘ひ[illegible]を弄し遂に暴行を加へ女兒に[illegible]傷を負はした事實を認め[illegible]檢事は懲役三年を求刑した

年少の夫を嫌つて家出

京畿道利川郡[illegible]面[illegible]里九二〇李仁石（二〇）の妻[illegible]姬女（一[illegible]）は夫の年少なるに不滿を抱いてゐたが十二日午前四時頃家人の寢靜まるを窺ひ逃走京城府竹添町二ノ八七金[illegible]方に潜伏中を仁石の搜査願ひにより十八日朝西大門署で取押へられたが[illegible]の歸宅說諭に對し死んでも歸らぬと駄々を捏ねてゐる

孤兒を賑はす廿錢のバザー
フランス教會で　城大の管絃團も演奏

卅九年間に五千人の孤兒を育成した[illegible]京城明治町の大主教公教孤兒院は、最近資金難に惱んで居るが、その

資金 を集めるため、來る六月二、三兩日フランス教會內で、バザーを開催する事となつたこれには孤兒の作品である見事なるフランス刺繡と明星女學院生徒の手藝品を出品即賣し、この外に三越、三中井、夏川その他內鮮一流商店十四軒の出張店を設け格安な品を賣る事になり、各商店の賣あげ純益金は全部商店から孤兒院に寄附する事になつて居る、[illegible]判事で令名のあつた城大の武井教授が指揮する城大管絃樂團の初めての

演奏 もあり同日中島女學院生徒の四部合唱、明星女學院生徒の四部合唱などの出演があり、各種の模擬店もあり、賑やかにいろどられ明治町の高臺はこの二日さぞ賑ふ事であらうこのバザーのためには一種の商品券が發出され同券はバザーで通用する外、內鮮一流商店十四軒に、六月二日から六日間通用する便宜なるものであり、この商品券の賣上げ純益は孤兒院に寄附される事になつており、バザー入場券は廿錢で、これも孤兒院の資金となるもので、

府民 の熱心な同情で、バザー入場券も商品券も飛ぶやうに賣れてゐる

半島の庭球史を飾る世界的斯界の權威者
福田雅之助　原田武一　兩選手模範庭球試合

期日　五月二十七日（日）ダブルス戰午後一時より　二十八日（月）シングルス戰午後四時より

場所　京城運動場コート

全鮮庭球選手權大會中央豫選は兩氏庭球戰舉行に付延期追て發表

主催　京城日報社

電車に轢かれる

十七日午後八時十五分京城[illegible]二六一馬車挽[illegible]林[illegible]福（四〇）の馬が府[illegible]江面[illegible]里二二三番地先に繫がれてゐる處線路から[illegible]州通り行きの京城電車百十四號が差かゝり徐行したが馬が飛びおきた爲馬は電車に觸れて足部に擦過傷を負ふた

金庫破りの少年泥棒逮捕
餘罪なほ十數件　龍山署のお手柄

去る四月廿五日午前一時頃府內元町一丁目廿[illegible]番地土木請負業[illegible]方に一人の曲者忍び込み、[illegible]なメスで金庫を破壞し、債券、現金、貯金帳（價格五千金圓）を奪ひ逃走した事件あり所轄龍山署は搜査に附し各署に手配一方吉[illegible]司法主任は部下刑事を督勵し犯人搜索中の處十六日花ノ木[illegible]通りを[illegible]行中の[illegible]鮮人を誰何引致して取調べた處最初は頑として實をはかなかつたが金庫に殘されてゐた犯人の指紋により怪しき少年の指紋と類似せる點あり、更に[illegible]の指紋と比べたピタリと合致したので追及すると遂に包み切れず犯行の事を自白した、なほ外に十數件の餘罪があり嚴重に取調べを進めてゐる（寫眞は犯人金桂錄）

屆けられた謎の拳銃
意外の手蔓となるか

十八日朝東大門署受付に[illegible]白分は府內[illegible]洞一五八金某（[illegible]七）であるが下水溝の中より拾得したから屆け出ると舊式のピストル一挺と彈丸七十九發を持參したので關係係では[illegible]その他を[illegible]調査してゐるが下水溝にあつたやうな形跡なくむしろ土中に埋藏してあつたのではないかと屆出者を留め置き大活動を起こしてゐるが、既往において同署管內にはピストルを使用せし事件少からず、或は意外の手蔓を發見するかも知れぬ

猩紅熱漸く下火
現在患者はわづか六名

京城のまん中で猛威をほしいまゝにした腸チブスが漸くへい息したと思ふ中もなく、つゞいて三月中旬より、小兒を襲ふ、猩紅熱患者が續發し、總督府醫院傳染病室は殆ど猩紅熱患者で滿たされる盛況であつたが合計廿一名、現在は六名にとゞまり、昨今、漸く下火になつた模樣である

稚兒七十名の大行列
廿日延命地藏尊入佛式

光熙門外往十里安養山[illegible]寺においては今度小泉忠行氏の施主にて座像たけ五尺の四國十九番延命地藏尊を安置する事となり二十日午前九時[illegible]出發途中[illegible]數百名に稚兒七十名の大行列にて[illegible]山へ御入佛の[illegible]あり午後一時到着大法會開始種々の御接待ある由で一般信者の參詣を歡迎する

國際大會開く
きのふ開會のホッケイ戰から

【アムステルダム十七日發】第九回世界オリムピック大會は七月二十八日開會式を舉げるに先立ち十七日のホッケイ戰で事實上の幕をあけた、本競技、および、つゞいて開かるべきフットボールを繰上げたのは同競技に好適のシーズンを選んだためである

ノビアセムヨ通過

【コペンハーゲン十七日發】スピツツベルゲンのキングスベーの北極探險根據地を十五日午後出發し再び北極圏內に向つたノビレ少將一行を乘せた大飛行船イタリーは十七日正午ノビアセムリヨを通過した、なほ同船のキングスベー歸還は十七日夜となるであらう

某教育家の統計

小學兒童中、成績の優秀なものに幼年俱樂部の愛讀者多しと、優れた課外讀物の效果は、直ちに認むべきものがある。

飛行リレー延期さる
七月十二日に決行する

【東京電報】（既報）二十日東京大阪間に舉行のはずであつた都市訪問飛行リレー競爭は前例のない大規模のため、各府縣地興參加飛行機の整備に時日を要するため七月十二日に延期して舉行することゝなつた

午後は來賓競技
十八日の通信競技大會

全鮮通信競技大會は全鮮の通信從事員から選拔したる選手を集めて十八日午前八時から中央公會堂で行はれるが當日は本府各局部長その他官民多數の臨場あり、まづ山本遞信局長の挨拶ありて競技開始午後二時來賓競技を行ひ同六時から茶話會に移る事となつてゐる

謠曲指導　觀世流　龍山元町一ノ二八　佐舞和智壽鶴

揮發油の屋內貯藏示達
本町署から自動車屋へ

自動車に使用する揮發油の貯藏方法は現在極めて不完全なもので從來しばしばこの不始末に原因する火災あり[illegible]危險を伴ふので本町署では消防保安上とこれが貯藏方法につき研究中であつたがいよいよ成案を得たので十六日左の如き諸項を管內各自動車營業者に示達した

一、絕對に危險性のない揮發油屋內貯藏所の設置若くは完全なるタンクの設備を[illegible]

「文章報國」祝賀會

「文章報國」四十年祝賀會が多數知名士によつて十五日午後一時より青山會館において催された（寫眞は田中首相の祝辭）

德富蘇峰氏が新聞人として多くの人心を指導して來た四十年を記念する爲

戰爭美譚

戰死の子と健げな父
一葉の手紙に籠る尊き日本精神

日露戰役以來二十余年、我民の血をわき立たせるやうな戰爭美談を餘り耳にすることが出來なかつたが今回端なくも支那における濟南出兵で悲壯の出來事を見ることゝなりこゝに再び悲壯なる軍國美談の數々が國民に傳へられて全國民の血をわき立たせてゐるが、こゝにたうとき日本精神そのものともいふべき美談がある、それは去る三日濟南事變の勃發[illegible]により[illegible]された[illegible]によつて戰功をたてた[illegible]の戰死者たる大分第四十七聯隊の故[illegible]等兵白[illegible]の嚴父[illegible]氏から[illegible]戰死の報に接して留守聯隊[illegible]伊藤大佐へ送つて來た次の如き書面である。

×　×　×

（前略）さて[illegible]戰死について[illegible]故人は申すまでもなく一族一同これに過ぎたる名譽とてはこれなく、[illegible]は無二の家寶として永く子々孫々に傳へたく念じおり候、生來愚鈍なる彼なれば[illegible]御役には立つまじと懸念致しおり候ひしに意外にもこのたびの[illegible]を以て彼の[illegible]大義に御座候[illegible]戰死のみぎり花々しき戰死を遂げたる[illegible]

ものにしてこれに越したる[illegible]とて無之子としてまたこれに越したる事は無之[illegible]と存じ上候、親としての心事を御察し[illegible]兒[illegible]中隊へ[illegible]御禮に[illegible]に何卒[illegible]の御役には立ち[illegible]上候ついては[illegible]の[illegible]に御座候[illegible]云々

十日目取組

【東京電報】十日目取組左の如し

（開月）和歌島―（玉碇）池田―（岩木山）山錦
太郎山―阿久津―錦成山
男女川―常陸嶽―晴の海
鏡岩―若葉山―外ケ濱
大蛇山―剛嶽―三杉磯
山錦―常陸嶽―新海
吉野山―寶川―玉光
天龍―大ノ里―錦洋
若常陸―能代潟―荒熊
常の花―宮城山―甲花

伊勢濱逝く

【沼津電報】猫イラズ自殺をはかつた元大關伊勢濱こと中立磯太郎は遂に死去した

綾聲素謠會

野尻汶哉氏の綾聲素謠會は二十日午前九時より永樂町二丁目京城金融組合樓上において開催されるが當日の番組は左の如くである

嵐山。景度。西行櫻。鉢木[illegible]。櫻川。吉野天人。熊野（番外）

追善素謠會

羽山翠德師の七七忌にあたり追善素謠會は二十日（日曜）午前九時より當樓上の主催で本町通り江戸川支店において開かれるが當日は左の番組の外仕舞、獨吟數番があり一般の來聽を歡迎してゐる

素謠　三輪。通盛。杜若。西行櫻。山姥。夕顏。隅田川。

狂言　宗論（高井師、吉田、川端）

獨吟　實盛（中川師）江口（野尻師）

明治町の公設市場落成

かねて新築中であつた明治町の公設市場は五月十五日豫定の通り竣工をつげたので來る二十二日から開場する事となつたので、五月二十一日午後四時から市場內で落成式並に開場式を舉行する事となつた

東京製氷會社製造[illegible]のタイシン消火器を必ず備付けること

スタクトンチーム來る
十九日から試合をやる

スタクトン邦人野球團は十八日入城朝鮮新聞主催の下に左の日程で在城チームと試合を行ふ筈

十九日　對京電　龍山球場にて
廿日　對遞信、京城球場にて
廿一日　對鐵道、同上
廿二日　對殖銀、同上

伊太利勝つ

【ローマ十八日發】デ杯戰歐洲ゾーン第二ラウンド伊太利對羅馬尼第一日シングルス試合で伊太利は二點を得た

デ・モルプルゴ（伊）六―三、六―二、六―[illegible]ルップ（羅）
デ・ステファニ（伊）六―[illegible]、六―[illegible]、六―[illegible]トーナー（羅）

遞務局優勝

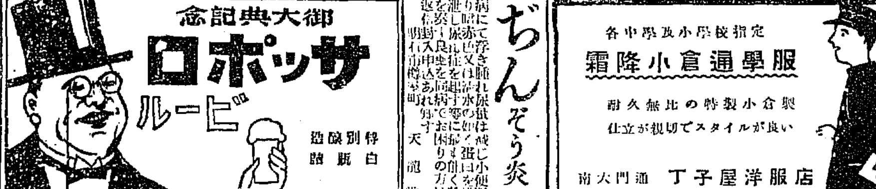
朝鮮總督府局部對抗庭球大會は十六日午後四時から構內コートで舉行、遞務局が勝したが、決勝戰の成績は左の通りである

遞務局　內務局

第一ラウンド
谷口、牧瀨二―四西條、村上
鬼塚、本多一―四西澤、村上
國枝、[illegible]〇―四三浦、森尾
大原、本多四―一三浦、森尾
大原、本多四―一戡、沈

第二ラウンド
本原、玄多四―〇朴金、
大原、本多四―一石川、李
[illegible]

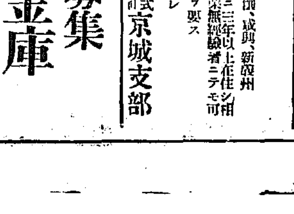
慢性．急性五年十年と胃腸病＝苦勞スル人
如何にキゝメあるか是非一度試みられ
胃腸藥
タイト
キゝメ早キハ無類飛切
胃腸病專門泰斗
獨乙醫學博士
ボアス先生遺方
藥價　五拾錢　壹圓　貳圓　五圓　德用拾圓
御注文方法
到る處有名藥店藥局にあり若し品切れの節は本舖へ直接御注文を願ます送料は弊店負擔す
本舖
限田春日堂
大阪市東區內淡路町二丁目


御大典記念
サッポロビール
特別釀造
白販賣

ぢんぞう炎
病に罹り腎臟に淸浮き小便赤く尿は減じ尿蛋白を排泄し尿には乳白色の混濁を呈す。[illegible]
天[illegible]堂

定指校學小及學中各
服學通倉小降霜
製倉小製特の比無久耐
仕立が親切でスタイルが良い
丁子屋洋服店　通門大南

衛生上
便所には、必ず
イマヅ芳香油をマキ、
蠅、ウジを全滅し
臭氣を止められよ―
便所に芳香油をマケば、便所は芳香に滿つると同時に、防臭、殺蟲、消毒の効大なるを以て、傳染病の豫防となる。これからは衛生上是非實行されるがよい。効力はカンプラ油、片腦油の二倍あり、又蚊蠅を驅除退治に驚く程よくきく。一罐五十錢で全國の藥店に販賣。もし品切れの時は送料內地三十六錢朝鮮廿六錢を添へ大阪京町堀通二今津化學研究所（振替大阪六八〇八九番）へ送金申込。


白靴賣出し
白ヅック短靴　四圓
上等白リンネル同　六圓
白セーム皮同　八圓
白キット皮同　十一圓
伊藤靴店
京城府花園町（本町電車終點）
電話本局三六八九番　振替京城七一六六番
（御注文の節は足袋文數と前金壹圓以上御送付願上候）

朝鮮窒素肥料株式會社
指定旅館
赤田屋
咸南內湖驛前

特約代理店募集
最新式ペント型
高級金庫
本金庫ハ在來金庫ノ設計上ニ於ケル缺點ヲ補ヒ火災ニ盜難ニ對シ絕體安全ナル內扉石綿張リ符合復式防火壁理化學應用最新式
詳細ハ御照會ニ依リ回答
福岡博多驛前
カタログ進呈
福居金庫店
電一七六九番

監督所長招聘
一、任地　大邱、木浦、群山、元山、平壤、咸興、新義州
一、資格　年齡三十五歲以上、任地ニ三年以上在住シ相當ノ經驗ト信用アル者
一、保證人　相當資產信用アル者二名ヲ要ス
右適任者ハ履歷書送付アレ
京城黃金町二ノ一七三
太平生命保險株式會社京城支部

◎新線の黃海線
○長壽山探勝―長壽山驛より一里
○溫泉巡り―（信川溫泉）（新川溫泉）（三泉溫泉）
○大東灣―九味浦
◎直營自動車路線（七十五里）
左記區間に於て自動車營業を開始し海線信川驛に於て汽車に連絡至便にして黃風百里道內の勝地を快走す
信川溫泉―長淵經由―夢金浦間
同―松禾經由―豐川間
海州―甕津經由―長連間
長淵―吾灘間
長連、今ト、猪岩間
海州―翠野間
股栗―金山浦間
朝鮮鐵道株式會社
沙里院營業所
信川自動車營業所
長淵自動車營業所
松禾自動車營業所

……奥瀬英三畫伯洋畫個人展出品作……

ガリバーテンペラ繪具に就て（下）

池田化學工業株式會社取締役 池田元太郎

次ぎに必要な條件は色感の優秀な事である、繪具に不快な臭氣を有せざる事である、前者は、顔料の方面の事であるがこの方面は從來とも注意されて居た、しかし後者の臭氣の方面は

意識的に あまり省みられて居ない、これは製造上より見ても又繪畫の仕事の上から見ても決して閑却し難い事である、しかしていくらこれ等の必要條件が具備されて居ても衞生上害があつたり價格が高價であつてはならないは無論である、[illegible]

合理的の 顔色等は色彩[illegible]

介在する ことは[illegible]

[illegible]

宣傳ポスター募集

昭和産業博で

明年三月二十日から五月十三日まで廣島市で開催する昭和産業博覽會宣傳用ポスターを懸賞募集することになつた

一、圖案 廣島市主催昭和産業博覽會を宣傳するに適切なるもの但し意匠は實物の描寫、建築或は廣島市に因みあるものを選び、要は能く人の眼につく構圖を作ること

一、大さ寸法 大形 縱四尺一寸幅三尺（以內） 小形 縱一尺八寸幅一尺三寸（以內）

一、記入文字『廣島市主催昭和産業博覽會』會期『自昭和四年三月二十日至同年五月十三日』會場『西練兵場其他』

一、締切期日 昭和三年八月十日

一、發表 昭和三年八月下旬

一、審査員 東京美術學校教授岡田三郎助氏 同 島田佳矣氏 同 結城素明氏

一、賞金 一等（一名）[illegible]、二等（二名）[illegible]

一、宛先 廣島市主催昭和産業博覽會事務局

一、其他 應募者は原稿に住所氏名を明記せる符箋を附すること 應募原稿一切返却せず 入選圖の版權は本會の手に歸す

婦人に恵まれた初夏の曲線美

持ち物や足袋にゝ知れる 服飾は身體に調和させよ

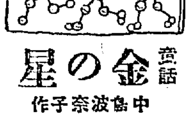
着物の風にセル着や單衣物の爽しいシーズンが訪れて來た。それだけ婦人の美を誇らかに現すことが出來る。單衣類の着こなしのよさは冬秋の袷やコートに妨げられることのない肉體の曲線の美をたゞ一層明かに美しく現すことが出來るからいゝ。更に一寸した持ち物や揃え着が冬のやうに重くるしくなく、輕とらしくなく輕快さを見せてくるそうした持ち物類のことにまでよく行き屆いたあか抜けのした色や形を見せるのは婦人の嗜のよさ趣味の奥床しさを思はせる

パラソル ―先づ色や型はその時の流行ばかりに支配されず自分の身體や衣類の色や柄及び顔色によく調和するものを撰びたい

足袋 ―型のいゝ足にきちんと合つた白い足袋の爽しさはまた格別なものである。白足袋は洗へば洗ふほどその白さを增すものであるから常に氣をつけて汚れをつけぬやう、[illegible]のやうめやう手入して置かなければならぬ。

純白 のストッキング―現代的な娘や奥様向きに[illegible]では近來盛んに用ひられるやうになつて來た。足にぴつちりと合つた純白のものは素足の美にもましてスマートな現代婦人を思はせてよい。

スカーフ ―ほんとうの使ひ方はふうわりと肩に纏つたのがよい。これも淡色の水色などが好ましい。そうして更に氣をつけねばならぬのはそのかけ方で首の低い人が餘りに長いのを用ひたり大柄の人が短いものを纏けたりしてゐては其不調和は最も見苦しい更に氣をつける



金の星

童話 中島波奈子作

2

この言葉を聞いて兵士は急に泣き出しました。

『お……お姫様、姫に……姫……』

[illegible]

お姫の瞳からは止め度もなく、涙が溢れました。

『お……お母様……』

『姫よッ』

二人はひしと抱すがつたまゝ聲を上げて泣きました

折しもサーッと云ふ、トキの聲に、兵士はッと顔を上げました

『お姫様、私はこうしておられません、ぐず／＼して居ては危ふございます、一時も早く安全な所に……』

と云ひ捨て、驅出して行きました。

その後一しきりお姫とコスモス姫は互ひにかたく抱き合て泣くばかりに、泣きました。

やがてお姫は涙の顔を上げて靜かに立上がりました、さうしてコスモス姫をまねいてお姫の部屋に連れて行きました。

お姫は自分の寢臺の前から、一ツの金の壺を抱て來りました。さうして靜かにそのつぼをコスモス姫の手に渡して

『姫よ、このつぼは母様がお祖母様からいたゞいた形見のつぼです、今このつぼをそなたに上げます、この後母様が居なくなつても此のつぼを母様だと思つて大事にして下さい、そなたが此つぼをなでながら母様〳〵と三度呼ぶ時にはこのつぼは母様に變つて、そなたの望むことをかなへるであらうから』

と言ひおへるとお姫はつと立てお窓をあけました、お窓には金色の星がチカ〳〵光つてをりました

しばらく仰つて居たお姫の窓の下をのぞいてゐたお姫は、突然身を躍らして窓から見えなくなりました。

『アッお母様……』

驚いて叫んだコスモス姫の聲に答へたものは、お姫が包まれたであらうお城の、ドブーンといふ物凄い音でした

たつた一人取殘されたコスモス姫のなげきはどんなでしたでせう お窓にすがつて

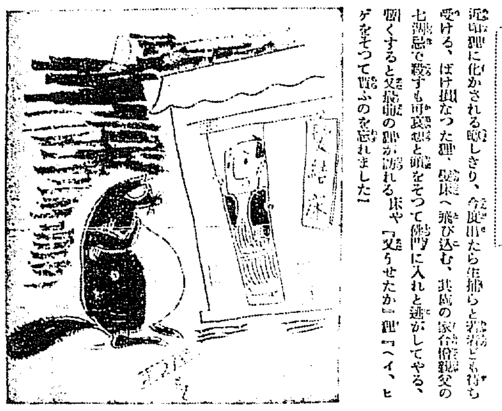
『お母様、お母様』

と、聲を限りに呼べど答へるものはお窓に光るチカ〳〵またゝく金星だけでした。

人の心をおびやかす鬨の聲は段々近く、そして段々はげしくなつて參ります。身も世もなくむせび泣いてゐるコスモス姫の所へ又一人の味方の兵士がかけ込んで參りました。

『お姫様、いよ〳〵敵はお城の門まで攻めて參りました、サア、私がおぶつてお逃がせ致しませう』

と、兵士は背をむけます。コスモス姫も今はないてゐる時ではありません、お姫の形見の壺を抱いて、兵士の背におぶさりました。



漫畫小咄五十題（16）

松田壽雄

近頃狸に化かされる噂しきり、今度出たら生捕らうと若者どもが待ち受ける、ばけ損なつた狸、農家へ飛び込む、其處の家の爺親父の七郎忌で殺すも可哀想と頭をそつて佛門に入れと逃がしてやる、暫くすると又最前の狸が訪れる床や『又うせたか』狸『ヘイ、ヒゲをそつて貰ふのを忘れました』

映畫幕の陰から（三）

説明者紹介

櫻田耕作君

といつてもファンには何人だかわかるまい、しかし櫻田三郎君―櫻田耕作君といへば喜樂館は時代劇の説明者である事は誰もにうなづけるそれで前名は本名、後名は藝名である。明治卅年生れで今年卅二歳熊本工業學校を卒業するや故あつて家を飛び出し京城に流れオデオン座に櫻田露鳴氏を師匠として其の日暮しの住みこんだのがそも〳〵今日への振出しである

◇それから京都、博多、臨時、門司、久留米等轉々としてまはりあるいた後[illegible]の主任説明者として居た[illegible]花田旭花君の勧誘により初めて渡鮮、當時ブルバードの浮物を上映したのが[illegible]のお目見得である。殊に廿一歳、

◇その時今の喜樂館館主[illegible]氏に見込まれて再び喜樂館に戻り爾來多少のいきさつはあつたが今日まで所と變らず櫻田氏をよき親分と頼いて年と共に精勤一生懸命に精進したのである

◇元來洋畫を説明してゐただけに時代劇になつても新しみがある、調子も本場でもまれただけにすこぶるよろしくさすがはと折紙をつける事が出來る

◇しかしあまり言葉を知らない、だから時には同じ事を何べんもくりかへしてゐるのを耳にする、しかし研究心の未だなか〳〵持つてゐる君だ、そこがたのもしい

映畫カクテール

◇蒲田の喜劇俳優、渡邊篤と、濱田陽子ちやんを巧みに使ひ、輕るいテムポで綴つた正喜劇『選擧三人男』を作つた[illegible]水宏監督は、再び渡邊、濱田の組合せで『踊る若者』を製作する。原作者は自ら寄り、[illegible]脚色した田園もの。

◇F・N社の怪優ハリー・ラングドンの新映畫『女權擁護』は一寸變つた作品で、原名とは違つて主人公が『女權擁護』に反對して[illegible]の權力を呼ばうと云ふもの、ハリー君と同じ状況の下にある世の亭主は一度見ておくこと。

◇東亞キネマの宣傳部長、平岡良一氏が原作した『[illegible]』は[illegible]石田民三監督、深雪明の主演で、前後編二十巻と云ふ大ものになり、本讀みも終つて近く撮影に着手となつた平岡さんの所謂『處女作』

かげせりふ

◇……[illegible]といつた[illegible]として別に騒ぎたてる程はないがしかし[illegible]がこの種に出た所が一寸面白い

◇……殊に今週の暗黒の樂園はよし三週間ながら中央館で上映されたフォックスの作品にしろ實に見ごたへのある劇である。

◇……ストーリーがとりわけよいといふのではない、勿論大作でもない、六巻ものであるが俳優の努力[illegible]如何に外國の俳優は全力を注いでゐるかを見るべきである、

◇……とにかく同館の[illegible]なる際にいでつゝあることは喜ばしい次第である、

そば』映畫は完成までの樂しみに取つておきの事。

ＪＯＤＫプログラム

五月十九日（土曜日）

午前一〇、三〇 料理獻立及日用品値段

一〇、三〇 家庭講座 家庭で出來るパンの燒き方 田中秀一郎

一一、三〇 天氣豫報

〇、四五 ニュース

六、三〇 映畫解説 人生サーカス 金永煥

DS管絃樂伴奏

童話『幸福な銅像』 高長煥

西道雑俳劇 金廷花

ニュース其他（鮮語）

八、一〇 非常ニュース、天氣豫報

趣味講座 陶器のお話 淺川伯教

筑前琵琶 [illegible]

義太夫 [illegible] 竹本光[illegible]

[illegible]

小倉市 西南女學院生徒 ピアノ伴奏 ハナンナー

ピアノ獨奏 [illegible] ハンナー

時報 翌日プログラム發表

將棋新手合（完）

於東京市日本橋區蠣殼町一ノ四 讀賣本特棋所

香落 △六段 飯塚勘一郎（東京） ▲四段 鈴木凱一（東京）

（圖は[illegible]指了の局面）

[illegible]

▽持駒 △飯塚氏 ▲鈴木氏

△七三銀 ▲八六金 △同馬 ▲同歩 △九九歩成 ▲七一角 △七二玉 ▲五三角成 △六二金 ▲五四馬引 △六三銀 ▲四五馬 △同銀 ▲同馬 △八六桂 ▲八七金 △九八飛 ▲九八金 ▲七七玉 △六五飛

迄にて飯塚氏の勝

評 本局は、最初下手が上手の三四銀留めに對して四五歩突きの急戰策を採りしはよかりしも三四銀と引いて守勢を採つた時輕率にも二四歩突きの惡手をなしたる爲め攻勢を持續する不能中盤からヂリ〳〵と中押に押しつけられて取られたるは下手方近來の不覺であつた

家庭衛生

◇若葉青葉の頃に

種々な皮膚病が多くなる、この原因は、氣溫が暖かく、自然汗や埃の爲に皮膚が不潔になり易いからである。皮膚病の多くは傳染病で、濕疹、疥癬、いんきん、田虫、しらくも、各種の皮膚炎が、非衞生な人達のみに多かつたが近來は各階級に非常に多くなつた、これは電車內や、其他人込で傳染したものが多い。殊に濕疹は激烈なかゆみを感じ、夜間安眠も出來ず神經衰弱になつたり、化膿菌の爲に丹毒や、敗血症となつて一命を失ふこさへある。

◇皮膚病は豫防さへすれば、未發に防ぐ事が出來る、其豫防法とは

一、常に皮膚を清潔に保つ事

二、衣服、寢具を清潔にする事

三、皆膚を帯せぬ事

四、電車、學校、劇場、理髮所、湯屋等に於ける公衆は勿論、各個人が十分に注意を拂ふ事

等で、接觸傳染性の皮膚病はその大部分がこのやうな處から媒介されるのである。

◇皮膚病に何が一番

有効かといへば硫黄である、然し從來硫黄劑は、其使用法甚だ厄介で、衣服を汚したり又惡臭の爲に頗る嫌厭されてゐた、處がその硫黄を、芳香ある軟膏とし、それに種々の藥劑を配合した、皮膚病新藥「アスター」が製出されて、初めて此種の缺點を除去せられ而も「アスター」はその硫黄が溶解狀態に存在する故に、皮膚に吸收され易く、完全に硫黄の作用を發揮させる事が出來るのは、皮膚病治療上の一大革命であると安藤醫學博士が稱讃せられてゐる。

◇著しい其効果

は勿論、使用も亦簡便で、殊に惡臭すべき副作用の絶無な點に於て實に「アスター」は各種の皮膚病に有効なる萬能藥であり、安心して使用の出來る點に於て、醫家の藥局に常備するに宜しく、更に素人の家庭藥として、最も好適な新藥であると、皮膚科の泰斗醫學博士佐藤先生、久保山先生、安藤先生、濱田先生達が口を揃へて推奬されてゐる。

佐藤醫學博士 安藤醫學博士 久保山醫學博士 濱田醫學博士 推奬

皮膚病新藥

アスター

☒皮膚に吸收迅速にして、少量にて患部のかゆみを去り、寄生菌虫を死滅し、速かに治癒に向はしむ。

▲無刺戟にして、副作用なし。

【適應症】疥癬、頑癬、白癬、鱗癬、陰囊濕疹、頭部顔面の脂肪漏、痒疹、匐行疹、及一般寄生性皮膚病

發賣元 大阪 丹平商會新藥部

B-4

油斷は大敵

内務省指定消毒藥

後藤デシン

蠅は人を喰ふ？

蠅は敵なり 蠅とり殺さゞる可からず

（知名藥店に販賣す）

日英米佛專賣特許 池田理學博士發明

世界的調味料

あらゆるお料理を美味しくする

味の素

天下到る處美味あり

何となれば到る處、味の素販賣店あればなり、今日直に、最寄の販賣店より求め來りて食味の不味を一掃せられよ

5—E

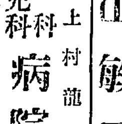
富士屋帽子店 京城本町三丁目一番地

帽子專門店として特長ある本町のフミヤへ 品が揃ふて値が安い

婦人子供洋服 帽子手藝一般 教授 京城府永樂町二丁目一六 小山敏子

院長 醫學士 上村龍藏 内科 小兒科 上村病院 京城府永樂町一丁目（商品陳列館前） 電話本局 病院 六一三番 自宅 三五六七番

天下一品 到る處氣人の良い此の銘酒和か松



ワカマツ

大邱 醸造元 若松商會酒造部 電話長二二番 一七九番

京城府櫻井町 若松商會出張員 電話本局九七五番

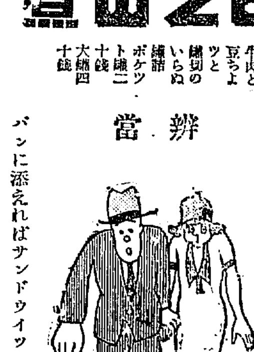
日之出煮

牛肉と豆ちよッと 鯛切のいらぬ罐詰 ポケット罐二十錢 大罐四十錢

辨當

御飯とこれで立派なお辨當

パンに添えればサンドウイッチ



H137

軍需經濟と産業の合理化（一）

濟南事件が突發してやれ出兵のそれ動員のと、誠に物騒がしい事になつて來た。期らして世人の注意が軍隊に向いた機會に少しく軍隊と合理化の關係を述べて見よう。蓋し國資の合理化は軍隊の組織や活動に學ぶべき點があると信ずるからである

戰爭の工業化

近代の戰爭は機械戰、科學戰であり、工業能力の爭鬪である事は敢て説明する迄もない。蓋し戰爭に於ける金融單位の擴大、生産能力の集中は經濟戰の集中であり、國力の集中である。規格統一も軍隊ではとつくの昔から實行してゐる。軍服靴帽、鉄砲其他あらゆる兵器、軍用品は總て標準化されてゐる。陸海軍の組織統制なども「産業合理化」と同じ事である。之れを一言にして云へば陸海軍は合理化の好模範であると云ふ事になる。それは其の筈であつて、近代の戰爭が機械戰であり、工業戰である以上陸海軍も亦合理化されねばならぬ理屈である。例へば能率増進と云ふ事でも今日では一般にこれをやかましく言ふやうになつたが、まつさきに能率増進を實行したのはドイツの陸軍であつた。我が國でも道路の事を最も喧しく云ふのは陸軍當局である。道路が惡くては軍隊の行動や軍需品の輸送に能率があがらぬからである。然しそれは一朝有事の際だけであるが商資の方は日々の事であるから商工業者こそ更に一層痛切に大きくして道路の改善を要求すべきではなからうか。

陸海軍が産業界よりも一歩進んで合理化を實行してゐるので今日では商工業の軍隊化とでも云はねばならぬ事になつて來た現にアメリカの商工業はヨーロッパ大戰後の合理化に際しては軍隊化したとも言へる。アメリカ人はそれをハッキリと意識しては居らぬが、事實がそれを物語つてゐる。（つゞく）

金融は一層緩漫

十八日に繰越された日銀券は十八億六千八百二十萬餘圓、前日比三千九百五十四萬圓の減少、貸出は四千三百七十八萬九千餘圓と前日に比べて發行額は九百七十一萬六千圓を減じ、發行餘力は九百七十一萬六千圓の増加を示し金融緩漫の感である

鮮銀券更に回收さる

一般經濟界は漸く平靜に歸し鮮銀券も漸次縮少し發行額は九千八百二十九萬餘圓と前日に比較して十萬三千圓と前日に比較して約四十三萬九千圓の回收を示し依然として緩漫である

爲替流出超過

鮮銀總裁および殖銀貯金で四月中に朝鮮から內地へ送金した金額は四百十九萬七千百四十一圓、內地から朝鮮にあてた額は三百十萬三千八十一圓であり差引百六萬七千五十三圓を內地へ流出したなほ朝鮮から滿洲にあてた金額は十八萬一千二百九十九圓であつて滿洲から朝鮮にあてた金額は十八萬餘圓。

爲替低落　上海向激落

朝鮮にあてた金額は三十四萬六百六十六圓差引十五萬九千三百六十七圓を滿洲から朝鮮に流入してゐる

正金建値引下　一ポイント方

【東京電話】正金銀行は十八日爲替建値を英米ともに一ポイント引下げ對米電信賣四十六弗二分の一、對英電信賣一志十片八分の七と改定した

濟南問題で惡化しかけた對外爲替は昨今またく沈靜氣味で十八日には正金銀行は又もや對米四十六ドル二分一、對英一シル十ペンス八分七と各一ポイント方引下げられにつれて一般爲替建値も對英一シル十ペンス三十二分の二十九と前日より三十二分二安、對米四十六ドル十六分九と十六分三安、對支上海向きは七十二兩丁度と三十二分の二十四安を示した。これは對上海向きの激落によるもので依然として對支銀が低落してゐる傾向で或は今後も對支爲替の低價は免れないであるとさへ觀測されて來た

特銀と鮮銀の唯合　一他の領分を犯すな

鮮銀の機能を發揮す　加藤鮮銀總裁語る

鮮銀總裁加藤敬三郎氏は就任以來初入城の加藤鮮銀總裁は「どうかよろしく頼む」と謝禮して語る

新任以來の方針で政策のやうに發表するやうに行かぬ、しかし當行の機能も發揮して行くまで後は朝鮮の中央銀行としての機能を十分發揮すること

に努める、銀行令の改正は總督府で考究中であらうが朝鮮と內地との間に特殊の金融事情があるとは認められるから內地の銀行令を適用しても差支へあるまい。前任地北海道と朝鮮とは五に相似た點がある、これは北海拓銀と殖銀と比較すべきであらう。これ等特殊銀行が商業金融をしてゐるため普通銀行から苦情を聞くが、これは五に立場を考へ他の領分を犯さないやうに心掛さえすればよい筈である。日本銀行が今や統制力を失ふとしてゐるのに對し、朝鮮銀行がよく朝鮮の中央銀行として商業金融をして居ることか強味であり、これは內地のそれに比較して一の進歩ではあるまいかだと內地は

てゐるが……、特殊銀行の使命として世上よく貸出を第一義として回收を第二義とするものもあるがいくら特殊銀行でも左樣無暗に放資出來るものでない。

貸出

してよいがこれが回收に相當あるものに對しては十分確實性あるものに對しては絶對に取締らねばならぬと思ふ。

北鮮豊漁　春漁期に入る　水揚增加

冠出近海漁獲は三四日前からの時化のため二、三日來不漁であるが漁內ものはウレ、チヌ、タイ、サバ等が少數ながら水あげされたヒラメは漸く漁期に向つた相當なれば水あげがあるが、未だ一般に水揚が盛んな漁獲は少し漁獲がないやうである。又ニシンは終漁期に入つたものと思はれてゐるが又々的外漁獲、交川の漁合で豐漁があり、十七日朝も二、三百駄の水あげがあつた、なほ鯖は年に入つてからマスの漁獲高は漁內だけでも四五萬に上り近廳漁業者萬駄で北は朝鮮だけでも二十萬駄近くの漁獲があつた由でマスはこれから漸くの日鰹の他に一般銀行がある。

日銀

の他に一般銀行があつて、何れも商業金融に努力し

慶南も豊漁

漁期に入るので今年は例年より數倍の水あげがある見込であると本年の慶南漁獲は一般漁業者間において多數漁獲が望まれる見込みで、鮑、鯛、鰆、鯖の漁獲も早かつたが、漁期は早かるべしと觀測されてゐるが、時季五月廿六日頃統營島長承浦沖合でサバ三十萬尾餘の初漁をみた、同方面は十三日にイワシ漁にまじつて約二千尾サバの水あげがあり、既に漁場各地においては十五萬尾に達する大漁で、當業者はいづれも本年の鱗漁は豐漁なりと活氣つき、昆島を中心に鯖出漁の漁船の集合多く、慶南北、全南の漁業者は九十餘隻の部隊を組合する模樣である、相場はいづれも沖賣しでは下の關へ運搬され鯖一尾七八錢見當である

私鐵延長　千三百マイル

昭和三年四月末現在鮮內私設鐵道免許線延長は一千三百五十五マイル九分で內營業マイル數は五百十三マイル八分工事中のもの五十四マイル六分工事施工認可線五十六三十マイル九分となつて居る。しかして昨年中における新線の開業マイルは六十四マイル七分でこれ等會社の株式分布は大部分內地にあるに鮮內人の所有にして約八萬四千九百七十八萬二千圓ありこれ等の會社の總資本額は一億百十萬、營業拂込額三千八百九十五萬圓で他に負債として債券および借入金二

煉炭需要　激增　四千トン增し

朝鮮の煉炭需要は年々增加し昨年は約一萬トンの增加といはれてゐるが之が大部分を占める鮮內主要消費地の平壤無煙炭消費は三萬七千百トンに達し前年より四千六百トン約一割二分の增加を示した仕向け地別消費高は左の通り（單位トン）

大邱	四七八
大田	二六八
龍山	一三六
京城	二六一六
鎭南浦	九七七
仁川	九八六
沙里院	八六二
平壤	一一八
安東	八七一
新義州	四三九六
其他	二五六一

朝鐵新線工事　豫定通り進捗

朝鮮鐵道會社北鮮線咸興、長津間十五マイルは殿敦工事着手中であるが來る十月一日から營業出來る豫定で同忠北線、清安、忠州間二十九マイルも來年十二月一日から營業を開始するべく豫定の通り進捗してゐる

內地人所有約一割四分朝鮮人所有約二分の狀態であるなほ滿洲及び本年度の事業を見るに現在施設線三十二マイル六分を示してゐるしかし鮮內私鐵は近く實施さるゝ私設鐵道補助規程改正により活氣を呈し敷設も進捗するものとみられてゐる

全南は春作良好豫想

全羅南道本年の麥作は一般に良好で約二割の增收と觀測されてゐるなほ棉花種子の播種については五月十日終了したが十二、三兩日の降雨の影響で良好、この調子なれば發芽よろしかるべしと豫想されてゐる

京東鐵道補助金　果して下附か　成行注目さる

京東鐵道は建設着手と同時に補助金の下附申請をして來たので目下鐵道部では詮議中である。京東線は大正九年三月免許され、水原から驪州に至る四十三マイル一の免許であるが免許後八年を經過する事まだ會社の設立を見ず、然

馬山製氷創立

京城鐵道松太郞、鐵西松尾電信、營州淸水德太郞、馬山水野奇その他の發起の下に今回資本金十五萬圓、四分一拂込で馬山製氷會社を創立することになり七月末までに創立するはずであるが製品は水産用と飲料用で本府からは約八千圓の補助金をうけることになつてゐる

穀信無配か

京城穀物信託は今月十を以つて決算を締切るが今期は倉庫出入閑散で一方金融方面は資金減少のため業績芳ばしくなく結局今期も前期通り無配であらうといはれてゐる

東拓支配人會議

東拓では六月四日より五日間東京本店に於て支配人會議を開催することになつた

商況

海外砂糖市況

キューバ粗糖　二弗八分の五
ジャバ五月渡　休會
同六月渡
同一五年六片四分三の

株式（十八日）

京取短期

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取　前	一四八			
後				
鐘新　前				
大新　前				
久原				
東新				
仁取				
同新				
安取				
朝紡				
三新鐵				
穀新				

豫定と日歩

銘柄	豫定	日歩	代引
京取	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株長期

銘柄	寄付	前引	後寄	大引
大株新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

大株短期

銘柄	寄付	前引	高値	安値
大株	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
同新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
久原	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日糖	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

京城取引所期米

當限 長期 玉數　買方　賣方　累計

京城現株

東拓 同新 新東 取新 日本 同新 富士 新石 日毛

期米（十八日）

仁川

限月	前場	後場
當限	[illegible]	[illegible]
中限	[illegible]	[illegible]
先限	[illegible]	[illegible]

東京

節	前場	後場
（一）	[illegible]	[illegible]
（二）	[illegible]	[illegible]
（三）	[illegible]	[illegible]
（四）	[illegible]	[illegible]
（五）	[illegible]	[illegible]
（六）	[illegible]	[illegible]
（七）	[illegible]	[illegible]
（八）	[illegible]	[illegible]
（九）	[illegible]	[illegible]
（十）	[illegible]	[illegible]

大阪期米校合

當限　中限　先限　買方　賣方　取組高

下關・桑名・釜山・大邱・群山

大阪綿花　前場　寄付　止め

海外經濟電報（十八日）

紐育銀塊	六〇仙丁度
倫敦銀塊	二七片八分五
對米爲替	四弗八八仙四分一
米棉	一四六弗八分五
スナイル株	
アナゴンダ株	一四七弗丁度

東京コール（十八日）

翌日拂　四厘乃至　一錢一厘
無條件　五厘乃至　一錢一厘
普通　五厘乃至

鮮銀銀況（十七日）

發行高　一億四千五百萬　比前日減
正貨準備
保證準備

日銀日銀況（十七日）
發行高
正貨準備
保證發行

砂糖保合

砂糖はその後更に需要みなく一般に相場は依然閑散である。市況は依然保合を唱へてゐる

鮮魚軟化

京城市中鮮魚の十八日相場は前日の高値より一轉安の軟化を呈した水揚高四千五百十四石四十錢貫賣二千四百六十九貫（單位十貫）

ダイ五五▲アタイ三五▲テヌタイ一三▲サワラ一八▲モエビ二八▲ヒラス二〇▲サバ一〇▲アヂ一三▲ゴ二三▲メバル一六▲ボラ一〇▲アナゴ一〇キイセ七▲イカ二三▲スズキ一八▲アワビ六五▲ニベ一〇ヨリ二〇▲カレイ八▲サ上ザツ五▲コチ六▲イワシ七▲サ一五▲並ザツ五▲カマボコ

綿布閑散

米棉一圓二十錢高と急騰に三品三圓方引締り先行見直りの成行、市中現物は地方入荷続かず三品好感ながら閑散乏しく依然閑散保合である

▲京城聯合會▲三二二▲人參二〇七▲鶏龍二〇六▲金剛山八八▲長鼓一八九▲鯛冠一七六一六五▲花鯉一三〇▲飛犬一一、六五▲鳳凰二三四▲双女二二七

外棉

（外電）米棉當限二十一仙九五、先限二十仙八二、一圓二十錢高印棉三八九圓比、天候不良で安値の買埋と思惑買に騰りである

大阪市中外棉唱へ（前日比較）

ストリクト　ミドリング　五月積（三〇）高
ブローチ　同　一四〇　一〇三高
ベンゴール　同　一〇四〇

株式

一服狀態　崩れと利喰出る

前場

昨十七日後場俄然爆發した勢ひ先、今朝は內地における大新のホケ氣味なのに對し、東新の鍍行を示し、當所も利喰と賣つ崩れ退きの混亂狀態で內地と同株のみは却つて無高の相場を見せた大新の鍍狀東新の暴騰と云ふ成り上り一服狀態に比し京取は大十圓の新株の安値を示したが、相場としては大かくて昨後場止に比し京取同取大新六十錢安東新二十錢高であつた

利喰押し

後場

前場一服狀態の機先、出後は當然利喰押しもある筈けに後場は更に仲悩み、東新も入十圓臺を割つて了つた、かくて昨後場止に比し京取十錢高　大新一圓二十錢安　東新一圓安と押された

何故爆發したか　眞因は尚不明

昨十七日後場、內地が前場に至つて俄然爆發したか、については昨報の如く、東株增資說と銀行の預金利下說——昨日鮮銀の利下說は誤りらしい模樣——濃厚と傳へられて前場以來急騰し始めた買方が手揃ひの買物によると傳へられるが、東株の增資內定なれば昨後場大新までの大招待高を見せたのが不審であり、又大阪勢場の東新寄付百七十四圓六十錢から引値八十四圓七十錢迄五圓五十錢高を示したのはどの程度の眞因と見て然し買上げがその間の探聞關係が怪しまれ

相場は穩健

昨後場の引跡氣配から見ると、今朝は更に一般高に買進まれるべく豫測されたが今朝の大阪は昨後場引と變らずに寄付そしてアト仲悩み、當所の東新が昨後場引より小高かつたのに過ぎなかつた、かくて今朝は大體において一服狀態と見られるに至つたがこれにつき一部では支那問題の納料增大騒念のためではあるまいか、と觀測された併し今朝の仲悩みは崩れ退き續け騰に對し賣方の利喰賣が出れた結局値を消して行つたことも有力な原因と認められるが、更に支那問題の形勢が未だ騒擾を許さぬので買方の態度も暫く一本調子の昂騰をすることも勘である。併し又、賣方としては今朝說いて徒來の態度に出たのを目指し、相場は穩健であり、同時に前途に上げ餘地を殘すものとして却つてこれに好感を表した

目立った商內

昨後場は崩れ物賣無の姿で引際買方の一入相場となり田中道のヨク買進んだ、併し今朝は松山、正崎田中友等は同一店から崩れ退きが出れば利喰も現はれると云ふ有様

株式

昨後場は何が飛ぶか天下も知れない

內地からは（一）東新增資說あり、本值り後場百九十八圓目標に買ふべし（二）預金利下說で東京は高氣配（三）造貨の目標の來るか未だ正確不明とある、でも

東新大新の代引激減す

今朝の代引尻を見ると、大新は百十枚と四百五十枚を又東新は三百六十枚と三百五十枚を何れも激減し日歩も大新は二十七錢に引下げれたこれは相場暴騰のため新田をためその他有力買方が引取つたためであるが、これ等引取つた株の大部分は同時に內地へ賣つながれた

賣方に追證

昨後場の暴騰で東新賣方に五圓五十錢大新に二圓四十錢も東新千五百枚で八千二百五十圓大新千六百九十枚で五千七十圓の追證を今朝立會までに徵收した

今日の手口

前場　昨後場の暴騰で商ひ頓に細み、昨後場の出來高一、四六〇枚、今朝は京取一〇〇、大新七三〇東新一、六〇〇合計二、四三〇枚と云ふ最近に珍しい大細盛であつた、今朝における五〇枚以上の手口左の如し

京取　買方新田八〇
大新　賣方大林一五〇田中友一〇〇正崎一二〇新田七〇松山六〇▲買方白井二〇〇松山一八〇新田八〇金秀五〇
東新　賣方松山三〇〇田中友三〇〇正崎二〇〇白樂二〇〇大新一〇〇古川九〇成瀨八〇田中道八〇京鐵七〇市川六〇新田五〇▲買方松山四三〇田中友三八〇正崎二五〇市川一四〇新田九〇古川五〇

問題は內地米

鮮米としては毎週の如く打續く卑天や出過ぎ模様で極端な賣物を告げ勢ひ產地等に引きつけられる外に已い狀態となつて居るか、然し問題は內地米で鮮米が其騰りに如何に伴ふかと云ふ程の鮮米としては益々不引合くなるので賣行きに支障を來し其結果は鮮米も伸力を殺かれるより外はない、從つて今後の問題は鮮米高に內地米が追從するか否や見物だと云はれてゐる

玄米買注文なく白米は休業狀態

固の定期高で正米も安値から約八十錢方立も直つたが、內地方面の取引は玄、白米共其割合に高くは買進んで來ず、此處に玄米としては全く買注文なしと言ふ有様であるこれがため市場の正米としては殆んど休業の狀態である

太良く賣る

今朝の通關良く賣つたのは京城後場筋の利喰賣もあるが一面には發田、群山及び各指續の正米筋が現物の買氣が立たないため賣物をもたらしたためである

期米

つよきよわき

期米　前年は五月一日の現在米高二千九百萬石で下峡れたのが今年は三千三百余萬石で反對にピンつくのだから相場だけは理窟で戰れない

△こうなると疲戰して居た買方も買力が出來るので戰事はまづ五分〳〵といふ所だが何分買方に人氣を挙鑑とか支那問題など人氣をそゝるに持つて來いの材料が續くは勢ひ出るだけ買方は一寸歩がわるい

△然に殘存米の表以來思惑家は持ち米を從々賣惜み出廻りが激減して居るなど賣分は買方の成績なしは平成にしかし買方は結局人氣から依然人氣されぬらしいが、それが落然である。然だ鮮安心と出かけるのは早いことはないか

△然に久しよりの斷惑にしては市やく後の高値來新の入十一圓八十錢を抜くに理あり、從ぜん相目をなしふするとかへつて相場が窮る惧あり、といふべし。

伸悩む

前場　昨後場は內地高で盛々買氣を剩戮し先限廿七圓七十八錢と更に盛騰を演じて打止め引アト氣配も卑實と相俟つて十ゝ高の人氣であつたが正米の賣行不良により今朝は採算筋の賣物が各地から入り込み取地は手堅く寄付つた、併し當所は只中限だけ寄付は二十五錢と七十五錢と反對に四錢安に始まりその八ハ現券をの賣物で七十七圓七十四錢と反對に四錢安に始まり一錢と落ちの賣物で仲悩みでアトは七十三錢から九錢と跳ね返して引終は現地の不出に七十二錢と伸悩んで前場を終つた

冴へかねる

後場　出場伸悩みの機先、後場は先限二十七圓七十錢と不勢に寄付きアトもさえかねる風情を續けた

相場の好調は一時的でない

當面の材料を解剖して見ると弱氣の紐みとするものは陳腐に屬する弱點無價値なもので其他には何物も見へからないのに反し、買方側には（一）支那問題の擴大で戰爭氣分濃厚となれる事（二）打續く早天で早魃（三）傍への買物幅輳せる事（三）殘存米の數量が一般の豫想より減少せし事め鮮家の賣惜みを助長して產地の出廻りが極端に減少せる事（四）今次の反撥で叛撥して居た買方にも相當餘力が出來た事、五）据米の换底と定期の割安で買米見れの遙のない事其他個個關係や株式高や米だ幾落も買材料は續くは以上盛入れ深く買進む材料とはつて居る、尤も右の賭材料は今次の反撥に際く織込んで居るので是れ以上盛入れ深く買進む材料となるかは疑問とされるが、既の如く軟材料が姿を沒して買材料が芽を吹き出して來た事は久しく洗變狀態として居り以上の効果を現す事が多いから一時的の人氣作用と輕視し難いとの觀測せる向もある

仁川各店俵合（單位百石）

大阪綿糸

限月	前場寄付	同引	後場寄付	同引
五月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
九月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
十一月限	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

横濱生絲

前場當限　先限　後場　先限

綿平錮

▲現物最高等

京城手形交換高（十八日）

枚數　金額

市中米標準値

玄米四等	一六圓四〇
白米卸値	一〇圓五〇
仁川一等白米	二九圓一〇

依然在荷薄　氣配は強硬

大豆

當限賣方 ㊀三二圓一六㊂八
同　買方 ㊁一㊂二六㊁二一㊂八
中限賣方 ㊀七五㊂一㊂三四
同　買方 ㊀三七㊂一圓四三㊁一
先限賣方 ㊀二八
同　買方 ㊀六四㊁二一㊂四〇

强硬相方の氣乘薄で定期は今朝も全部出來不申に終つたが、現物は在荷の僅に三萬四叺で、産地の出廻りが極端に減少して居る際とて依然强硬を呈した、而して內地方面から少しの買物が入り込めば弱ひ高くなるのを免れぬ情勢であつた

大豆全部出來不申

正米

京城正米　天候積れの早天は苗代用水の不足を告げ又不定の氣氛は本年作柄をしとなり手持筋の賣惜みへで諸出回の止むなき買ひ焦り相場はますく硬化し前日より一、二十錢强含みである、㊀三等二十六圓四十錢地場玄米二十五圓一等白米二十四圓五十錢料叺良種七錢九厘花米十七錢六厘大豆は龍山十八圓五十錢

仁川正米

㊀㊀三等二十六圓三十錢㊁四等二十六圓四等二十五圓四等二十五圓七等白米二十九圓十錢大豆龍山十八圓五十錢長湍十八圓廿錢永安平壤十六圓八十錢瓶州十六圓六十錢の唱であるが正米は內地不賣れのため高なくれの商況であつた

仁川穀物出入（十八日）

移出		
玄米（俵）	一、八四五	
白米（俵）	五三七	
粟（叺）		
大豆（叺）	三、六四二	
移入		
白米（叺）	一、四四七	
玄米（叺）	三、八〇〇	
入（袋）	一二〇〇	
米（叺）	三二五	
豆（叺）	三五七	

大阪市中在米

大阪市中在米十八日現在高は百四十五萬二千四百〇七俵と前日の在米高に比較して六千三百オ十五俵の減少である

東京深川在米

東京深川在米十八日現在高は四十三萬四千三百五十六俵と前日の在米高に比較して六千五百七十七俵の減少である

株式公債債券
京城證券株式會社
社長　南源兵衛
京取市場仲買
京城明治町二ノ八七

薩摩義士傳（六一）

中村兵衛作
神保朋世畫

訝しな合圖

待屋の判臓から、瀧蔵が下は四五人連れ、

「誰もおらぬか戻つたぞ」

紳士腰を上げた、そして尾もとも ヨロ〳〵と相變らず醉つてゐる女中部屋では、その聲にお米が胸をつかれた。他の女達は、

「又荒牧の旦那だよ」

「自家の親方だけが、大事なお客だく〳〵といつてたが、個個に私達には何にもならない。お客様だ」

「御祝儀も碌に出さないで、二言目には郡奉行は乃公のいふがまゝだとか、江戸役人は乃公が頤使してやるのだとか、大きな事ばつかりいつてさ」

「それに眠な目明し雨が取巻きで

外に二人の威兒がゐた。

「コラ女、なぜ出迎へをせんのだオ、お染もみたではないか」

如才はないお染は、それを聞く受け流して、

「オホヽヽ、ホヽ、いゝ御機嫌で旦那、今夜はねお客様がないので仕事にしやうかと、親方が

はや仕舞にしやうかと、親方がつたもんですから、ツイ部屋にこもりましたの、お氣にさはつたら堪忍して頂戴よ」

からいふ中に隣座敷の火の聲が始めた、奉從の聲も聞こえはじめた回蔵も樋次も大醉酊で、

「いひ醉はいらねへから、はやく旦那にお酬をして上げねへか」

「醉といやアお米はどうした、旦那のお酬はあの女に限るんだ」

お染は手をふつた。

「イエ今夜ばかりはいけないのですよ。わるい風がはやりますから、多分やられたんでせうよ。頭が痛くつて休んでゐますよ」

花ドは口を揃えて、「いつはりを申すな、たゞ今亭主が當から部屋で遊んでゐると申した。緋縮緬子を持つて参つたと……」

「イ、エそれからわるくなつたんで早蔵もたべずに臥てゐますので……すよ」

枕次は廻蔵と顔を見合せ、何か目と目で合圖した。

花ドはまだ承知しない。

「その位な病氣なら、一寸でもこいと申せ——」

「旦那方とは病氣だといふものを、可哀さうですよ。マア堪辨しておやんなせえ……なア樋次」

からいふと樋次は、おかしな目でそれと花ドへ知らせて。

「ねえ旦那、今夜はね、ソレ病氣なら……無理に……しやしたかい、斷簡に呼ばずに置いておきんなせえよ」

旦那々々つて媚て上げられて好い氣になつて御用風を吹かしてさ」

「誰か出て行かないと、親方が又やかましいよ」

「撚つてお置きよ。誰かゐるだらうから……」

下働きのお三が飛んで來た。

「ちよいと誰か行つて頂戴よ。旦那は怒鳴るし、親方は怒るし、堪らないわ」

女中頭のお染が不承無性に立上つた。

「今行くよ、さアみんな少し手傳ひや仕方がないさ」

二三人ゾロ〳〵部屋を出て行くを、お米はその背後からいつた。

「後生だから皆さん、荒牧の旦那が私を尋ねたら、頭が痛くつて附んでゐるといつて頂戴よ」

「アゝいゝとも、六ケしい事をいつたら、壓戰をみんな出してしまふから……オホヽヽホ」

女中連が二階へ來た時には、もう花ドは更紗座布の上に、恩籠居士として威張つてゐた。その左右に在目玉の樋次、縞襟の廻蔵、

丸まつや呉服店　電話本726

京染　京屋

京城日報
朝刊

日本商工界の太陽出づ

發表忽ち人氣沸騰！全國各地の飛電に應じ二百萬の内容見本即時動員

激烈なる現代商業戰の勝利者は現代商業美術全集の利用者である。顧客を吸收するショーウヰンドーの意匠背景、斬新なる看板及ポスターの圖案、人を引きつけるチラシ、最も有效な廣告の意匠文案等一として商業美術の恩惠に浴しないものはない。時代に後るるな！これ商戰場裡唯一の鐵則である。

豫約募集

現代商業美術全集

一冊一円

執筆家は現代第一流數百十氏

編輯所 アトリヱ社

全廿四巻　一冊一圓

1 世界各國ポスター集
2 實用ポスター圖案集
3 世界模範ショーウヰンドー集
4 各種ショーウヰンドー裝置集
5 各種ショーウヰンドー背景集
6 世界各國看板集
7 實用看板意匠集
8 電氣應用廣告集
9 店頭店内設備集
10 賣出し街頭裝飾集
11 出品陳列裝飾集
12 包紙容器意匠圖案集
13 新聞雜誌廣告作例集
14 寫眞及漫畫應用廣告集
15 實用圖案文字集
16 實用カット圖案集
17 文字の配列と文案集
18 チラシ・レッテル圖案集
19 新案商標モノグラム集
20 小印刷物及型物圖案集
21 カタログ・パンフレット・書籍・雜誌表紙圖案集
22 日本趣味廣告物集
23 最新傾向廣告集
24 商業美術總論

内容見本・實物見本　全國各書店にあり

東京小石川表町　アルス　振替東京二四八八八

實用圖案の世界的集成

増補新版

新英和熟語辭典

第四高校教授 文學士 篠原一慶
第五高校教授 文學士 岡本清逸
共著

最新ポケット型三六判　總革特製　金字優美　頁數千三百余頁

◆傑出せる五大特色◆

一、語數の多きこと。
熟語成句實に六万四千。從來英人の手になれる熟語辭典もその數一万を超えず、且つ近時英和辭典に熟語成句の數多きを誇ふ風あるも實數に於ては到底本書に及ぶべくもない。

二、辭句の類集排置に特別の注意を拂ったこと。
從來の英和辭典はこの點に餘り意を用ひてゐないやうである。本書は實際上辭句の検索に手數を省き得るから利便が多い。

三、蒐集の範圍が廣汎なこと。
文學上並びに常用の熟語成句はもとより、學術用語專豐富なこと。例へば法律上・商業上・工業上の術語及び英米に於ける有名な判例文又歴史上の事項も蒐集したるを以て、法律等を研究する學生にも必要なことはいふまでもなく、その他古事・諺等の豐富なるに到つては斷じて他の辭典の追隨を許さない。

四、外來語の豐富なこと。
英書に散見する外來語（例へば佛蘭西語・ラテン語等）を出來得る限り集め、これを附錄として卷尾に載せた。その數三千三百に達してゐる。

五、体裁の優美と携帶の至便なこと。
最新ポケット型三六判、薄手上等特製用紙千三百餘頁、全部新鑄活字印刷最鮮明、裝幀總革製金字優美携帶至便。

特價　金三圓五十錢（送料二十錢）

—提供期間—　六月十日まで

内容見本進呈

新譯註解和獨辭典

小田切良太郎　ウオール・フアルト　共著（二十八版）　定價金三圓五十錢　送料廿四錢

著者は共に多年高等學校に教鞭を執りし人。編纂の方式に於ても、動詞の蒐集に於ても、對譯語の選定に於ても、在來のもの、改良といはんより、寧ろ和獨辭典の創作たるを期したもの、獨逸學習者唯一最良の辭典。

ローマ字でひく國語辭典

文學博士 上田万年著（三十八版）　定價金二圓二十錢　送料十八錢

煩はしい字音假名遣ひや、難解な漢字の束縛を脱して、僅か二十余のローマ字さへ知れば、何人も自由に迅速に、所要の語を檢出することが出來る。最も進歩的で最も現代的で、又最も實用的な國語辭典。

東京神田區錦保町　振替東京五〇一二番　冨山房

改造社版

マルクス エンゲルス全集

現存する人々は現代思想の根幹であり、全社會運動の基調をなすマルキシズムの眞理を全解する必要に迫られてゐる。澎湃たる現下の經濟恐慌、勞資鬪爭の底流に何が奥深く潜んでゐるか？彼が説いた巨道は現段階に如何なる反映を見つつあるか？本全集は本社が苦心慘憺して學界の全權威に囑して彼の全體系を集大成せし萬古に輝く典章で、雨後の筍の如く簇出する此種全集界に獨り高く、巨大の姿と光りとを放つ。加ふるに彼の畏友であり全生涯の協力者であつたエンゲルスの全勞作を加ふ。飜譯の正確、流暢、本社は強き確信を持つ。

偉大なる全體系成る！！是れぞ人類最大の收穫！！

飜譯擔當者（順序不同）

福田徳三　堺利彦　森戸辰男　猪俣津南雄　河野密　向坂逸郎　莊原達　田中九一　楢崎煇
佐々弘雄　林要　嘉治隆一　後藤信夫　高畠素之　石濱知行　宇野弘藏　蠟山政道　我妻榮
堀經夫　平野義太郎　河村又介　中川善之助　山田盛太郎　加田哲二　小松原謙　友岡久雄　九谷夏雄
河西太一郎　丸岡重堯　平井新　小岩井淨　笠新太郎　宗道太　山口正吾　八木澤善次　後藤貞治
住谷悦治　松澤兼人　靑野季吉　堀眞琴　岡田宗司　松下芳男　石川準十郎　山村喬　三宅鹿之助
田上順造　榎本謙輔　坂本勝　鳥海篤助　高井三郎　大森義太郎　大塚金之助　山川均　高野岩三郎

豫約募集

〆切六月五日限

一冊壹円（甲種全二十冊　乙種全十五冊）
（新規會員の方資本論五冊を含む　資本論豫約者にして引續き御拂の方は資本論五冊を含まず）

第一巻——一八四一——一八四四年
學位論文（マルクス）
詩二編（マルクス）
プロシア新檢閲條例論（マルクス）
出版自由に關する討論（マルクス）
ケルン新聞論説（マルクス）
歴史法學派の哲學的宣言（マルクス）
第六回ライン州會議事（マルクス）
共産主義と一般新聞（マルクス）
ヘーゲル國法批判論（マルクス）
大陸に於ける社會改良の進歩（エンゲルス）
ルーゲに與ふ（マルクス）
ユダヤ人問題論（マルクス）
ヘーゲル法律哲學批判序論（マルクス）
經濟學批判大綱（エンゲルス）
イギリスの狀態（エンゲルス）
プロシア王と社會改良（マルクス）
神聖家族（マルクス＝エンゲルス）

第二巻——一八四四——一八四七年
イギリスの狀態（エンゲルス）十九世紀、イギリス憲法
イギリスに於ける勞働階級の狀態（エンゲルス）
カール・グリユン論（マルクス）
ドイツチエ・イデオロギイ（マルクス＝エンゲルス）
聖マックス（マルクス＝エンゲルス）
エルベルフエルト集會（マルクス）
フローレンに於ける諸國民の祝祭（エンゲルス）
ユーリドエンの商業論斷片（エンゲルス）
ニューヨーク「フオルクス・トリビユン」（マルクス）
保護關税制度か自由貿易制度か（マルクス）
ラインスウイスの共産主義（マルクス）
スウイスの内亂（エンゲルス）
道德的批判と批判的道德（マルクス）
哲學の貧困（マルクス——一八四七年）
自由貿易論（マルクス——一八四八年）

第三巻——一八四七——一八五〇年
共産主義原則（エンゲルス）
ドイツに於ける共産黨の要求（マルクス）
ドイツ國會（マルクス）
カムプハウゼン内閣（マルクス）
國民革命（マルクス）
ハンゼマン内閣（マルクス）
フランクフルトに於ける波蘭人の討論（マルクス）
フランス及びイギリス階級闘爭（マルクス）
シユレスウイヒ・ホルシユタイン事戰（マルクス）
クルリン反革命（マルクス）
ウイーン沒落（マルクス）
ブルジヨアヂーと反革命（マルクス）
プロシヤの決算（マルクス）
一八四九年の年頭感（マルクス）

第四巻——一八五〇——一八五二年
ハンガリー（マルクス）
民主的汎スラブ主義（マルクス）
ケルン勞働者に與ふ（マルクス）
パリーよりベルンへ（エンゲルス）
ケルン陪審法廷のマルクスの辯論（マルクス）
賃勞働と資本（マルクス）
フランスに於ける階級闘爭（マルクス）
ドイツ帝國憲法戰（エンゲルス）
十時間法案（エンゲルス）
フランスに於ける叛逆者と間牒（マルクス＝エンゲルス）
ドイツ農民戰爭（エンゲルス）
ルイ・ボナパルト（マルクス）
革命及反革命（マルクス＝エンゲルス）
ケルン共産黨事件の闡明（マルクス）
イギリス通信（マルクス）

第五巻——一八五二——一八五四年
東方問題（マルクス）
支那印度論（マルクス）
パーマーストン（マルクス）
露土戰爭（マルクス）
ドナウ公國占領（マルクス）
スペイン革命（マルクス）
クリミヤ遠征（マルクス）

第六巻——一八五五——一八五八年
イギリス軍事行政（マルクス）
聯立内閣の倒閣（マルクス）
パーマーストン内閣（マルクス）
パーマーストン傳（マルクス）
汎スラブ主義（マルクス）
議會内外に於けるイギリスの批判（マルクス）
ジョン・ラッセル卿（マルクス）
イギリス軍隊（マルクス）
カルスの沒落（マルクス）
十八世紀外交史の内密暴露（マルクス）
ホーヘンツオルレルンの謝罪（マルクス）
チヤーテイズム（エンゲルス）

第七巻——一八五九——一八六五年
經濟學批判（マルクス）
「經濟學批判」について（エンゲルス）
ポーとライン（エンゲルス）
フオクト氏（マルクス）
サボア・ニースとライン（エンゲルス）
國際勞働者協會創立宣言（マルクス）
價値價格及利潤（マルクス）

第八巻——一八六五——一八七七年
プロシア軍事問題とドイツ勞働黨（エンゲルス）
資本論第一巻批評（エンゲルス）
對普佛戰爭告示（マルクス）
フランスに於ける内亂（マルクス）
最後[illegible]（エンゲルス）

第九、一〇、一一、一二、一三巻——
フオクト氏再論（エンゲルス）
住居問題（エンゲルス）
バクーニン主義者の活動（エンゲルス）
ポーランドの一宣言（エンゲルス）
ブランキー主義（エンゲルス）
ロシヤ社會評論（エンゲルス）
ゴータ綱領批判（マルクス）
プロシアの火酒（エンゲルス）

第一四、一五、一六、一七巻——
資本論（マルクス）一八六七——一八九四年
剩餘價値學説史（マルクス）

第一八巻——一八七八——一八八八年
反デユーリング論（エンゲルス＝マルクス）
空想的社會主義より科學的社會主義へ（エンゲルス）
マルクス葬禮の辭（エンゲルス）
家族、私有財産及び國家の起源（エンゲルス）
如何にマルクスを飜譯すべからざるか（エンゲルス）
一八四五年及び五五年におけるイギリス（エンゲルス）
法學派社會主義（エンゲルス＝カウツキイ）
フオイエルバツハ（エンゲルス）

第十九巻——一八九〇年以後
ツアー制下の外交政策（エンゲルス）
マルクス對ブレンタノ（エンゲルス）
ドイツにおける社會主義（エンゲルス）
新に發見せられたる群婚の一例（エンゲルス）
資本論第三巻紹介（エンゲルス）
原始キリスト教史考（エンゲルス）
佛獨における農民問題（エンゲルス）
マルクス小傳（エンゲルス）

遺稿拾遺
勞賃（マルクス）
カレイとバスティア（マルクス）
マルクス自傳手記（マルクス）
强力と經濟（マルクス）
反デユーリング論手稿（エンゲルス）
辯證法と自然（エンゲルス）
エルフルト綱領批判（エンゲルス）
資本論第三巻補遺（エンゲルス）

其他短篇
「ライン」新聞に掲載されたもので、ロシア版全集に新に加へたもの、その他を收める

附錄
マルクス＝エンゲルス著作年表

第二〇巻——
書翰集

□體裁　四六判上製（總クロース、金文字入）函入、一冊平均約五百頁、八ポイント二十一行、一行五十四字詰□刊行期日　昭和三年六月より毎月一冊宛を刊行し昭和五年一月迄に全二十冊を刊行完結す□申込方法　先づ御申込の際申込金として金壹圓を御送り下さい。これは最後の月の會費に計算しますから、是非初月の會費は別に御拂込みを願ひます□會費（一）毎月拂壹冊に付壹圓（二）一時拂甲種（全二十冊）拾九圓、乙種（全十五冊）拾四圓、書留料共十四錢市内同十[illegible]

内容見本進呈

東京芝區愛宕下町　振替東京八四〇二　改造社

兩軍に停戰勸告
帝國政府の訓令に基き
芳澤公使と矢田總領事から
夫れぞれ口頭を以て

【北京十八日發】芳澤公使は政府の訓令に基き十八日張作霖に對し京津在留邦人の保護並に滿洲治安維持に對する帝國の態度を表示すると共に口頭を以つて戰亂の支那國民並に在支外國人のため避くべき所以を說き停戰勸告を爲した尙矢田上海總領事は黃郛及王正廷を通じ同日蔣介石及馮玉祥に對して張作霖同樣停戰勸告を爲したと確聞す

滿洲の治安維持に關し
南北兩軍に覺書交附
帝國政府の態度を表明

【東京電報】帝國政府は在支芳澤公使並に在上海矢田總領事に對し五月十八日を期しそれぞれ張作霖並に南京政府外交部長黃郛に左記覺書を交附して帝國政府の態度につき詳細說明をなすべき旨訓令したり

覺書

永年にわたる支那戰亂の結果一般國民の生活は極度の不安と困憊とに陷り支那在留外國人また固に安んじ業に從ふに由なき狀況にあるを以て戰亂が一日も速かに終熄し統一せる和平の支那を見るに至らんことは外支人のひとしく熱望する處にして殊に支那の隣邦として利害關係特に深き帝國の切望して措かざる處なり、然るに今や動亂京津地方に波及せんとし滿洲の地も亦將にその影響を被らんとする惧あるに至れる處、抑々滿洲の治安維持は帝國の最も重視する處にして苟くも同地方の治安をみだし若くはこれをみだすの原因をなすが如き事態の發生は帝國政府の極力阻止せんとするところなるがゆえに、戰亂京津地方に進展しその禍亂滿洲に及ばんとする場合には帝國政府として滿洲治安維持の爲め適當にして且有効なる措置をとらざるを得ざることあるべし、然れども交戰者に對し嚴正中立の態度を持すべき帝國政府の方針に至つてはもとより何等變改なき次第なるがゆえに、右の如き措置に出ずる場合においてもその時期と方法とにつきては兩者に對し何等不公平なる結果を生ずるに至らざる樣周到の注意を拂ふの用意あることを確言す

吉林軍懷來に集結
大同を撤退して南方へ輸送
張作相も引揚來る

【北京十七日發聯合】京綏線方面の吉林軍は懷來方面に集結する爲め既に大部分大同を撤退し續々南方に向け輸送されてゐる張作相は司令部と共に十七日張家口通過懷來に引揚げて來た

南軍の五千餘名
泰安附近より東進

【東京電報】濟南派遣軍參謀長發表＝飛行機よりの偵察によれば砲兵を有する南軍約五千は十五日朝泰安附近より二縱隊となり東進中でその先頭は十六日午前六時大陂（萊蕪東北方約十キロ）附近に達した博山方面の我軍に對するものなるや北軍に對するものなるや不明なるも博山駐屯の上村大隊および博山より一旦臨淄せる岩倉旅團を同方面に派し警戒せしめることゝなつた

馮、蔣が連名にて
日本人保護の布告

【鄭州十八日發】馮玉祥は泰安に於いて蔣介石と會見九日鄭州に歸り即日前線に向つたが濟南事件に對する排日行爲を嚴重に取締り蔣介石と連名の下に在支日本人保護の布告を發した

濟南通過不能の爲
南軍大いに困る
北伐繼續に大蹉跌を來すと
緩和に諒解を求む

【北京十八日發】某友誼への報告によれば蔣介石は總司令部の要求する五ケ條の要求中第三項だけを承認しその他は國民政府の意向なるが第一の要求は責任者の處罰とし正式謝罪と第二項賠償要求の撤去をなし殊に日本軍の行動全部を正當なりとする經緯とならば北伐軍の前途は大なる蹉跌を來すもので之が緩和を求めて居る

第三師團の
後續部隊出發
安滿師團長以下
三十五輛の列車で

【名古屋電報】第三師團後續部隊は安滿師團長指揮の下に十八日午前十一時半三十五輛の軍用列車で名古屋驛を出發大阪に向つた又同師團第十八聯隊は同午前九時、同十時四十分の二列車で名古屋驛を通過した

張家口の邦人
全部引揚ぐ

【張家口十八日發】京綏線の戰亂の前線は張家口に迫り、張家口に居る邦人は全部引揚げた

問題の魯臺大學
排日行爲を禁止して
支那兵の隱匿をせぬと誓ふ

【東京電報】陸軍省發表五月九日我軍の濟南城外攻撃に際し齊魯大學外にあつた我部隊は米人經營齊魯大學より飛來する小銃彈のため多數死傷者を出し同大學屋上にあつて敵襲および通信をなす、南軍と我軍には屢々衝突したため我軍は十一日午後憲兵をして校內捜査を行ひ小銃彈三十、軍帽、鞋、軍服、支那兵の證據品を押收し米國領事を經て事の重大なることを警告しかつ支那兵の隱匿をなさざることを誓はしめた

京漢線一部
開通

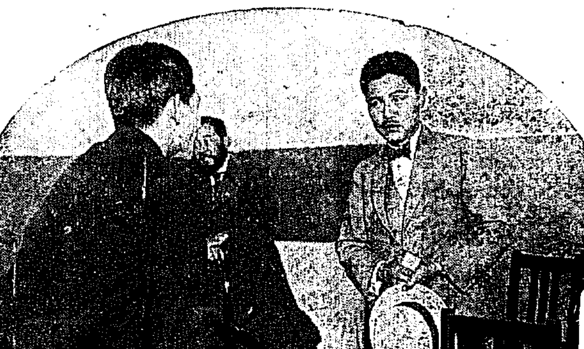
【鄭州十八日發】十一日より石家莊漢口間の京漢鐵道全部開通した

馮軍に四百名
の赤露兵混入

【北京十八日發】某友誼への報告によれば馮玉祥軍中の露國兵は約四ケ聯隊、騎兵二千で内蒙に於て某軍中に

佐々木中佐歸る

濟南の交渉中、支那兵から重圍の迫撃を受けた參謀本部の佐々木中佐は十六日午前九時四十五分品川驛着で歸京直に參謀本部に至り詳細を報告した（寫眞は背廣服で參謀本部に歸つた佐々木中佐）



獨逸人協會
南軍に荒さる

【東京電報】濟南十七日發陸軍省着＝二十五日城內緯四路門に近きドイツ人協會を襲撃せる南軍第二師の某隊が同協會および附屬小學校を占有せること明かにして同校內の黒板には打倒外國人と大書しあり又多數の小銃彈爆彈など散亂してゐた

濟南通過不可能なるため兩食糧難は後方部隊の供給出來ず北伐繼續に大蹉跌を來たすので日本の態度緩和につき頻に諒解を求めてゐると

黃氏射擊は
眞赤なうそ
却つて支那兵の暴擧に
憤慨して署名した

【東京電報】濟南發陸軍省着＝支那側は我軍が外交部長黃郛の住宅を射撃したと唱へるが事實は氏は支那兵に聊より我軍にて保護し旅團司令部に迎へて饗應したもので氏は支那兵の暴擧に憤慨し我軍の正當なる射撃事實を確認して自ら署名したものである

は赤露指揮者を配置づゝ配布され全體で四百名の赤露兵が入つてゐる

汕頭の排日
氣勢揚らず

【東京電報】日清汽船入電によれば十四日汕頭に第二次排日大會を開きたるも意見分れて氣勢揚がらず日貨排斥の實施も未だ何時ともまらず各種機關も平常と變化なし

支那問題聯合
協議會第二囘
二委員會を設け
初志の貫徹に努む

【東京電報】支那問題聯合協議會第二回は十八日午後二時東京會館に開會協議の決定したる對支問題決議案を附議滿場一致之を可決しこれが遂行を期するため對支問題委員會として日本經濟聯盟日本商業會議所

十九日の早朝から
北軍總攻擊開始
乾坤一擲の大合戰

【北京十八日發】奉天軍は十九日早朝京漢線、津浦線全線に亙る總攻擊を開始する、此の決戰は北支の支配權を決定する乾坤一擲の合戰である

奉軍の策戰
各方面の戰線に亙り
免も角も陣立成る

【北京十八日發】奉天軍の對南軍策戰は左の如くである

一、京漢線方面
第十軍を蠻州、曲陽等の山西軍に當らしむ第八軍（萬福麟）第十六軍（胡毓坤）第十七軍、（第一軍）をして京漢線正面の軍に當らしむ第二十軍（于學忠）第二十九軍、戢翼翹）は高邑、任邱より京漢線西側の側面攻擊に當る、元帥府直轄第三十軍は後方守備に當る

二、津浦線方面
孫傳芳、褚玉璞、徐源泉、王琦の各軍は滄州を守備し馮、蔣軍に當る

三、津浦、京漢兩線中間方面
孫傳芳軍と第十一軍は唐官屯、與濟間、大城に駐屯し津浦京漢兩線の援助をなす

四、京綏線方面
張作相、湯玉麟、孫宝鳳軍は一部大同附近に駐めて京漢線軍軍の援助に向ふ

張、楊歸京

【北京十八日發】張學良、楊宇霆は騎兵五百を率ひ十八日午前四時保定より北京に歸來した

平壤出身の
下妻梅治君戰死
大分聯隊に入營して
濟南事件で出動

【平壤電話】平壤府壽町六七方陸軍歩兵下妻梅治(二三)は十七日大分聯隊から濟南出動の命ひ犧牲となつて名譽の戰死をとげた、梅治氏は大分縣下毛郡和田村の叔父に育てられてゐたもので大分歩兵四十七聯隊に入營、今回出動したものである、平壤の實家は父と次弟秀雄(一九)と妹夫(二〇)の三人があり母はすでに數年前死亡して目下女なしの家庭である、戰死との報に一時は失望の色が同家をつゝんだが父は『何も國家のためです』と雄々しく語つてゐる

外山旅團
芝罘に集中
廿一日出發御用船で
大連に歸還の豫定

【チーフー十八日發聯合】山東派遣より派遣されてゐた第二十八旅團（外山少將指揮）は元駐地に歸還することゝなり、チーフーに集中されつゝあるが廿一日出發御用船で大連に向ふはず

芝罘太沽間
海底線開通

【東京電報】遞信省發表＝チーフー太沽間海底電信線二線は十七日開通した

對支決議案の要旨は左の如し

一、濟南事件に關する件
不祥なる濟南事件の勃發は極めて慨歎に堪へず、帝國政府の最も重大なる考慮を要す支那側の慘虐なる行動に對しては斷然たる態度に出で飽くまでもその反省を求むると共に此上事態の擴大を防ぎ將來此の種事件の絶滅を期するため最善の努力を拂はれんことを希望す

二、和平勸告の件
近年隣邦支那は不幸にして爭亂相次ぎ國内にては人命の損傷財產の破壞、租稅の苛斂誅求等實に名狀すべからざるものあり對外關係に於いては通商の阻害、邦人の生命財產の危害

三、條約尊重に關する件
近年支那側の條約改正希望に對してはその趣旨に於いて同情すべき點あるも交涉の相手方はその國民を完全に代表し得るものたるべく、その交渉亦合理的ならざるべからず、然るに支那の現狀を見るに彼我官民はざるべからざる義務を履行せず種々の口實の下に恣に之が改廢を圖り外人に對して益々不法の壓迫を加へつゝあり斯くの如きは支那と政治上及經濟上密接の關係を有する吾人の斷じて許容し難き所なりとす依つて我が政府は支那各地官憲をして現行條約を嚴密に尊重せしむるを主眼とし各地に發生する條約違反行爲群民の暴行等に對しては隨時隨所に我利益と居留民保護のため必要なる機宜の自衞手段を採りその結果各種の排斥運動發生することあるを一貫したる方針を持し以つて之が對策を講ぜられんことを望む

四、關稅會議の件
關稅會議は時局のため中止中なるも早晚何等かの形式に依り關係列國に對し之を提議し來るべしと豫測せらる緊より該會議は關稅制度改革及現行の各種不當課稅解決並に債務整理のため之が再開を必要とすべく我國としては大體前會議以來の主張方針に則りよろしく小異を捨て大同を取り努めて之が成立を計るべきなり該會議の再開は尠くも支那の國民を代表して認めらるべき政權よりの提議に對し主要關係國同一步調の下に初めて之に應ずべく別項平和に關する勸告と關係し以て國內統一の形勢到致に努むると最も適切なりと思考す

五、對支外交に關する件
從來我國歷代政府の對支政策を顧みるにその更迭每に變更習しきものありたるがため對支貿易及企業上有形無形の損害鮮少ならずしは勿論往々支那國民を誤解に導きたることなきにあらず依つて此の際政府は支那の和平並に兩國の經濟的繁榮を基礎とし政黨政派を超越せる對支根本政策を確立せられんことを望む

望月氏が內相
久原氏が遞相か
廿二日頃に親任式？

【東京電報】田中首相は十八日臨時閣議、鈴木前內相と會見協議の結果いよいよ決意したる如く望月遞相を轉任內相に、久原房之助氏を遞相後任に決定しそれぞれ兩氏に對して電話を以つて交渉を了したが廿一日三土藏相の歸京を待つて諒解を求めたる上二十二日頃宮中の御都合により親任式を奏請するに決したと確聞す

國體變革處罰
勅令案內容
十八日閣議で決定

【東京電報】國體變革處罰に關する件の緊急勅令案は十八日閣議において決定直に上奏御裁可の手續きを取つたが勅令案內容左の如し

第一條　國體を變革することを目的として結社を組織したるもの又は結社の役員其の他指導者たる任務を擔當したるものは死刑又は無期若くは五年以上の懲役若くは禁錮に處す

第二條　情を知りて前條の結社に加入したるもの又は結社の目的遂行のためにする行爲を爲したる者は二年以上の有期の懲役又は禁錮に處す

第三條　前二條の未遂罪は之を罰す

警保局長後任
長兵庫縣知事か

【東京電報】內務省警保局長後任は兵庫縣知事長延連氏に內定した

河上博士叙位

【東京電報】過般退職となつた京都帝大河上肇氏に對し十八日左の如く特旨叙位の御沙汰があつた
從四位勳三等　河上肇
叙正四位

學生監會議

【東京電報】文部省直轄大學學生監會議第二日十八日文部省に開會
一、學生の宗教的觀念養成のため佛教會館、基督教會等に補助金を與へて之を助成すべし
一、寄宿舍を完全ならしめ學生の理想をよくすること
一、スポーツ熱を鼓吹すべし
等の意見一致したがなほ協議を續行して學生の思想善導方策を立てるはず

辭令【東京電報】

任師範學校教諭（六等）　正七位　市村秀志
任府理事官（七等）　郡屬　堀山庄一
府理事官　鈴木吉彌
依願免本官

九日目勝負

聞月（よりきり）岩木山
常陸島（あうわたし）鳴の海
和歌島（すくいなげ）池田川
男女川（よりきり）錦城山
鶴岩（よりたおし）阿久津川
太郎山（つりだし）大蛇山
若常陸（ふみきり）翠光
玉碇（よりきり）朝響
寶川（ひきおとし）若葉山
錦ケ峰（つりだし）三杉磯
吉野山（つりだし）白岩
星甲（つきはなし）新海
山錦（一休）幡瀬川
錦洋（よりきり）荒熊
玉錦（一敗一勝）瀧ノ川
眞鶴（くびひねり）天龍
劍嶽（ひねり）大の里
外ケ濱（かけもたれ）能代潟
常の花（よりきり）豐國
常陸嶽（押し出し）宮城山
打出し午後六時二十分

茶話

▲陳情委員一行の招待　濟南事變陳情のため來城せる川添（南浦）長官（平壤）兩正副會頭は一行を代表して十八日夜七時本府出入記者團を朝鮮ホテルに招待

▲東大門警察署では十七日午後七時黃金町一丁目雅敍園に於いて吉賀署長以下、東大門署幹部並に出入記者の懇親會開催

若葉の萌る運動シーズン旅行シーズンと來てるのでお上りさんで、總督府廳の廊下は毎日ごく賑つてゐる▲これにモ一つ晩聞シーズンといふやつ▲きのふは鐵路神、けふは仁川あすは仁川とこやら▲だがいはゆる大學陳情といふやつは可成りゴタゴタしたものだ▲總督に二十余名それに新聞記者を加へると三十名からの人間がゴタゴタ這入るのだからたまらぬ▲しかしこの陳情と取扱ひには委員達も大分感激してゐたやうだつた▲總督に陳述といふことがある▲素人の說得などが假作りの智惠で地圖の說明におよんでゐるのがそばでは可成りおかしく見える▲總督は戰部の要路にゐて特に濟南附近の地形や敵彈の具合、風向きなどに詳しい▲だから時には陳情委員が專門的な質問にへドモドすることがある▲きのふもそうした話きがないでもなかつた▲それだけ地方民としては張り合ひがあつて嬉ばしかつたであらう▲陳情シーズンに慕れの一つや二つもかへつて面白からうテ。

經濟
四月中の
郵爲と振替

郵便爲替および振替貯金を利用して四月中に朝鮮から內地へ送金した金額は四百十九萬七千四百四十圓であつて內地から朝鮮にあてた金額は三百十萬三千八十八圓であり差引百六萬七千五百三十三圓を流失した又朝鮮から滿洲にあてた金額は十八萬千二百九十九圓であつて、滿洲から朝鮮にあてた金額は卅四萬六百六十六圓であつて差引十五萬九千三百六十七圓を滿洲から朝鮮に流入した譯である。

夏冬金融の閑繁

朝鮮銀行券の發行高とこの頃を比較して四五千萬圓の縮少を普通とし、現に大正十四年は四千四百萬圓、昭和元年は五千萬圓近い縮少をして居るが、前年度から繰越しの増加は本年は二億一千萬圓の鮮銀券が、五月中に九千二百萬圓と、千八百萬圓しか收縮せず今年も年初一億二千四百萬圓、五月中旬九千八百萬圓にて二千六百萬圓しか收縮して居ない、前年は財界恐慌も、因となつて居るが、この收縮率の低下は要するに、夏多の金融繁閑の一端とも見られる、米の補充が吹き初めたかといはれる、その原因としては次きのようなものが擧げられる
一、米が漸次平均賣される傾向あり米資金が何時までも動く
一、蠶資金の需要が年々增加して來る
一、土木事業資金が動く高が多くなりつゝある
一、肥料資金が近年四五月の閑散期に盛んに動いて居る
その他にも原因があるが、更に角夏冬金融の閑繁の相違が、頗ぶる向があるのは見逃せない

朝日醸造總會

朝日醸造會社は來る二十九日仁川本店に於て定時總會を開催すべきが配當案は年四分である

電興總會

朝鮮電氣興業は五月三十一日東京に總會を開くが配當は四分据置である外一二名取締役の補選を行ふ筈

取引停止

十七日▲自動車商會鮮三ノ九、金大泳

今回久保前常務の出張して居たが測量は契約を締結した前途では一週間以内に測量班を派遣する由

鮮米大豆の
輸移出量調べ

昨年十一月の新米の出廻り期より四月末に至る鮮米の移輸出は四百六十七萬四千四百五十石大豆の移輸出は百三萬九百四十七石なるが仕向け地別左の如し（單位石）

仕向地別	米	大豆
輸出	[illegible]	[illegible]
移大阪	[illegible]	[illegible]
神戸	[illegible]	[illegible]
名古屋	[illegible]	[illegible]
四日市	[illegible]	[illegible]
横濱	[illegible]	[illegible]
神戸	[illegible]	[illegible]
敦賀	[illegible]	[illegible]
下關	[illegible]	[illegible]
門司	[illegible]	[illegible]
博多	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]
輸移出港別	米	大豆
仁川	[illegible]	[illegible]
群山	[illegible]	[illegible]
清津	[illegible]	[illegible]
元山	[illegible]	[illegible]
釜山	[illegible]	[illegible]
木浦	[illegible]	[illegible]
鎮南浦	[illegible]	[illegible]
其他	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]

大阪交換所
漢城銀行脫退

（大阪電報）京城に本店を有する漢城銀行は第一銀行大阪支店を通じ代理交換を行つて來たが今回都合により大阪手形交換所加入を脫退する事となつたので組合銀行に於ても異議なく承認に決した

水利土改と契約締結

載寧、興水利一萬二千六百八十八町步の設計測量は土地改良會社代

株式

大株短期引跡

大新　九十二圓（八十錢安）
鐘新　百卅九圓六（六十錢安）
久原　六十四圓（卅錢安）
東新　百七十九圓二（六十錢安）

本玉

十八日前場に於る百枚以上の銘柄左の如し

▲大新　賣方大林一〇〇白井一八〇京證二六〇松山一〇〇金澗二〇八〇外小口三店▲買方洪股三四〇金四一〇〇田友一三〇松山四六〇新田二六〇田前六八〇外小口二店
▲東新　賣方大林一三〇白井三〇〇田友一九〇京證七三〇外山一〇〇新田一〇〇金澗二一〇〇自一方洪股二三〇正曉一五〇古川一六〇松山三五〇新田七八〇田前一〇〇日樂一二〇市川二〇〇
▲鐘新　賣方小口四店▲買方小口六店

期米

大阪期米市況（後場）

中城、近藤、村岡、田中寄林頭武貞、賣り太田、上柳、田金、管理、桶尾、買ひ廿九錢と一丁高に始まり利喰に六錢と押しアト地場手詰め買ひに廿八錢九錢と搦げ買物細りて廿六錢より廿四錢と大引せり

各地期米後場止

▲先限▲桑名夕場十一圓二九六三十二番六三▲名古屋三〇七五▲金澤二八八〇▲熊本二九二〇
▲大阪最終氣配廿二錢（二錢安）

鮮內延べ（十八日）

釜山米穀市場

	寄付	引前	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

大邱米穀市場

	寄付	引前	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

群山米穀市場

	寄付	引前	高値	安値
五末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六末	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
七中	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
出來高	[illegible]			

市況

豆粕ボンヤリ

豆粕はその後小甘の閑狀ながら安東乗は依然二圓十三錢處を唱へてゐるが市中實值は之より一錢方下廻つて居るが買氣相不興、不振、氣配ボンヤリの態である

硫安釘附

硫安は內地は既に手當一巡模樣に早くも頭重い成行きを見せて居る、當地も手當可成り行渡つて居る模樣に、相場も全く保合商狀に入り日當五圓九十五錢乃至五圓十五錢と釘附けられて居る。

洋灰弱含

洋灰は稼働緩和に內地市況の小弛みに人氣は軟弱を帶び閑期のことゝて、手堅く保合つては居るものゝ目先弱含みの態である昨今の相場は市中小賣二袋一圓四十錢見當である

陳情の意義と地方民の覺悟

問題は一つである。人智の開發と財力の充實と――唯これだけである。この一つの問題が容易に解決されないところから不平が生ずる。最近著しく殖えたかのやうに見ゆる地方民の陳情なるものゝ多くが、この一つの問題をめぐつて渦をなしてゐる。この渦の事によつて可成り惱ひを惹してゐる。總督府は、いはゆる陳情の地方民きのふもけふも、各地の陳情委員は續々として京城指して上つて來る。數萬の、或は十數萬の地方民の要望を擔へて來る陳情委員は、その目的とする總督並に總監に面接して、そして其陳情の目的に就て、何等かの收穫を得たか、收穫を將來にする豫想なり目論なりを十分把握して地方に歸つてゆくか、これは一個の問題である。何ゆゑとなれば、地方民諸君は大擧して總督府に押込む費用と時日の消耗とが果して何日の日にかり入れられるか、諸君の何人かこれに對して確然と答へうるか。然し諸君は何れも滿足して歸つてゆく、總督並に總監に面接して胸中に蔵せる滿腹の意見を陳情したことによつて滿足してゆく。これは何れもの場合における事實である。然しこれで果して陳情の目的を十分果したといふことが出來るか、いな問題は未だ解決してゐない。諸君は陳情の意義を十分に把握してゐないやうだ。諸君の陳情は、單に陳情のやりつ放しではないか。諸君は此點に重大な錯誤を知らずしらずの間に犯してをりはせぬか。

◇

問題は規制に迫る、陳情は要するに諸君の地方的不滿である、この不滿たるや朝鮮當局の途上にある今日、十二分に聞くべき理由はある。陳情の設備が不十分だ、鐵道の開通がなければ地方の發達に不便だ、米穀取引所を設けて貰はねば困る等々一々御尤もである、現在の施設が日に新にして日々に進む現狀にそはぬといふ地方民の不滿の聲は一方から他方へと、その地方の發展を雄辯に物語るものとしてかへつて喜ぶべきことである、一例をいふと鐵道網の施設の如きも卽ちそれだ、現在の計畫だけでは鐵道網の一部の貨物輸送に窒塞へ沖には多數貨物が空しく陸揚げの日を待つてゐる、陸には石炭山をなしてゐる、これでは物資輸送に大支障を生じ延いては經濟發展を阻むこととなる。これは地方民のいふ通り設備をモツと擴張せねばならぬ。しかし廿年前の鐵道網は現在の鐵道で何等の支障もなかつたことを考へたならば、鐵道網が二十年の間に長足の進歩發展したものとして大に喜ばねばならぬ。凡ての施設はこの經濟發展の力が、現在の施設に收容し切れぬところから生ずるのである。されば施設は如何に多數あつても足らず、却つて地方の發展として喜悅すべきである、しかし地方民諸君は、この地方的不滿を本府に陳情するに當たりなほ一つの考ふべきことはないか、なすべきことをなほ閑却してはゐらぬか。」

◇陳情事項の上から觀察を進めら

れて今日まで發展して來た鐵道事業の如きは、西鮮開發のためになほ一層の擴張施設を必要とすることは、すでに批評を超してゐる。だが擴張には財力の必要を條件とする。諸君の希望は正しい。しかし國庫には限りがある。朝鮮各地方の陳情には限りがない、この無數の陳情に具體的の答案を與へんとするには、國庫の大といへどもよく耐へ得ぬところである。こゝが頗ち問題である。各地方の諸君が國庫を狙つても、國庫の扉は固くしてなか\/開かぬ。これを開かせようとするには諸君の大なる努力を要する。合理的な努力を要する。それは何かといへば、諸君の智脳の綜合力である。詳しくいへば諸君が諸君の不滿を訴へる前に、先づ諸君は其衡め得たる智識の力とを綜合して其不滿、缺乏を補はねばならぬ。財力の不足は智力によつて補はねばならぬことは、單に個人の生活のみではない。國家においても然りである。人生は不滿その者である。その不滿をみたすには、智脳を活用するにある。地方の陳情委員諸君は、果してよくこの智脳を活用しつくして後本府に最後の陳情をなしたか、又陳情した後といへども、その地方的不滿をこの智脳の活用によつて幾分にても補ふだけの覺悟があるか、若しこれがなかつたならば陳情の意義を淺薄するものといはねばならぬ。單なる陳情ならば、それはそらしはせぬであらうか。合理的の努力――それのみが最後の勝利を得るであらう。合理的に、そして其地方にとつて決して幸福をもたらすのである。これが本當の陳情である。恥かしい、敢てこの一文を草するゆゑんである。

李王同妃兩殿下　御外遊に扈從して（八）

李王職次官　篠田治策

ナエアク、スロバキヤは最近出來たばかりの國で、何もお話するほどの材料がありませんが、イタリーにおいては、首相ムッソリーニ氏と會見遊ばされました。前に申し上げた通り殿下今回の御外遊は主として軍事方面の御視察でありますので各國においては陸軍の元帥や將軍を御訪問になつて親しく戰談を聞こしめされ御參考に供されたのでありましてフランスでは有名なジョッフル元帥と御會見なさいました、そこでイタリーに入國あるやまづ皇帝との御謁見後直にムッソリーニ氏を御訪問になつたのでありますが皇帝は極めて民衆的なお方でかつて宮城が御訪問になつた時、皇帝にはリフトのそばまで宮殿をお出迎へなされたので一行は侍從武官と思つてゐるとそれが皇帝であつたので一行は非常に恐縮したといふ話があります。それを聞いてゐたわれ\/は前もつて要心して參內しましたところ、例の如く皇后と御二人してお出迎へになつたのであります。そこで李王殿下と皇帝にはいろ\/と御挨拶をかはされわれ\/にも握手を賜つてほどなく御ひきあげましたが、陛下はすぐそこへ皇后がお見えになつたのでとう\/われ\/は皇后の御容顏には拜顏出來なかつたのでありますが、幸ひ殿下にはそのまゝの御感興でゐられましたので無事御挨拶をお受けになつたのであります。その後皇帝には民衆的にわたらせられ、從つて國民の興望もあつく、陛下は宮殿にゐられますが夜は離宮にお泊りだと承つてをりました。

離宮における李王殿下御招待の晩餐會も儀式張つたことはなく、各皇族方をおあつめになつて頗る家庭的なお催しでありました、その夜はしと\/と雨が降つてゐましたが、皇帝に御見送りになつた殿下には非常に御心配になつて、殿下の御手をとつて自動車にお乘せになつたほど御やさしいお方で御座いました。

その翌日、いよ\/ムッソリーニ氏と御會見なすつたのであるがム氏は御承知の通り、自分の意見通り實行して行く獨裁政治家であります。元は小學校の先生や鍛冶屋をやつたこともあり又或時は雜誌をやつた結果フランス語の先生をやつたり新聞記者をしたりした人物で、その風采は餘り上品ではないが體格は小柄なイタリーの中では飛拔けて大きい。私はナポレオンは見たことがないが恐らく繪で見るあのナポレオンとどこか似通つてゐるやうな氣がしました。ナポレオンはコルシカから出たといはれてゐるが實際はフローレンスから出た純粹のイタリー人ださうですから或はどこかに似てゐるところがあるかも知れません。イタリーは紀行文なんかでみると、泥棒や乞食が多く、しかも不潔で汽車の時間なんかめちや\/のやうに承知してゐましたが、私は今回の歐洲旅行中イタリーぐらゐ愉快な國はないと思ひました。

米國と「世界の霸權」

＝サイモンズ氏の論文譯＝　【NO.8】

宮館生

以上は米國に對する歐洲諸國民の政治的意識における攻擊であるが、この外部に文化的意識のものもある。卽ち南米と歐洲のラテン系國家たる佛、伊およびスペインとの間には極めて密接なる關係があつて、現にペリーの如きはラテン系南部アメリカ人の智的首都と稱して可なる位である、又南米のアルゼンチンのみにても既に百余萬のイタリーの移住民が居住してゐる、しかしてこれ等の狀況よりして歐洲のラテン系諸國は南米における米國の商業主義的進出を以て一の驚異なりとし、ラテン文化の統一的および精神的偉大を擁護するものなりと認めてゐる。又英國の立場よりみるところによれば、英國は南米の諸國に對しては何等政治的の野心はない。しかしながら經濟的關係において新興の米國と最も激烈なる競爭をなしてゐる場所は主としてこの方面にあるのだ。米國は通商上および財政上においてすでに確然として英國を凌ぎてその地位を奪つてしまつた。しかして英國が南米におけるその舊地位を回復しうべき一縷の望は、唯南米の諸國が一團となり、若くはその有力なる數ケ國が相提携して米國の進入に反抗する場合、卽ち一般に米國の經濟的進出を阻止するが如き場合においてのみ初めて期待されうるのである。翻つてこれを說明すればラテン系アメリカにおける米國の不評判が、現時英國における英國のそれの如くなるに至りたる場合においてのみ南米における英國の舊地位にははじめて回復し得らるゝのである。この意味においてハヴアナの汎米會議は歐洲のラテン系諸國と同じく、英國に取りてもまた甚だ重要なるものである。しかして同會議の經過に徵し米國のラテン系諸國が果して如何なる程度まで、よく北米合衆國の霸者權に對して反抗し、又一面北米合衆國は如何なる程度まで、全米に對してその霸者權を確立するに成功すべきやを知ることは出來るのである。汎米會議に對する諸國の興味は歐洲いたるところの新聞紙上に隙もなく掲載されてゐる、しかして同會議の直接の結果如何に拘らず歐洲においてはラテン系アメリカを舞臺として、米國と相爭はんとする經濟的競爭は熾烈となりつゝあることは疑ふべからざる事實である。從つて今後いはゆるヤンケー國なるものに對して南部ラテン系民の反感心とその國民的自意心とを喚起せしむることは今よりこれを豫想するに難からぬのである。ヨーロッパが現に旭々たる勢ひを以て發展しつゝある米國の經濟力に對抗すべく、努力に努力しつゝあるといふことはつとに自から感知してゐるところである、かつ又歐洲といへるが如き單一體のものなき狀態にあれば、その各國民は傳統的の關係により、相協力すべき見込みとては毫もこれなきのみならず、その大戰の經驗はなほこの上にも米國より受ける金錢を得べく緊密しつゝあるだけそれだけ米國の前には頭をあぐることの出來ない余儀なき形勢に陷つてゐる。しかしながら、兎にも角にも歐洲諸國を以てその共同の危險を感ずるなりとする感念の漸次顯著に認識されつゝあることは事實であつて決して輕躁の言ではないのである。歐洲の政局は近くその平和保障の方法を講じ得られたる際にも、米國に對する問題の解決は歐洲諸國民の間に行はれたのであるしかしながら歐洲諸國はそのいはゆる世界の強大國たる地位の下に政治的な努力をして米國を意識してをらなかつたのである。恐るることの意識が一般的に歐洲諸國民の腦裏にうかび來りたるは、米國がその海軍力を英國のそれと平等のものたらしむべく要望したる時からである。米國のこの要求は歐洲諸國民の手には既に安全の保障を奪ふべき問題であつて、從來の政治的打算の基礎はこゝに至つて全然變更されてしまつた。しかして歐洲諸國民の米國に對する從來の觀念は一變して恐怖憂慮の念となり、一方ならざる不安を惹起することとなつた。

最近三四ヶ月の短期間において、歐洲の政局は非常な變化を全く一變した、しかしてその間において米國は英國の海上權に對して挑戰し、大きに歐洲大陸の平和および安全に關する全然度外の改造を要求し、殊に汎米會議においては全米を事實の統一に破提せんとする手段を暴白した。これがために歐洲の諸國は從來かつて見たことなき緊張の眼を以て米國の一擧一動を凝視するに至りたるのみならず、多年紛爭をなやましめたる歐洲諸問題もさへ一時これを高閣に束ねて專ら眼をしぶしむることになつたのである。（完）

都市計畫と社會事業に就て（二）

京城府尹　馬野精一

幹線道路　大東京の都市計畫道路は既定線と將來の計畫線とになつて居ます。既定線はすでに決定した路線であります。從つて既定線は燒失した區域の線とこれについで既定線、更に將來の計畫線とによつて大東京の道路網が完了するのであります。まづ、丸の內を中心として一つの環狀線の道路が出來ます。これは大幹線が七つ、これは皇居を中心として環狀線を縱斷する放射線が十六出來ます。つまり環狀線の幹線七線と、放射線十六とで大東京の幹線が構成されるのであります。その間に小道路が縱橫に通るのであります。この總額は十三、四億の金を要するのであります。これが東京の都市計畫のアウトラインであります。

復興道路　東京の都市計畫の道路計畫から復興局によつて決定を立てた道路を抽出してみると大部分は完了してをります。この幹線道路の幅員は七十三米、四十間余であります。これは延長なものであつて、東京ステーションからお濠に拔けて坂下門に通ずる道路であり、復興事業中最も幅員の廣い道路であります。次ぎが四十四米、二十四間余でありますいはゆる東京の都市計畫の幹線道路の中で最も大きなる道路でありますこれは新宿を起點として上野に至る線で現在の京橋、日本橋の裏を通るのであります現在の東京では銀座が立派なる道路となつてゐますが、幹線としては不充分であり、大東京の交通量を充分ならしめられぬので、この裏に幹線道路を設ける事が必要となつたのであります。この大幹線は極めて廣く、殊に人口が稠密し地價も高い處なので容易に事業がすゝまず土地の買收は終つてゐますが、家屋の移轉が完了しないのであります、現在、ここをみますと、道路だけが徒らに、だゝつ廣いのが架設されてあつて、此道路は出來てゐないのであります。幹線の兩端をつなぐ線は新宿から品川に至るのと、上野から千住に至る路線になつてゐます。これは幹線道路の兩側をなしてゐます。これの幅員はといひますと、新宿から金杉町までは廿六米弱廿間で、金杉町から品川までの幅員は十八間、上野から千住に至る線は十八間となつてゐますこれが東京を縱貫する幹線道路であります。その次の路線幅員は廿七米、十五間、次いで廿五米、十四間弱、廿三米、十二間となつてゐます。此內十二間以上四十間までの道路は國の執行になつて居て內務大臣がこれを直營します。つまり、幹線は國の直營で出來あがるのであります。十二間以下六間に至る國部の道路若くは小幹線は東京市が執行します。かく路線の幅員で施工區別されてゐるのであります。大體において十二間以上は國、十二間以下は市が執行する事になつてゐるのであります

都市計畫區域　東京の都市計畫區域を申上げますと商業地域は震災で燒失した部分卽ち東京の下町であります。住宅區域は山の手でその他は工業地域となつてゐます、まだ未指定の部分がその間にちよい\/はあるのでありますが、東京の中央下町に屬する部分は商業地域で、山の手に屬する部分は概して住宅地であります。住宅地域と商業地域の外が工業地域となつてゐます。これはひとり東京ばかりではなく、內地如何なる都市の都市計畫でもかうなつてゐるのであります。

全國的に計理士協會　愈よ設立に決す

從來計理士の公認についてはいよ\/昭和二年十月一日を以て計理士法を以て計理士の存在が許さるゝこととなり、現在までに計理士の登錄せらるゝものは全國を通じて二百余名に達したのでこれが全國的計理士協會の設立を目論見、商工省當局もこれが設立に付き、東京計理士協會、日本計理士協會、東京帝國計理士協會、第一計理士協會、日本計理士協會（大阪）京都計理士協會、中央計理士協會等に對しこれが趨勢を爲した結果、この際に至つてこれが統一の醸成を見るに至りいよ\/全國的計理士協會の設立を勸誘し近く主務省に對し社團法人としてこれが認可を申請することゝなつた

滿鐵が今年度中に大肥料會社建設

獨逸の特許權を買收して大會社を建設する

〔東京〕政府は硫安肥料の自給自足策を確立する爲め農家における自給肥料の增大並に窒素肥料の生産增加をはかり、なかんづく窒素肥料は最も重要なる點に鑑みその供給增加と共にこれに伴ふ價格の低下をはかるため、過燐酸製造業者において窒素肥料製造事業を促成し、いよ\/次期議會に提案の計畫であるが、右計畫に伴ひ南滿洲鐵道會社では現在同社における金融能力および石炭を利用して今年度中に一大肥料會社を建設する意向である。卽ち滿鐵はこの肥料會社設立に關する根本的調査に着手中であつてこれが技術員を肥料王國たるドイツに派遣し、すでに歐洲における新式ハーバー法の特許權を買收し、目下これが研究を重ねつゝあるのでその計畫も間もなく實施される見込であり、しかして滿鐵における石炭から生産される肥料は年額約六萬トンの豫想によると、肥料を生産する事が出來、これを朝鮮內地に輸入するにおいては我國肥料界に一大革新を促す事となり一般農家に取つては肥料價格の低下をも期せらるゝ事となるので一般に歡迎されてゐるやうだが、一方において硫安製造業者なかんづく日本窒素肥料株式會社などはその影響上甚大なる打擊を蒙るものと見られてゐる。

全國工藝展　頗る盛況

今日から開催

〔東京〕本年の工藝品の助長をはかるため商工省は毎年全國的工藝展覽會を催し全國各府縣業者より一般工藝品を出品せしめこれが工藝品の發達を期しつゝあるが、今年度においても第十五回全國工藝展覽會を五月十六日より六月四日まで向ふ廿日間東京市丸の內商工獎勵館において開催する。その出品は一府縣、北海道、朝鮮、臺灣等より出品人數五百九十五名、出品一千八百十五點に上り、この內審査の結果入選のものは五百八十九點に達し、更に再審査を重ねた上これが等級を附すべき事となつてゐる。出品種別は金屬器、漆器、陶磁器および硝子器、木竹器、染織、刺繡、その他工藝品である、なほ同省では從來の工藝展覽會を秋季に開催してゐたが、今後毎年春期卽ち五六月中において開催する事に決した。

大邱府協議會

大邱府では山崎府尹着任後最初の協議會を廿七八日頃招集し左記の件を附議するはずである（大邱）

一、府內土地賣却に關する件
一、前府尹に對する慰勞金贈呈の件
一、其他當面案件

元山繁榮會總會

元山繁榮會では十九日午後三時より丸芳において定時總會を開催左の問題につき研究するはず（元山）

一、元山公會堂設置に關する件
一、元山港利用に關する件
一、元山港岸設備に關する件

創作　屍戀

三城潔々　＝（四冊）＝

（人間は男も女も、一度結婚すれば、なぜ家庭生活に不必要な一切の事をあきらめねばならないのだらうか、心にどんなことを思つてゐても、それが形に見えないものであつたら、夫をいづはり自分をいづはり、さらに世間までもいづはつてまでも表面でいゝかげんなよろこばせをいつて夫につかへ要をいたはつておらねばならないだらうか、夫婦關係といふものはどうして、もつと自由な、束縛を受けない、大きな理解のあるそして寛大なる調和がはかられないだらうか、夫婦がどんな冷たい心をもつて向ひ合つてゐても、表面しがらみのためには空虛な心を抱いてまでも、夫と呼び妻と呼ばれて我慢をしてゐなければならないのか、それがいはゆる世の中といふべきものであらうか。

自分はさうした疑惑を持ちながら同棲が出來なくなつた。自分は長いことその侮辱と屈辱とに甘んじて來たが、もう堪へられなくなつた、貴方は自分の夫である、が一面夫ではない、自分は瀧田さんを裏切つたことが悲しい、自分は瀧田さんと別れたことが悔しい、月日が經つに從つて瀧田さんと感ずる心は強くなつて來るばかりだ、あなた、魂のぬけた、ぬけがらのやうな自分を無理に引とめておくより、いさぎよく自分を離緣にやつてくれ」

といふ意味のことをまくし立てました。私はそれが正氣でいつたことを確めると、もう、私も堪まらなくなりました。瀧田さんと彼が若き日に樂しく語らつてゐた情景がま\/と浮かんで來ました。私は烈しい妬心に燃えました

『畜生、よくも今まで假面をかぶつて僕をだましてゐた』

と憤怒が一時にこみあげて來ました。いきなり私は彼れの髮をとつて、部屋中を引廻し私でさへも死にはせぬかと思ふほどぶちのめしてやりました。しかし俊子は、私のかやうな虐待に對して、少しも反抗することもなく、泣き聲も立てず、蒼白な顏をして眼をとぢてゐました。私は彼が、女ながらも感歎に大聲をきめこんでゐる形相を見て驚きました。そして力をもつて彼を虐待したそのあとの寂さが淋々と私の腦をせめて來ました。いひ知れぬ淚がこみあげて來ました、俊子もまた聲をのんで泣きました。私はその場合二人がなぜ泣かねばならぬか判らなかつたのです。

二人は二時間あまりも泣きながら夜具の上にすはつて、一方では色々のことを考へてゐたのです。男としてはこんな侮辱を妻から與へられた以上、斷然離緣せねばならぬ……といふことを私は考へたのでありますが、さて、自分は果して俊子を離れて生活しうるものであらうか――に思ひ至ると私は何だか寂寥でも襲はれるやうな失望を感じました。事實私は俊子を離すまいと決心したのであります

それから俊子は自分の部屋にいつて手箱の中から心のありたけを認めつらねた瀧田さんに對する十數通の手紙を無言のまゝ私に示しました。これは瀧田さんに出した何か手紙の書きかけでためてゐたのです、それを讀んで見た私は、自分の猜疑が誤りであることを悟ると同時に瀧田さんに對する俊子の心持ちを充分に理解することが出來たのであります

はじめは、よそ\/しい態度をしてゐた僕作はもちろん。かるい興味をもつて聞いてゐた英木も、一言一句、火のやうな熱をもつて語りつゞける、榮野の話にはしだいに心を惹きつけられずにはゐられなかつた。彼の話はいつはてるともなく續けられました

「瀧田さんに會ひたいといひはなつた俊子は、なほも私に對してこんなことを申しました

たまされるな

新發見の種々の手段　素人で出來る淋病の檢査法

淋病には新發見の注射藥だとか腦藥だとか廣告してあるが、そんな療法はまだ醫學界では認められて居ないのだから注意せねばならぬ、まづその藥効を知るのは小便の檢査である。朝起きたての小便をコップに取つて見ると、小水の中に白い糸屑様のものや細いゴミの様なもの（淋菌）が浮いたり沈んだりして居る。藥を服んでも注射してもそれが取れない様では藥効はないのである。商會の藥を服用すれば其日からそれが「淋菌」目に見えて減じるこれが何より藥劑の有効を立證するのである

りん病

諸　八日分　四圓
合
藥

淋病が男子より女子に傳染する時は子宮病となり、コシケに下り、足腰はつり、ヒステリーとなり、その他諸病を起し、遂には不姙症となり、又男子も淋毒の爲め〇邪不能となり一生不具者となつて了さねばならぬ、故に淋病治はいろ\/と迷ふ事なく一時も早く商會の東京販賣所にて御相談あれ

商會が花柳病専門藥舖として設立し、全國の都市は申すに及ばず海外まで販賣所を設置し東洋一のチエンストアーとなり、東洋一の製造商を見るに至つたのは天下周知の事實である

如斯發展したのは此淋病藥の有効なることを立證するものである

商會の製劑は日本で初めて出來た最新式の電氣工場で製劑した良劑である

商會の淋病主藥は治淋內服藥として、特許薬主藥は梅毒內服藥として、醫學上最も有効と確定し

帝國醫科大學病院
歐米醫科大學病院

にて實驗使用せられつゝあり、衛內務省衛生試驗所の封緘せる優良藥を配劑せる事を保證す、若前述の證言に違へる事を發見せる時は分析料百圓進呈す

ばい毒

諸　八日分　四圓
合　三圓
藥

梅毒、ヨコネは切らずに、カンソ其他梅毒に原因する病氣なら皮膚病に効果顯はる

●淋病梅毒であらゆる治療をなすも效なき患者は一度有田ドラッグ商會に來店相談あれ、打捨て置けば病毒は子孫に遺傳し一家を破壞するに至るのである

セニ

賣るを者ありあ　に箱藥

本舖　大阪內本町二
發賣元　大阪心齋橋南詰　東京日本橋通四
『有田ドラッグ』
『有田音松謹製』
この文字無きものはニセ物なり

有田ドラッグ

西部專賣所所在地

◉朝鮮　京城―南大門三　黃金町　錬兵町　仁川―宮町　釜山―辨天町　大田―春日町一　群山―東榮町一　全州―高砂町　木浦―榮町　龍山―港町　大邱―本町　京城―驛前　元山―本町三　大邱―京町　平壤―新倉前　清州―本町　晉州―本町　鎭南浦―三和町　光州―本町　平壤―館前　新義州―常盤町二　元山―本町二　咸興―本町　羅南―生駒町

◉滿洲　大連―浪速町　大連―敷島町　旅順―山村町　奉天―東洋町　奉天―紅梅町　撫順―東三條町　鐵嶺―島町　開原―市街　四平街―　長春―二條通　營口―永世街

◉福岡　博多―吳服町　博多―網場町　門司―棧橋通　小倉―京町　八幡―前田町　戶畑―中本町　折尾―堀川　若松―本町　直方―殿町　飯塚―本町　田川―大正町　甘木―甘木　大牟田―新榮町　久留米―日吉町　柳河―沖端町　羽犬塚―本町　吉井―本町　宮島―本町　福島―本町　八女―本町

◉佐賀　佐賀―驛通　唐津―材木町　相知―本町　伊万里―本町　武雄―驛通　鹿島―新町

◉長崎　長崎―浜町　西浜町　佐世保―島瀬町　本浦―五島町　大村―本町　早岐―驛通　島原―中町　平戶―　富江―　五島―福江町　對馬―嚴原町

◉宮崎　宮崎―橘通四　都城―驛前　小林―驛前　妻―町　高鍋―驛通　延岡―驛前　飫肥―町　日向―細島町

◉大分　大分―竹町通　大分―堀川町　別府―流川通　中津―本町　日田―豆田町　佐伯―仲町　三重―驛前　竹田―本町

◉熊本　熊本―新市街　高田―大路　四日市―　柳ケ浦―驛前　日田―　森―二葉町

◉鹿兒島　鹿兒島―東千石町　加治木―　伊作―　加世田―　枕崎―　指宿―　川内―太平橋通　大口―　鹿屋―　志布志―　名瀨―

◉臺灣　台北―本町二　台北―新起町三　台北―大平町四　基隆―明船頭　新竹―街東門　台中―榮町三　嘉義―驛前　台南―末廣町二　高雄―山下町　宜蘭―街南門

新頭痛藥

齒痛　頭痛即効　頭腦明晰

老若男女も服薬に安全

名古屋有田藥房

彼等の円滿振り！

新婚の夫婦よりも圓滿なるかたと云ふ

チエヤー服藥による

健腦――健力――絶倫

の故を以す

滿腦新劑　チエヤー

本舖

合資會社　松內捕陽堂　大阪

温突室育雛法（五）

慶南道種畜場技手　古田眞一

第十章　温度

温度は温度の高い低いが原因となつていたむ事は決してありませんが病的の原因でありますから高い低いとまうしましてもしれてゐます高ければ高い様に低ければ低い様に雛の世話をすればそれでよろしいのです。然し高い温度程危險が伴ひます又余り低い温度で飼へば飼育日數が長くかゝりその中に天候の不良な事にあひますと不利益でせう。前にも述べた如く先づ七十二度位の適當な温度は温突室では困難な温度でなく雛の體質から見ても良い温度でありますこの目的温度にして置く事は温突室として頗る便利です。何となれば温突室は全く温度の變化が少いからであります。然し寒い日に目的温度にのぼせますと勢ひ乾燥いたしますから給桑上注意せねばなりません即ち雛の食ふ外に火の食ふ桑を與へる事になりますが場合によつては一、二割乃至五割も増して與へる事もあります

第十一章　濕氣

一般養蠶家は濕氣に對する觀念はたゞその多きをきらつて少きは尊ばれに對してゐる様におもはれます。これは間違つているのであつて濕氣は多すぎても少すぎても害なければなりません濕氣の多いのは乾燥を妨げて飼育が困難になりまする間接の害がありますが此事は前にも述べた通りであります直接の害は之が體に蒸熱を起こします蒸熱の事は蠶上尤も恐れる事と前述の通りでありますゆゑに室内の空氣の流通をよくすれば蒸熱を醸す事はありません向濕氣が多い時は蠶がゆるんで育ちます水肥りになりますそれでこの場合は乾き蠶座を使用するなり室内の空氣の流通をよくするなり害へさせぬ程度内で休食時間を長くするのであります然しながら春蠶において稚蠶中はオンドル室にあつてはか様な場合はまづ少いので多くの場合は乾くのでありますから濕氣の少い時は蠶物が皆乾きます室内は乾く蠶座は乾く給桑した桑は瞬間にかわくといふ事になりますかくの如く桑が速かに乾くと蠶は充分に食い込む事が出來ません食はぬ中に桑が乾いてしまいますから桑が不足になりますこの通りの間接の害は仲々恐ろしいものでありますゆゑに給桑數を増加して與へて置きますれば從つて蠶桑も多く要しますが濕りが減になりますので萬事こゝに困難するのであります

第十二章　換氣

われ〳〵は空氣を呼吸して生きてゐますが如くに蠶もまた呼吸してゐます、從つて蠶が大きくなればなるだけ室内は悪い空氣が澤山出來ますからそれだけ空氣の流通につき注意せねばなりません、澤山人の集まつてゐる芝居見物に行きますと頭が痛くなりますのは多くの人が吐き出した悪い空氣を呼吸します結果でありますが外へ出ますと直に頭の具合がよくなります事を皆さんは經驗するであります。しよう蠶座も亦同様な事でありますから蠶が五齡になりますと之等注意もせねばなりません、悪い空氣であるかないかを知るには室内の臭氣をかぎわけるのであります今室内の空氣はいかなる狀態であるかを識べますには室外へ出て數回深呼吸をして鼻の感覺を新にして蠶の香もよく感ずる様になりましたら飼育室の外側に來て戸を少し開きますれば室内の空氣が一時に押し出しますから此期を逸さず素早く香を嗅ぎますとすぐ室内の空氣の狀態が知れます普通奇麗なる室の香を識べて置いてそれと違つた香がすれば悪いのでありますから戸を開いて新鮮な空氣を入れなければなりません前にも述べた通り溜れぬ様に注意するのであります換氣は大切であるが何時でも蠶室に行へといふのであります時には余り換氣にしてはよくない事もありますそれは如何なる時かと申しますと晴天打ち續き空氣中の濕氣は日増し減少して蠶物は皆よく乾燥するといふ時には室内は乾火して温度を上げてあります室から室の内外の温度は相當に違つてゐる寒い時ですから自然に空氣の流通が行はれてゐますから室内の空氣の汚れの心配はありません。寧ろ上から申しても桑の枯渇が甚だしいので不經濟ですから換氣は余り必要がないのであります

慶尚南道

家屋の建築條令　都市計畫上改正を切望

釜山府近來の膨脹は殊に市街地域と隣接區域地帶に著しく都市計畫上頗る注目すべき現象である此程に府の市區改正によつて新道路の開設も着々進捗しをる狀態であるが新に建築される家屋を取締る建築條令は大正元年發布取締規則として發令された取締り規則あるのみで當時の釜山府の狀態と今日とは全然面目を異にしてをるので新建築の取締上に不備なる點少なからずかつ市街の美觀上よりするも不體裁なること甚だしく府においては大正十一年以來同取締規則の改正方を道當局に希望しつゝあつたが未だに改正をみずこれが改正實施は都市計畫の成立と多大の關係があるので同案の成立と關聯して改正案も實現すとみてをるが現在の如く發達に發達を遂げつゝある釜山としては一日も早く建築の改正を切望してをる

釜全線敷設計畫

釜山商業會議所では釜山全州間の鐵道敷設計畫をたて目下具體案を考究中であるが交通部および役員會では鐵道敷設會社においては既設せる金泉三千浦間のいはゆる金三鐵道の實現をせる同社社長と實現交渉に釜全線の計畫に關して協議を遂げる事となり同男に交渉中の處廿三日東京より來釜する同氏と會見することに決定しこれがために計畫中の委員を會議所に招きくりあげて釜山へ歸來せしむるやも知れず（釜山）

馬山學組　秘密相談會　土地立退問題につき

馬山學校組合の所有地にかゝる馬山府二丁目鐵道士井上謙理氏に貸與しある土地三百四十余坪は去る大正十四年中立退きの契約にて一ケ年を限り新街の契約成立してをるものであるが期限後一ケ年を經過するも更に立退かさるを以て學組で更に組員の交渉を繼続したるも井上氏はかつて一旦だに立退きの交渉を受けたる事なしと稱して容易に立ちのく模様の見えぬので馬山學校組合は十七日午前十時より馬山府會議室において秘密相談會を開きその善後策を協議したが右の土地は馬山高等女學校の敷地として昭和二年度に地均し工事をなすべく地方費より三千圓の補助を受ける工事なるを以て若し井上氏にして立ちのかず地均工事を完了せざるにおいては三千圓の補助は貰へなくなるので一般組合員は氏の態度に對し憤慨してゐる（馬山）

馬山海面埋立工事　七分方進捗

馬山府の海面埋立工事は後松太郎氏監督の下に高澤組が請負にて昨年十一月中より埋立に着手したがその工事は余り進捗し目下七分方の進行を見つゝあるが來る七月中には全部の完成を見る豫定である（馬山）

教育振興の研究論文發表

釜山教育會では教育振興の爲府内各小學校より研究論文を募集し詮衡中であつたがこの程審査委員によつて左の如く賞狀および賞金授與式を二十二日午後一時半より第七小學校にて擧行すること決定

▲賞狀並に賞金▲夏期多湖兒童の生活第二小三島茂典▲音樂の教育の形式的學習法第六小秋田利秋▲理科教育の形式的陶冶第六小淺川博太郎▲圖畫教授細目第三小學校▲圖畫科科目第二小學校

▲賞狀　私の算術科學習三島茂典

なほ式後席上において推奬者および研究發表と各地視察談があるはず（釜山）

慶尚北道

大邱取引所設置問題　運動方法は委員に一任

大邱取引所期成會總會は十四日に引續き十七日午後二時より商業會議所で開催、出席者は二十名吉田會長開會の挨拶に次いで會務報告の後直に議事に入る、福井氏より左の決議案を提出してかゝる事は運動するにしても大體の呼吸するよりも寧ろ簡潔なる形式が可なりと思ふ、しかして場合によつては事態に鑑する事もあるから幹部委員長を小倉、西崎、張の三氏に委任してはと認めれば鐵道事項氏大邱死活の大問題なるを以て極力に一致するとは異論を唱へたが贊成者なく左記の如く議案可決三時散會した（大邱）

決議

本日の期成會總會は滿場一致を以て米穀取引所が設置せらるる迄の今後の運動方法を總て委員に一任し適宜の措置に依り處置するものとす

委員　小倉武之助　西崎鶴三郎　張稷相

慶北雜俎

◇例年四、五月は雨の多い月であるが本年は珍しく降雨勘く道内では未だ苗代の播種さへ出來ない狀態で農民は何れも深い憂色にとざされてゐる、苗代は遲くも本月中には下種すべきであるが天候は依然として雨を見る模様もなく道當局でも第一を慮つて目下各々手配の準備中

◇大邱府は都市の發展その他の見地から一定所に新公設市場を新設すべく豫て計畫中であつたが月見山一帶（午砲山）を買收してこゝに定むべく目下道當局に認可申請中

◇大邱專賣支局は男女職工慰安のために十九日入道嶺附近で野遊會を催す

京畿道

仁川商議評議員會

仁川商業會議所評議員會は十七日午後四時半から開會

平山、永井（市）、永井（房）、桑野、八木、岸、今井（勝）、金容奎、依知川、野口、田中、川井田、吉木、丹羽、今井（省）、朱命基、淺見、渡邊、岡本の諸氏出席、吉田會頭議長席につき岡本理事長より一年度豫算決算報告に出席者全部賛成で異議なく承認、朝鮮商業會議所聯合會に對する各地提案の協議に入り元山及鎮南浦から築港擴張要望の提案あるに鑑み仁川に於ても時宜によつては築港擴張要望を提案することに決定

次いで群山提出の朝鮮取引所令改正要望について桑野氏より説明、意見を述べた所へ會議所出席議員の選定を役員會において決定することゝなり五時半散會した（仁川）

乾ドツク計畫で埋築許可出願　府協議會に諮問か

太田（鶴）、田中（佐二）、野谷（藤平）の三氏等が當て計畫中の乾ドツク設置はいよ〳〵進行することに決定し工費七萬七千余圓で二千二百坪の公有水面を埋立すべく十七日仁川府廳を經由總督府にこれが埋築許可願ひを提出することとなつたが府では近く府協議會をひらいて賛否を諮問する模様である（仁川）

衛生展覽會と活動寫眞會

京畿道警察部では衛生思想普及の爲め衛生展覽會並に活動寫眞映寫會を行ふが仁川署管内における日割および場所左の如し（仁川）

▲富平公立普通學校　廿六、七兩日展覽會、廿五、六兩日活動寫眞

▲富川公立普通學校　廿九、三十兩日展覽會、廿八、九兩日活動寫眞

▲時間は何れも展覽會は午前八時より午後五時まで、活動寫眞は午後八時より十二時まで

仁川種々相

◇高松の全國産業博から賞牌を授與されたものの内仁川出品者は既報の大和勇次郎氏の外は▲銀牌清酒醸造見質市▲銀牌ソーセージ松尾由松▲銅牌清酒金剛▲銅牌白米及大豆加藤精米所▲同醤油朝日醸造會社▲同醤油野田醤油會社▲同醤油銅印高杉醸造場▲同裸豆腐宮島餅作

◇第十七驅逐隊は來る廿八日より朝鮮西岸警備巡航の途につく豫定であるが仁川にも入港する

◇仁川花町一丁目沈相翻の長女今石（一〇）が十六日午後二時頃寺町西本願寺境内で遊戲中どこからか一彈飛來して左肺部にあたり大騷ぎとなつて牧野病院にかつぎ込んだ

◇仁川署では十七日から月尾島突堤に左側通行勵行の五色で彩色した會圖揭示板五枚を立てた

◇仁川府の水源地洗滌池改修工事の材料購入入札は廿五日仁川府廳で行ふ

黄海道

禮成江沿岸　桑園被害　六割強は芽枯病に罹る

平山郡禮成江の支流沿岸は地味肥沃で桑園に適し昨年の植苗は既に五六尺にもおよび成績良好であつたが近頃芽枯病にかゝり約六割强は枯死の狀態にあるとの報に接し今回道より技手を派しこれが研究調査のため派遣した（海州）

武道場新築入札

來香町總代、在郷軍人會、消防組の主催者の手によつて取り纏められてゐる武道場新築寄附金は大體整理にほゞ終了をつげたので請負の新築工事の指名入札を行つた結果、三千百圓で工藤氏の手に落ちたがも到底完全の工事が不可能であるので少くも一千圓位は必要であるか

沙里院電氣　買却の相談　内地人側有志の

ら沙局内外の完納を抑するには四千圓見當の金がかゝるであらう

すでに久しきにわたり發電能力に行詰りを生じ一大困難に直面してゐる同電氣の配電に關する内地人側有志の懇談會が各町總代の發起で十六日午後七時から東京樓で開かれこれより沙里院電氣會社から要望中の配電買收に關する具體的條件案が長谷尾西鮮支店長を通じて非公式に提議されてをり又同氏も直接條件次第では買つてもいといふ事であれば要三者の立場からする相當買收額を持つて居ると言ふのでまづ一應、それを基礎として協議を試みるとに決し長谷尾氏から西鮮側の要望條件やら自己のそれに對する觀察等につき一應の說明あり後いよ〳〵協議に移り相互腹藏なき意見の交換を試みる事恰に五時間結局この條件附條件などについては當局の徹底に任せ、なるべく有利に買却した方が得策だとの説多數を占め十二時頃散會したなほこれに次いで近く鮮人側有志の懇談會が催されるはずである（沙里院）

全羅南道

全南雜俎

◇木浦米穀檢査所における米穀檢査數は過去二三年前に比し約三倍に激增したる爲め今回設備極めて不便の點が多いので從來の工場檢査を廢し海岸埋立地に於て一定の受檢所を指定し本月十五日から實施

◇全南海苔組合通常總會を來る三十日より二日間道廳で開催左の諸件を決定する

▲本年度海苔年度（五月末日）豫算編成▲本年度事業計畫▲同役員、副會長、評議員補欠選擧▲其他重要件

◇木浦住吉亭仲居おきん（三十八）は十三日午後十時頃自宅の海岸に面せる座敷から岩壁に向つて飛込み岩角で顏面數ケ所に打撲傷を生じ腦震盪で出血多く十四日死亡した原因は愛兒の運動會に出場する前日の事とて愛兒の運動服其の他之れが見物に行かんとて衣類其の他についての金策に窮し家內の者と爭論したが皆は多量に酒も飲んでゐたので爭論に逆上して此の無謀な飛込自殺をなしたものらしい

◇長城郡長城面林山里羅成文の妾朴順伊（四〇）が私の子を殺さんと同（三四）が食器の中に苛性曹達を入れて居さしたと長城署に屆け出たが取調の結果夫の愛が妾に移るのを恐嫉して自分の子供に命じて妾の食器に苛性曹達を入れしめたもので殺人未遂として檢擧された

◇十七八の兩日光州地方法院に光州和順羅州長城珍島谷城の六郡内八十八面の戸籍係主任集合戸籍事務の打合を開催した

忠清北道

槐山の山火事　四日目に漸く鎮火す

槐山郡青川面泳漬里にある京城府居住入江泰一氏の所有山林より去る十四日午後三時頃失火し翌夜四日間引つゞいて延焼しその他隣接である京城府居住淺野總一郎および公私等の所有林野まで延燒し十六日午後三時頃に至り漸く鎮火した損害は時價五六十年生の松木が密立しある約二百五十町步の面積を燒失したので約三千圓見當原因は目下取調べ中であるが多分燃料採取者のたばこの吸殻から發した者であるらしい（清州）

辭令（十六日附）

度量衡取締官吏を命ず　郡屬　杉田照元

度量衡取締官吏を命ず　同　申東休

朝鮮總督府出向を命ず　普校訓導　盧昌鼎

事務格別勉勵に付金四百十圓を特に賞與す　同　井手德次

報恩在軍分會總會

報恩在郷軍人分會は十二日午後一時から鉢山射撃場で射擊會を催し後總會を開き矢野分會長の事務報告あり引續き宴會を催し午後七時散會した射擊の一等入賞者は四十三聯隊有野軍曹氏であつた（報恩）

戸別割代納

報恩郡水汗面戸別割保安組合長崔氏は本年度第一期戸別割納入期に際し同面内困貧者二十九戸から三十錢までの戸數五十二戸に對する戸別割金百圓余を引受け代納した（清州）

全羅北道

群山府廳舍　設計を變更　正門は榮町通に

群山府廳新築工事は十五日上棟式が行はれたが今回の上棟は昭和三年度に竣工するに合せてであるが右につき聞く所によると當初四萬圓で設計した新廳舍の設計を變更して群山公會堂の新築をこれに合ひ新築の府廳舍に二階段百坪のを公會堂に充て一般官民の使用をはかるべくこれが計畫を進めて更正する事で將來群山府の發展を見た場合改めて公會堂を新築する意向である、なほ新築の府廳舍正門を明治町通りにするには一部では反對の意見を唱へて居るが、府の事務は民衆即ち府民に直接關係を有するのでその見解から明治町通りに向けることが當然であると意見を府當局では有し、結局明治町通りに設けられる模様である、なほこれによると一部はいよ〳〵今明末廣町通りとして擴げることゝなつた（群山）

湖南便り

◇益山郡内本年度新設普校は成悦望城の二面であるが殆ど寄附の大半も纏まつたので十二日土井益山郡庶務主任及田島會計は同敷地の見分を爲した就中望城は從來忠南江景に通學した關係上江景方面居住の父兄並に兒童の爲め一大福音である

◇群山公立尋常高等小學校新築校舍は明治町の舊校舍裏に三階建の鐵筋コンクリートで建設されたバルコニーからは一眸の下に府の大部分が展望され北方には全北の沃野後方に錦江の流れをはさんで遠く忠南舒川に相對し風景の美と堂々たる校舍は他に多く其の比を見ないであらう（寫眞は落成した同校）

平安南道

教育狀況を觀察して　長谷川女高普校長談

大田、大邱、釜山、馬山、晉州、

十七日朝歸壤した長谷川平壤女子高普校長は語る

南鮮地方の學校に於て高等普通教育の上に新しい氣分の溢れてゐるのを親しく感じたのは古い學校は種々傳統的なものに引摺られるといふ風もあるが新しい學校にはそれがなく思ひ切つたことをやるといふ風もある、中にも大邱では職員生徒共に新進氣鋭の風がありその感を深くした、自分の受持科目の研究をさせ又研究發表をやる授業を行ひ全職員がこれを批評し研究してゐる所もあり私の行つた時は恰度武田先生の英語授業中であつたが全く教授の明るい愉快な授業振りを見せて貰つて實に好いことだと思つた（平壤）

水產製品檢查成績

鎮南浦港四月中の水產製品檢査成績は三九個一、四三九個一、一五五斤金額三八、五九五圓でこの内九個二、八三四斤は不合格となつた上旬よりえび漁期に入りて燻えび、素乾えび等の出廻り大部分を占め出廻り高は總括して前月の約三倍に當り此年の同期とほゞ同様で燻えび一〇二二個五、一〇〇斤一一五六三圓本品は昨年來の燻蝦で製造に熟せるため着色形態の選別等著しく品質を向上し優良品多く三等品は極く僅少で漁獲ありしも取引は新物走り以來稍ゝ活況を呈したが本年は例年に比し漸次凝るは難るとされて居る（鎮南浦）

森林保護の聯合會組織

府の植林地は造林研究と相まち平南の植林事業は着々として進められ愈々各郡に森林保護組合の設置を見たが道當局では一層これが指導發達を期すべく府郡組合聯合會を設けんと計畫してゐるから遲くも本年中には實現を見るであらう（平壤）

合財袋

◇…平壤府電氣課では目下扇風機の使用宣傳中……一夏期の料金は回轉式十二時間十三圓、十六時十六圓、設備使用料各九十六錢、新設取附料二圓、増設一圓、複圓手數料五十錢、試驗手數料一圓但し取附取次品關係の向は新設取附料移圓取附料免除

◇…价川郡で猖獗を極めてゐる天然痘の系統は平北から天然痘に罹つて來た乞食の家族

◇…平壤の春季競馬大會は十九日から四日間東大院競馬場で開催

◇…道では昨年鎮南浦で櫻干の講習會を開き製品の一部を東京大阪其他へ送つた非常な好評を博したのに鑑み斯樣な河豚烏賊其他の原料で大いにこれが生産及び販路擴張に當るべく積極的に指導獎勵をすることゝなつた

◇…平壤中學校生徒五百名は廿六日午前八時半府外大聖山附近で軍事野外教練を行ふ

平安北道

嫉妬の放火　情夫を奪はれて

定州郡郭山面臥龍洞金姈（三）は同洞金燦浩（三）と不義して居たが情夫が最近心移りして同洞李承浩妻崔氏（三）と通じてゐる事を知り嫉妬心を起こし去る二十二日夜情夫を奪つた崔氏の居宅に放火したが附近の者が發見して消しとめた爲目的を果さなかつたので更に同廿五日夜その隣家の李承浩方に放火し同家および李承浩方を全焼せしめ何喰はぬ顏してゐたが遂に定州署に探知され自宅で逮捕された（新義州）

開橋遡江　平田生

○五月に入つてもまだストーブをたいてゐるのは珍らしいと思つてゐると青葉が茂つて雪が降つたといふ

○新義州では十六日の朝河氷が張つてゐて前夜のお菜が凍つてゐたといふ

○時間厳守の標語は汽車時間といふ、汽車時間のあてにならぬのは國境驛である

○土地がのんきだからつて汽車までのんきになつた譯では無論ない

○世界何處の國境でも稅關は關門にあつて一時間以上も停車した處はない、こゝだけは支那側一方だけに兩國稅關檢査場があるきりでしかもたゞ四十分だけの停車時間で無理だ、これは上新義州稅關長の話、そこで汽車時間にくるいを生ずる譯

○匪ぎ步で登つた金剛山の山のどん詰りが千じんの斷崖でびつくりした様なぶつきら棒の餘音のないコーラスが、むさぐるしいロシヤ人カフエーの奥から低級の唱を突破つて消える

○故國を追はれた白系かそれとも他國進出の赤系か彼等の姿は何處でもさつぱり見えぬ、こはたしかに靈、渉む街だ

咸鏡南道

金剛山行　日發船就航　十六日から

元山金剛山日發船就航として咸北丸は十六日から就航したが初航には元中生の修學旅行團六十四名および鮮人客十余名總計七十余名の乘客があり今度更に有名の時期により殺到することゝなつた（元山）

▲元山出帆　午前九時▲長箭着午後三時▲長箭發午後三時卅分▲元山着午後九時船賃は特等三圓並等一圓七十錢

咸南雜俎

◇今年から執行さるる咸興神社春季例祭は十七日より二回に亘り盛大に執行された最初の春季例祭とて十六日の前夜祭から各戸は國旗を揭げ各町内は奇抜な假裝行列其の他餘興で賑はつた

◇元山館橋洞勞働者金東煥（二九）は十日夜喧嘩の仲裁に入りカミソリで長さ五寸深さ三分の傷を負はされて訴へ出た

◇元山石隅洞金國順は同里の飲食店大英樓で飲酒中同店の抱女から頬ぺたを叩かれた上五圓を捲き上げられたと訴へ出てお目玉を頂戴

◇本籍晋州郡弘前市新寺町九八番地士族紳士夫（三六）は中山要人、其他十個の偽名を使ひ京城咸興元山方面で詐欺や食ひ倒しを働らき去る四日咸興から元山に飛び込み高島商店で商品を詐取した處を元山署に揚げられ自白した處によると四月十七日京城南大門通千瑞旅館河村フサ方で二圓三十錢の宿代を踏み倒し價格十五圓の丹前を騙逃げ同廿日同本町三丁目飲食店小池コナミ方で五圓三十錢の無銭遊興をなし五月一日元山仲町三丁目の高島商店で腕時計を騙取し五月三日咸興面軍營通り原田吳服店では此方法で木村判事と詐はり反物一及外二點十六圓五十錢餘を騙取同日同市大和町鵜本時計店で金側腕時計二十圓、同市壽町理髮店で十五圓を騙取同大和町飲食店で五圓を食ひ倒し同四日元山に舞ひ戻り本町澤雜貨店で物品を詐取した處を擧げられた

◇十五日夜咸南奧地一帶は時ならず急激に低下し豐山、甲山、長津各郡は二寸乃至五寸の降雪を見た

◇十七日午後二時頃元山府外鉛筆岳里安所方から出火折からの烈風に煽られて隣接家屋五戸六棟を烏有に歸し損害一千圓の見込み

地方集會

◇石田部長歡迎　初巡視に來鎮せし石田警察部長を迎へた鎮南浦官民有志十六日午後八時より料亭松廼家に於て歡迎宴を開催した參會者六十餘名極めて盛會裡に十一時散會した（鎮南）

地方人事

▲菊山平北内務部長　十七日夜結婚の爲め郷里へ

▲宵木平南道知事　成川郡へ出張中の處十七日歸任

▲岡田同農務課長　同上

▲宣同學務課長　十七日より四日間安州价川へ出張

▲石川江原道警察部長　十六日巡閲の爲め鐵原着十八日金化を經て歸任

▲坂本本社咸南支局長　新興へ出張中の處十七日歸任

▲須藤慶北知事　廿日出府

▲古橋慶北内務部長　十八日英陽

▲野春吉氏（咸南社會課主事）新任挨拶の爲め十七日府內各所歷訪二十日夜赴任の筈

▲澤山寅彦氏（釜山實業家）十七日朝内地へ

第五回全鮮庭球選手權地方豫選

北鮮（咸南北 江原道）代表豫選　期日未定　開催地元山

西鮮（平南北 黄海道）代表豫選　期日五月二十日　開催地平壤

湖南（全南北道）代表豫選　期日六月三日　開催地裡里

國境（平北道）代表豫選　期日六月三日　開催地新義州

南鮮（慶尚南北道）代表豫選　期日未定　開催地釜山

忠清（忠清南北道）代表豫選　期日五月廿七日　開催地大田

出場選手は開催地の本社支局へ申込まれたし

主催　京城日報社

本劑は……治療上より流行病の恐るべき昔日の日露役に我軍が多大の奏效を保證し賞讃せしめたる軍醫品の主要藥也如何に其奏效顯著なるかは既に定評あり

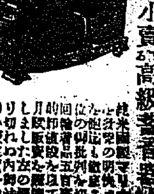
主効　腸胃加答兒、胃痛、下痢、腹痛、食傷、水瀉、嘔吐、霍亂、腸炎

定價　一圓、二圓、三圓、五圓、拾圓

大阪市天王寺區上本町一丁目　帝國戰友相愛會　送料不要

純米國製モーターダンプ　第七回拂月賦販賣　マリオン號蓄音器

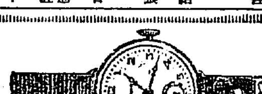
好評　注文殺到　卸値で小賣　高級蓄音器



三昭社蓄音機卸部

思ひ切つた廉賣！

白牡丹のメツボー週間　世界的高級時計滿載



クローム側　十型十五石入　金五圓也

正十八金側　金九圓五十錢也

正十八金側　金十三圓也

正十八金側　金十五圓也

クローム側　金二十三圓也

白金側　金十九圓也

白金側　金壹百七拾五圓也

白金側　金壹百六拾五圓也

（カタログ進呈）

大阪心齋橋北　時計直輸入商　中西白牡丹

高貴宮家御賞上　光榮

至る所の金物荒物店にあり　類似品あり御注意

映畫

東洋拓殖債券償還當籤公告

當社第三回第七回社債償還抽籤本月十日施行の處下記番號當籤に付債券引換に御支拂可致候

償還期日　昭和三年五月三十一日

支拂銀行　第三回社債　朝鮮銀行、合同銀行
　　　　　第七回社債　朝鮮銀行、合同銀行、日本興業銀行
（各本支店出張所但在外國店を除く）

昭和三年五月　東洋拓殖株式會社

第三回第十六次償還元金貳拾五万圓

千圓券番號

1. 57 181 143 150 209 230 239 255 261 310 317 319 332 345 463 468 469 493 548 609 644 649 699 747 760 761 766 771 799 820 870 917 919 933 1007 1019 1067 1109 1112 1118 1125 1139 1180
2. 1232 1388 1390 1444 1481 1491 1621 1670 1744 1772 1790 1830 1870 1908 1929 1955 1970 1976 2001 2136 2152 2204 2222 2233 2371 2377 2386 2394 2424 2445 2471 2477 2588 2596 2648 2697 2726 2733 2766 2808 2831 2858 2871 2904 2909 2917 2926 2969 3033 3061
3. 3085 3095 3141 3200 3209 3214 3220 3224 3247 3264 3265 3301 3321 3330 3379 3382 3389 3393 3405 3441 3473 3482 3486 3496 3501 3531 3567 3594 3625 3687 3697 3699 3730 3738 3747 3772 3790 3811 3821 3909 3958 3976 3990 4011 4048 4089 4136 4187 4195 4203
4. 4226 4248 4251 4256 4264 4295 4321 4385 4403 4454 4497 4503 4533 4537 4548 4556 4680 4689 4691 4712 4715 4723 4768 4799 4806 4809 4846 4854 4856 4862 4866 4883 4912 4922 4938 4943 4986 5006 5008 5009 5031 5062 5072 5091 5115 5159 8212 8235 8238 8265
5. 8295 8320 8349 8358 8373 8397 8409 8412 8421 8429 8495 8525 8605 8617 8638 8663 8672 8679 8721 8723 8745 8750 8771 8787 8820 8869 8871 8878 8944 8975 8988 9017 9079 9086 9094 9123 9183

五百圓券番號

25 140 166 175 185 187 193 200 241 395 466

千圓券番號（續）

536 567 589 642 644 646 810 857 861 883 934 944 945 946 996 1053 1102 1125 1149 1242 1265

壹百圓券番號

39 46 56 60 101 118 133 134 139 184 213 263 270 281 282 295 381 484 509 523 525 652 683 708 745 756

五百圓券番號（續）

857 901 978 1014 1035 1059 1074 1197 1233 1294 1324 1403 1499 1528

第七回第七次償還元金五拾万圓

千圓券番號

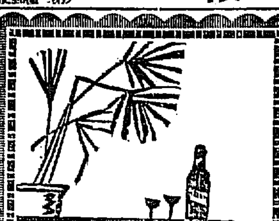
自511至520　自741至750　自791至800　自831至840　自871至880　自901至910　1041　自1281至1290　自1481至1490　自1781至1790　自1901至1910　自2041至2050　自2161至2170

自2251至2230　自2461至2470　自2601至2610　自2761至2770　自3121至3130　自3411至3430　自3521至3530　自3791至3800　自3971至3980　自4021至4030　自4241至4250　自4401至4410　自5041至5050　自5461至5470　自5481至5490　自5601至5610　自5641至5650　自5661至5670　自5761至5770　自5831至5840　自5941至5950　自6251至6260

自6301至6310　自6661至6670　自6751至6760　自7051至7060　自7241至7250　自7361至7370　自7621至7630　自7901至7910　自7991至8000　自8156至8167　自8175至8181

五百圓券番號

自721至740　自1001至1020　自1181至1200　自3041至3060



▲化學は進む

金剛山松の實精より成る（不老泉）

造血、強精に卓効の滋養美酒

（日本土産販賣）

京城　三越呉服店

特約　龜屋商店

旅行に忘れ給ふな　森田資孝博士推奬の　帽子印荒川の

ノーシン

はどんなにひどいゴツウでものむとスクスクキクのが本劑の特長◆[illegible]時◆頭のクシヤクシヤした時◆頭のボンヤリした時など

頗る妙

資本金　五百萬圓

一、當會社は確實を本旨とし御便利に業務御取扱可申候

一、當會社は損失を公平且つ迅速に支拂可申候

電話又は御一報次第社員參上可仕候

日本共立火災保險株式會社

本社　東京市京橋區南紺屋町二六　取締役會長

京城出張所　京城府本町三丁目三九番地　電話本局一五六六番

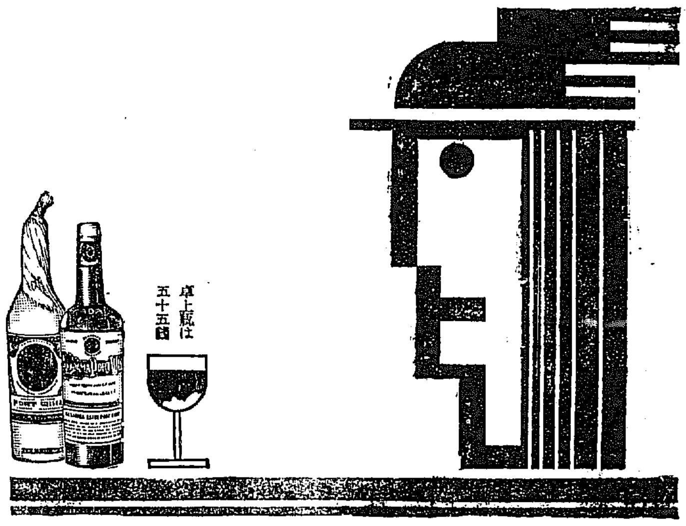
出張所長　三鍋才次郎

鮮内代理店所在地　京城、平壤、仁川、釜山、大邱、大田、鳥致院、木浦、光州、群山、全州、裡里、江景、元山、咸興、鎭南浦、會寧、城津、新義州、羅南、清津、沙里院、海州、麗水、統營、馬山

美味滋養葡萄酒

赤玉ポートワイン

朝夕
赤玉一杯を
國民擧つて
召上る
新興日本の
力強さが
そこにあり
そこにある



卓上瓶は五十五錢

775

クラブ白粉

品位ある現代婦人の清新なお化粧は

高尚で美しい模範的化粧法

健康美と相俟つて眞に輝くばかりの女性美を發揮する高尚で美しい模範的お化粧をなさるには先づ生地を整へなければなりません。夫れには

第一に 顔のアレないカテイ石鹸又はクラブ石鹸で生地の美を増す日本名物クラブ洗粉でよく顔から頸筋を洗ひますと、スベスベと天鵞絨のやうな手觸りになりますから

第二に 皮膚の美を養ふ最新式のお化粧下クラブつぼみを其の上から塗り（若し荒性の方ならば一番よくきくアレ日焼止め兼用のクラブ美身クリームをクラブつぼみの代りに用ひ）指先でムラのないやうによく塗込んで後ガーゼで軽く押へ）ますと生地がスツカリ整つて参ります、そこで

第三に 一番高尚で美しいクラブ白粉を掌に取り、指先でよく練つて付け（襟は顔よりも少し濃く）牡丹刷毛で白粉を均し、水刷毛で延しガーゼでその濕りを取つて白粉を落付かせ

第四に お顔にホンノリと櫻色の健康色を出すクラブ頬紅を目の下から頬へかけて薄く刷付けますと、花のやうな艶麗かな色艶が出ます。夫を一層高尚に落付かす爲め

第五に クラブ粉白粉をパフで襟から顔へかけて刷きますと高尚で美しい淑女式のお化粧が出來上りますので此の方法に依りますと白粉もよく落付きお化粧の持も長うございます

クラブ白粉は純無鉛

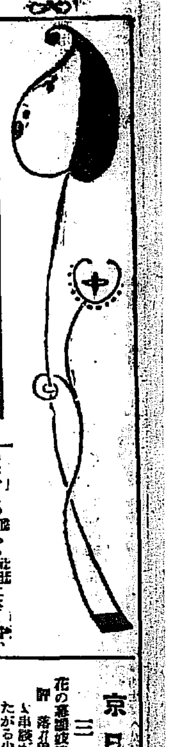
衛生的文化生活の必需品

最新最良の

クラブ化粧品

日本で出來た世界的優良品…品質本位のクラブ化粧品は一番評判の良い一番信用のある優良第一の衛生的文化生活の必需品として年々品質を改良し賣行益々盛であります

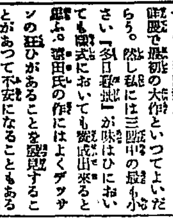
國産化粧品でお化粧の順序



鮮展の所感
審査員の奬勵意識
多田毅三

李象範氏の三點は從來の氏の作品から見ると大分落ちつきが出てゐると思ふ。色彩は大體昨年のものなどと變りはないやうに思ふが描かれたもの例へば『花』の畑の如きものにカチリとした感じがある。かみが出てゐて好感だ。段元濤夫氏も鮮式が大分に手に入つて來たやうだ。遠田運雄氏の『花冠』は鮮展で屈指の大作といつてよいだらう。然し私には三點中の最も小さい『列日罪惡』が味はひにおいても樣式においても數成出來ると思ふ。遠田氏の作にはよくデッサンの狂ひがあることを發見することがあつて不安になることもあるがこれは作者が製作中の追求に疲勞して狂はしてしまひ頭を混亂して氣付かないやうな結果に終る場合があるからではないかと思ふのである。デッサンの狂ひがあるといふことを遠田氏にいふことは一寸失禮であるが時々さういふことを發見することがあるので私共不思議に思ひその理由を考へてみると途中で狂ふのだらうといふやうな推察がされるのである。同氏の作から來る色彩感が何となく私の趣味に合はない。これは全く私の趣味であつてこんな感で甚く必要もないのかも知れないが、赤と緑の交渉に圓滑を缺いてゐて味覺をされるやうな氣がする。畢竟氣の調成が滴くないかと思ふ。然し大作でもあり相當の力量も示されてゐるものであつて場内に威壓を腮つてゐることは勿論である。次いで金殷鎬氏の『ポーズ』も七回鮮展中に注目される作であらう。色彩も新鮮であり樣式もスッパやつてゐる。ポーンとした何ともいへぬ味が湧いてゐる。描かれたポーズの兒童はオシャベリではないが、聡明のある姿で語りかけてゐる。然し何となく力足りなくも感ぜられるのは工事でいへば基礎工事が不足ではないのかといふ感がするからであらう。いひかへれば廿二か三の青年である作者は若いには相違ないのである。自然その若さが何事かをその畫面の上で物語るには相違ないだらう。

故金觀鎬氏の二作が出品されてゐる。私には遠い思ひ出の製作品である。こゝに出品された二點も勿論記念にもあるもので氏の遺作中で特に優れたものばかりだとはいへない。出品をする人がもつと節いい選擇をすることは出來なかつたものだらうかと遺憾に思ふ。然しこの二點にした處で色彩から來る芳香は可成りに強いものではあるまいかと思ふのである。



朱線 【5】
リボルノ・ジャナ
一九二八年

晴れた日の日曜日であつた、中田君はこんな日にじつと家にとぢこもつてゐることが如何に馬鹿げた事であるかを不幸にもよく知つてゐたのでプラッと外へ出た勿論無頓着な男ではあつたがうす汚ないなりをしてまさか人出の多い昌慶苑へ出掛る勇氣もなかつたので足は自然いつものやうに鷺川先生の家の方へ向つた。先生は相變らず本に埋まつてゐた

「先生僕はとても愉快なものをさがし出したんです岩切代助の日記帳ですがね」

「君はこの間は谷崎潤一郎の試驗の答案を見つけてゐたがよくゝだらないものばかりさがし出すね」

「恐れ入ります先生の御仕込で」

「僕とはまた隅が違ふ、君は僕のやうに冒險の心がけがない」

「冒險とは一體どんな物ですか」

「冒險とは馬に食はれるやうなものさ」この間ある俳諧にさう書いてあつた」

「ハ、ア、それでは俳諧でもみて勉強を致しますかな」

「二宮尊徳が學者の書いた豆といふ字と本物の豆とを馬の前に出した所が馬は字の方は振向かないで本物の豆を食つたんだ、つまり實際といふのはこの豆のやうなものだと書いてあつた」

「成る程先生はじめてそれでなぞが解けましたよ」

「それはいゝ事をしたね」

「僕はあの芭蕉の句の『道ばたの木槿は馬に食はれけり』といふのは隨分くだらない句だと思つてゐたのでしたが、ある文學者はこれは古池の句と共に蕉風の極地を現すもんだといつてゐるんです、矢はりこの句のいゝ所は『馬に食はれけり』が利いてゐるので せう ね」

「成る程うまい事を考へついたもんだね。一體それはだれがいつてゐるのかね」

「まづ若い所では松浦一といふ人ですがね」

「あゝ、あの男か」

「あゝあの男か位では不服ですな現に今、松浦一はエンサイクロペディア、ブリタニカによると現代日本がもつ最高の詩人兼評論家ですからね」

「いやに人の事で威張るね、それで君は俳句は少しは嚙じつた事があるのかね、」

「まづかみついた程度ですな」

「かみついた程度といふのはどの位の程度なのかい一體日本語の字引にそんな言葉があつたかしら、ヘテ言語にしやうか言果にしやうか俳諧林にしやうかそれとも字源にしやうかな」

「それは嚙じるのより少し進んだ程度の事です矢張日本語ですよ」

「あゝさうか字引は見なく共大丈夫だね、」

「大丈夫です」

「それでは君の派は何かね」

「俳句に派なぞといふのはけちくさくて面白くありませんね」

「どうせ蕪派だらうな」

「そいじや先生のは例の十七字を否定したりわざと季をのけたりして喜んでゐる新しい方ですな」

「君達はどうも風流癖に癡いていけない僕等だつて決して俳句は十七字ではいけないとか季が這入つては俳句にならないとかそんな野暮なことはいはないよ只僕らは蕪派の人達が音律がどうの季題がどうのとくだらない事にうき身を窶す のが笑止だ といふだけの事だ、いくら蕪派の連中でも蕪村作上マンネリズムといふ事をどれだけ恐れねばならないものかといふ事位は知つて貰ひたいものだ」

「もし俳論が貫語の一部だとすれば鷺匠先生にはかなわないのですが、まづそれはよいと致しまして何だか少し脫線したやうですね」

「少し脫線したやうだね」

「岩切代助の日記帳を御目にかけませうか」

「そいじや見せて貰ふかな」

夜空の花
大橋裸木

夜雨のあかるさは櫻すこし散つてゐる朝
爪に散るはなを洌れて來た
さくら腰かけ石があつて掛ける
日の落ちたはなびらを踏んで行くところがない
月かげうすうすある花の提灯で戻る
夜空の花はおもたし水にうつり
このあたり櫻はもう散つた樹を截る
さくら灯に咲かせげつそり更けた星空
花びらのせて夜の白いうでたまごを賣る
水の面傾ヶ平らな散る花となつた

俳句管見（三）
（大野末知夫氏に與ふ）
安達綠童（寄）

東山靜かに羽子の舞落ちぬ

何たる名吟だらうか。京都のあの柔かい線を、くつきりと空に描いた東山——嵐雪の『布團きて寢たる姿や東山』の東山は、何と秘密の匂はしいものであらう。なだらかに流れた山容ちは、秘密の心を和やかにする。その東山が眼路に靜つて居る薄靄などで、おそらく文人かと思ふ婦女が、新雅の庭前に羽子を突いて居る。そして、東山の描いて居る線を突破して、羽子は高く〱突き上げられた。しかし羽子はやがてひら〱と舞ひながら、又東山の頂の線へ下り戻つて、そして翠の森の中へ這入つて落ちて來る。句意は至極簡單であるが、東山といふ上五字で休止を置いて、それから『靜かに羽子の舞ひ落ちぬ』と續く調子に、下す時、冒語に響くせない快感を覺えるのである。句意は大した事でもないが、音調から來る感情味とでもいふべきものが大いに働いて佳句となす場合がある。

夏の月御油より出でゝ赤坂や　芭蕉
野を横に馬ひき向けよ時鳥　同
塚も動け我泣聲は秋の風　同
ひよろ〱と猶露けしや女郎花　同
憂き我を淋しがらせよ閑古鳥　同

芭蕉のこれ等の句を見れば分るが、句意を詮議すると餘り優れて居ないが、口で唱へる時その妙味にいひ知れぬ喜悅を感ずる句が多い。句の内容で佳作になつて居るのでなく、寧ろ調子で人々の頭に食ひ入つて行く句である。

私はショウペンハウエルが『詩の要素』の中で、左の如くいつて居るのを知つて居る。

「元來、韻律に韻脚に與へられたるもの則ち音調のひびきは、リズムと韻脚とによつて、一種の音樂となるゆえに、それ自身において完全なる意味とをとらへ、描示されたる明なる特徴——即ち音樂の意味の特徴として現はれるのではなく、それ自らの言葉に存在するものゝ如くに見えて來る。しかしてこの響きにつて耳を喜ばすのが、その使命の全部であり、この使命をはたすと共に、一切の事は成就せられ、すべての要求がみたされた際に其れにある。從つてこの響きが、その上になほ一つの意味を持つといふ事は、即ち一種の思想をいひ現してゐる事は、今や一個の待ち設けざる附加物で、恰も音樂に言葉をそえた際に似て居る。」

芭蕉の句や嵐子先生の『東山』の句などを見るたびに、私はショウペンハウエルの右の言葉を思ひ出してならない。響きだけで句の存在價値が立派にある場合があるのである。

春の月白金臺の木の間より　蕪村
春の暮日〱〱かな　同
明易き夜や住江の忘れ草　同
衣がへ母さん藤原氏なりけり　同
要須七騎弓矢に遊ぶ絵〱　同

蕪村のこれ等の句も、内容よりいはゆる響きで佳句となつて居るのである。小歌や俗曲ならば内容のみから批判も出來るか知らないが、詩においては少しく調子が違つて居る。音調をも考察に入れねばならない。從つて句を讀む時の休止の置き場所によつて、駄句にもなり名句にもなる場合があるのである。

ホトトギス派の俳句は七五の調子を固く重んじ、芭蕉、蕪村、子規のあゆんだ道を、どこまでも敬重するものである。芭蕉のいはゆる『舌頭に千轉すべし』で、可成的に音調に留意しつゝあるものだ。ホトトギス派を非難する末知夫氏は俳壇一天寶りから諧謔の步を運めて居やしないか。小歌や俗曲と同文を、一緒くたに考へて居やしないか。私は末知夫氏がそんなに狂態でなからうと思ふ（未完）

朝鮮語大成
奧山氏の近什
新著春秋

京城府學務課長奧山仙三氏は内地人が朝鮮語を學ぶ便宜のために『朝鮮語大成』の著書を朝鮮教育會からだした。山梨總督の題字、李軫鎬局長、金澤博士の序文もつけた堂々たる一册で、該書の苦心の跡のかた〱、慾靜せる同氏の努力は一般學者に喜ばれて居る。内容は語法、會話の二篇に分ち、朝鮮語、國語、用字比較表、千字文、朝鮮の風俗の附錄があり五百餘頁に上つてゐる

京日川柳（花見—完）
井上劍花坊選

三等

花の幕頻頻ひつめられた座　金二浦　寧瀟子

評　落花狼藉の句だが、さりとて、雷音の場合でもあるまい、たゞ串談が落じた位なところだらう、些細なことにも大騷を出したがる少女の、しかもかういふ社會の人出が誇張して騷いだとてたいしたこともなからう、と簡約に叙したところが旺い、花の幕でかくしたところもわるくない。

二等

もう花も散つて眞面目な傭夫に成り　公州　雄心坊

評　よほど技巧が弄してあるが、云はば弄しすぎる嫌はなからうか、ちよいと意味がとりにくい、元來が眞面目な傭夫だつたのが花に浮かれたのか、或は花時に、一時諧謔めいた行動が有つたのか。」

一等

失業のあてなく花の山へ來る　南市　耳聞

評　失業の歎を貫之が評した言葉ではないが『心あまりて言葉足らず』の句である、失業をしてあちこちと口を求めに奔走をする、しかしどうも思はしい口も見つからぬ、と、時は春だ衣食に困らない人達は餘裕があるのか、先を爭ふて花見に出かける自分はそんな呑氣な身分ではないが、この上他人を訪問して頭を下げるにも、疲れたし、さりとて家へ歸つてもつまらない、花でも見ようかと、群衆の尾へ付いてぶら〱と花の多く咲いた山へ來たが、爲めに心が轉換するどころか、一層淋しくなつた、といふのだらうが、それだけの心もちが、これだけの簡詞ではどうも出て居ない、今一層の工夫を要する。

會報欄

久木社歌會（京城）

五月十三日午後一時より府内黃金町二丁目阿部氏宅にて開催。集るもの十餘名。稍遲れて市山盛雄氏も來會

□山深く松葉とよもし吹く風の音は果てつつ狹ひけけたり　末田晃
□芍藥の花瓣さやかに色立ちて朝の日かげはたけけにけるかも　渡邊たもつ
□竹林に風のさやげば島山はしみじみとして晉るゝなりけり　小山洛郎
□螢原に風は吹けどもへんろたちかなしきことは思はざりけり
□あかしやのふゝめる花に降る雨の音をよろしみこもらひにけり
□たそがれの街に鈴蘭賣る鮮人の悲しき見は來にけり
□我しさの夕餉の卓に向ひける蚊らお辭儀をなせるさみしや　西村久太郎
□卯餉すと圓に母の呼ぶ聲す苗代の水を落しゐるわれ
□久方の靈の奧處の月あかり夕べの雨は土におちきぬ　中村虎雄
□山すそにつづく荒磯田白衣にひかりあつめて人動くみゆ
□暮れ果てゝ蛙鳴き立つ田の向ふ風呂焚ける火があかく見ゆるも　藤村浪朗
□鳴きかはす蛙は遠し水足ふ田の面かそけき星の光に
□たまゆらの命惜しとおもふゆえ朽ちし柱によりて思ふも（常盤寺）　島本翠嶺
□障子にうつれる柳のかげゆれて夕あかるきこころとなりけり
□捕へたる黒き揚羽の蝶とわれいつちくらべつ編みこもるかな　川上喜久子
□積き寄する木深き島になく鳥のこゑのさやけき頃なるかも　岩坪讓
□顏咲く岩ほのかげに山の蝶と相睦きつつひと日暮れにけり
□踊り來て帶をほどけばさら〱と濱砂落ちてかなしかりけり　碩矢武男
□渚べの濱砂ほれば手は冷えてま澄める水の湧きにけるかも

河鹿吟社（京城　星羽報）

苗賣の片袖杜野菜賣々と　山羽
苗賣や日傘傾け呼び步く　方子郎
朝霧に苗賣る人のかくれ鳧　天外
苗賣をつれて戻りし官舍哉　竹郎
苗賣と日和話や畑の中　舟芳
ふと踰し若葉選ぶる毛虫哉　賀水
花剪りて毛虫に怖ぢし娘哉　呑宙
投入の枝にまつはる毛虫哉　聿水
石段や毛虫踏まれて殺さろ　南泉
盆栽の枯れかゝりし毛虫哉　金櫻子

青壺句會（京城　桃寶報）

鉢の土乾きつくせり夏の蝶　翠丘
宵草の咲にひそめる夏の蝶　たかし
水殖へし園の石に夏の蝶　曾四
鶏小屋に蹴ゝの菖蒲葺きに鳧　三碧
葺菖蒲はやも落ちたる路の上　跟
夏蝶や大樹の下に役組む　孤岳
風塵の大漢門や夏の蝶　靈秋
菖蒲葺て軒先低く見たり鳧　東村
軒菖蒲落ちる風やありに鳧　休山
冠人の見てゐる菖蒲ふきに鳧　迦南
大木に倒れ床几や夏の蝶　草歩
夏の蝶大洲の風に吹かれ鳧　左人
墓石を飛びまとい晚夏の蝶　跳賀

春風句會（一）（京城　翠園報）

蠻春居不老先生選

邪淺し手桶の水に瀏氷　田鶴子
山寺の日向の椨や春淺し　瀏東
枯色に寄もなき草や春淺し　飛骨
白酒や奥よりもるゝ高笑　白陰
白酒や蝕譲一の雛祭　撥雲
山鵜の羽叩鈍く春淺し　澄子
春淺く月蝕によりそはす　羽峰

人位
白酒や花と照りはゆ小供說　羽峰

地位
白酒何をおのれと思へども　撥雲

天位
春淺し園の柳も草のまゝ　九祖

追吟
くと笑ふ子もあり桃の酒　不老

新墾盟楠會（兜城報）

新樹の乾く香畑の宵嵐　一山
夜滅果てゝ酒の音や澄みきつて　國水
星更ける夜網の音澄みきつて　何仙
火振更けゝ水かの石うつらた　白水
土用東風土堤下洞女家たつる　兜城
背東風は何だし與へ風たつ　同
背嵐冷めたきお茶を捨てて　巨風
流れ星話す勝な夜の四ッ手　蔵芳
高い山低い山吹く宵嵐　森雲

學藝界

◇臼田亞浪師（俳人）二十日午後八時四十五分着にて滿洲より歸城前記旅館へ
◇福永百明氏亞浪師出迎への爲め安東縣へ
◇鈴木邦彦氏（俳人）山口縣山口町後河原二三三へ卜居
◇堅山坦氏（畫家）南洋サイパン島北ガラパン町大久保齒科醫院に寄寓した。

京日文苑課題

短歌　雜詠　一人五首、用紙半紙　尾上柴舟先生選
川柳　雜題　一人五句、用紙半紙　井上劍花坊先生選
俳句　雜題　一人五句、用紙半紙　臼田亞浪先生選
締切　五月卅一日
會報　短歌、川柳、俳句共五人以上の會合に限る。一人三句以上並記のこと（圓報局選）
注意　雅號、住所姓名明記、封筒に雜類明記の事京城日報社文苑係宛

本邦唯一 處方明記

ミツワ家庭藥
みつわ・かていやく

處方を明記せる卓效藥三十二方を揃へたる本邦最初唯一の家庭藥
（處方を明記せるは實に本家庭藥を以て嚆矢とす）

一、處方を明記して、其内容を公開してあります。
一、處方は的確にして、奏效は顯著であります。
一、製劑は精確にして、效力は一定不變であります。
一、藥品は純良にして、中毒の危險が有りません。
一、容器は完全にして、變質の虞れが有りません。
一、内服藥は錠劑にして、服用し易いので有ります。
一、價格は低廉にして、永く保存に耐へます。

品名	價
ミツワ健胃錠	二十錢 五十錢
ミツワ胃腸散	二十錢
ミツワ消化錠	四十錢 一圓
ミツワ制酸錠	二十錢
ミツワ緩下錠	廿五錢 六十錢
ミツワ止瀉錠	四十錢
ミツワ淸腸錠	四十錢
ミツワ驅蟲錠	一圓
ミツワ淸涼劑	十錢 四十錢
ミツワ解熱錠	四十錢
ミツワ鎭咳錠	五十錢
ミツワミユーズ	八十錢
ミツワ人參錠	二圓
ミツワ鎭靜錠	一圓
ミツワ婦人湯藥	七十錢
ミツワ婦人坐藥	五十錢
ミツワプレトロピン	一圓八十錢
ミツワリンセニン	八十錢
ミツワ點眼液	二十錢
ミツワ鼻病液	四十錢
ミツワ齒痛液	二十錢
ミツワ含嗽錠	三十錢
ミツワ鎭痛藥	五十錢
ミツワ螫蟲液	四十錢
ミツワ養毛液	六十錢
ミツワ腋臭藥	四十錢
ミツワ撒布藥	二十錢
ミツワ軟膏	二十錢
ミツワ制痒膏	廿五錢
ミツワ頑癬膏	二十錢
ミツワ痔坐藥	五十錢
ミツワ雪の雫	五十錢 一圓五十錢

處方、用法、效能の詳細は各說明書に記載

小山田醫學士調劑家庭治療法（定價壹圓）。但特價七拾錢（郵券代用不苦）を添へお申込みあればお送り致します

製劑監督　藥學博士 醫學士　小平勘氏

◎ミツワ石鹼本舖
登錄商標　東京市下谷區二長町　營業所　丸見屋商店　振替口座東京七一〇番

當朝鮮各地方に對しては格別出精御用命に應じ可申候間何卒弊商會へ御註文の程奉希上候

福榮商會卸部
釜山榮町二丁目三番地　電話長八九八番、一〇八一番　電略受信（フサン、サカエマチ）（フクエ）振替口座京城一二九番

耳鼻咽喉科專門
坂井醫院
醫學士 坂井清
入院御隨意
診察時間　午前九時至午後三時　日曜日 午前九時至正午
京城府大門通日本生命ビルヂング
電話 自宅 本局一大四二　病院 本局七三四三

創立 明治參拾貳年
倉庫業兼營
株式會社 朝鮮商業銀行
京城府南大門通貳丁目百拾壹番地
頭取 和田一郎
副頭取 趙鎭泰
支店 出張所　南大門外、本町二丁目、本町四丁目、仁川、平壤、利川、淸州、群山、釜山、沙里院、平澤、大同門、開城

犬印
滋養糖
坊の悅び

坊の牛乳にはキウト滋養糖を入れてくださるの　たから坊やはコンナにマルヽ肥つたの

犬印滋養糖は牛乳や母乳の成分を補充し母乳と同じ榮養價にするものです
賣藥店食料品店にて販賣　詳細說明書贈呈

發賣 和光堂
東京市神田鍛冶町九
大阪市東區南久太郎町

◎齒の爲に一番よい
仁丹のハミガキ
日・英・米・佛 專賣品　仁丹齒ブラシ

小粒仁丹
◎高貴藥サフランを倍加して特製す
大粒仁丹は從に改正し常備護身藥として益々愛用せらる

新茶賣出し

製菓用 飲料水用　香料（レモン、イチゴ、其他五十餘種）
製菓用 飲料水用　着色料（檢定濟）
英國ブッシュ香料會社代理店
獨逸カセラ染料會社特約店
總督府中央試驗所檢定無害着色料
發賣元
東華洋行
京城花園町（本町終點）
電話本局二九九二番　振替京城二四〇五番

夏への商戰

來るべき世界の七不思議の一つ
淺野小野田の爭覇
鮮內に於るセメント戰

數年前のこと米國の瓦斯屋たるアニタヤゲアム島の築港に米國セメントを向ふに廻し賣込競爭をして見ン事米國商人を退却せしめたといふ日本人としては近來にない痛快な國際的の商戰をやつてのけた日本のセメント工業は發達して來た、こうした離れわざが出來るといふのは詮じ詰ると原料の自給自足の結果で『兒比亞は危險が伴ふ』とセメント業者の鼻息は驚くべきものがある即ちセメントは土と石と勞力の三つの結晶でセメントを假りに三とすれば石灰石が二、粘土が一、これを總窯に入れて千六百度の熱を加へるとセメントになる、土と石とで年々一千萬圓以上の金が外國から流れ込み、現に朝鮮からも平壤附近勝湖里の小野田セメント製品が鮮滿沿から上海に進出し、外國品と盛んに競爭する

◇

かつて淺野總一郎翁が日本の石灰石の山を一手にコントロールしやうとして躍起にかかつた際、この山もあの山も手をつけるものことごとく石灰石の山であるのに驚き結局どうすることも出來なかつたといふ逸話がある。それに粘土も至る處にあるといふから日本は天惠的にセメントの國である、この天惠に浴してゐるセメント會社が日本には大小合計十七會社、一年の生産能力、三千萬樽に近いその內に昨年度の國內の消費高は二千三百萬樽で昨年二割の増加を示してゐるが生産過剩とあつて最近三割五分の操短を申し合せてやかましい問題となつてゐる

◇

ところがこのセメント會社はいづれも資力が乏しいその上にあちらに十萬樽と大量取引であり、かつ相手が請負師だから取引などに執着してゐるといつの間にかお得意が離れ右して他會社から失敬する薄氷を踏む思ひもあつたものぢやないから、價格にまれ需要にまれ申合せはいつも破れる。今度もいつまでつゞくか問題で早晩破れるに違ひない。

◇

そこで朝鮮にこのセメント戰がどう響いて來るか、朝鮮の昭和二年度の總需要高は百三十萬樽、そのうち工事關係の需要が二十萬樽位は本年度に繰越されたとして實際の消費高は百十萬樽乃至百十五萬樽である、これが如何なる方面に使はれるかといふと第一に鐵道工事、次ぎが總督府の朝鮮水電工事赴戰江水電による水利事業、灌漑の堤防、その他の土木工事となつてゐるが、最近、このすべての工事にセメントが使用せらるゝは非常なもので米國の或る學者の如き大きの世界の七不思議の一として『セメント神用の將來は全く想像がつかぬ』とさへいつてゐる

◇

この鮮內の需要に對して猛烈な賣込み戰が行はれる。まづ概して地域からすれば金泉以南の慶尚の門司附近に根據を有する淺野が頑張りその他は小野田で淺野が二〇%、小野田が七五%その他は內地の各會社とその割合である

◇

最近小野田セメントは鮮內において一大擴張を策し勝湖里の工場能力五十萬樽に更に五十萬樽の設備を擴張すると共に咸南咸興川內里に五十萬樽の工場を新設すべく目下工事中である鮮內の土木建築界が結氷期より解氷期までの長い間の冬眠を覺ますとフールスピードで活動をはじめる。鐵道局は代物を始めにとられるのを恐れて特定値引で大口賣込を引受ける。鮮內消費の過剩品はこれを戰靶の如く上海やら、東京の復興事業に塗り込むその方が運賃の關係で鮮內仕向けより利益が多いと稱される程である。目下價格は生産制限協定によりて上向きの傾向、大口の賣込みには一樽五圓二、三十錢位へである。本年この操短が持續さるゝとすれば全國的に約二、三百萬樽の不足となる見込みであるが、協定破りの常習犯たるセメント會社のことだから少し値がよくなれば協定も蹈もあつたものぢやない。再び昨年淺野が伊勢地方の石灰山爭奪に端を發して猛烈な競爭を全國にわたつて捲き起こしたと同樣な狀態を現出するであらう。(此項完)

第一線に立つ女事務員
六割を女が占める
遞信局の從業員調べ

遞信局の現業の第一線に活動してゐる郵便局所の從業員は

從業員は 最近の現在で郵便局以上千八百七十一人、事務員五千百廿九人、集配人四千六百七十四人、合計一萬千六百七十四人であつてこの內、內地人は六千三百二人、

朝鮮人は 五千三百七十二人であり、又內地人事務員中にはその約六割に相當する千八百十二人の女子事務員があり朝鮮人事務員中にも百卅二人の女性を交へてゐるが郵便、電信、電話何れの

事務にも 女子が男子と伍して第一線に活動して顯著な成績を示し女子事務員數が男子事務員數を凌駕するに至つた事は注目に値する

平均年齡 は內地人男子事務員廿六歲、同女子廿二歲、朝鮮人男子事務員廿四才、同女子廿才、內地人集配人廿二才、朝鮮人集配人廿一才である

日本ひいきの力氏來朝
滿鐵から著述を依頼

【奉天電報】東洋觀光客のため興味本位の旅行案內記の著述を滿鐵から依頼されたスウイフト、カートン卜氏は夫人同伴にて十八日歐洲入港グリーンランド號で來朝した氏は大の日本ひいきで『士の研究』『東洋觀光記』等の著書があるが氏は左の如く語る

私は旅行が非常に好きで世界中足跡を印せぬ處はない位で日本に來たのはこれで四度目で材料は相當持つてゐる三月位滞在して材料を蒐集する積りである

朝鮮服地懸賞圖案
朝鮮綿布商組合で

朝鮮綿布商組合では、今回秋冬向き朝鮮衣服地(綿布並に人絹織物)の紋柄の懸賞圖案募集をするが規定および賞金左の通

規定

一、課題 朝鮮衣服地(綿布並に人絹織物)秋冬向紋柄
一、圖案枚數制限なし
一、寸法 幅鯨三寸五分、縱鯨八寸五分
一、投入場所 府內南大門通二共社岱ビルデング同組合
一、締切期日 六月十五日
一、審査期日 同月十八日
一、審査發表 六月廿五日

賞金

一等賞 金百圓 壹名
二等賞 金五十圓 壹名
三等賞 金卅圓 壹名
佳作 金十圓 五名

墓穴をあばいて屍體を引出す
野獸の如き支那兵の暴虐
日本人墓地荒さる

【濟南十七日發聯合】濟南のため完膚なきまでに蹂躪された日本人墓地の一部分が十六日在留民團、濟南商業會議所その他關係者によつて行はれたが其慘状は言語に絕し埋葬骨壺などは跡形を止めざるまでに破壞され木材および鐵材は悉く持ち去られ墓碑は無慘にも破壞され地藏尊の頭部と胴體とは所在をことにし甚だしきに至つては墓穴をあばいて棺を引き出し死體から衣服を剝ぎ取つて持ち去つてゐるなど人間として到底戒し難い暴虐の跡がまざ〳〵と殘されてゐる調査の結果右は五月四日頃蹂躪と稱する南軍の一部が商埠地警備で濟南に殺入し日本軍に對する報復手段として暴行したものである

四圓がもとで損害倍償の訴へ
借りた上に暴行した男に二百五十圓を

酒代四圓にからまる事件で十八日午後二時京城地方法院に損害賠償慰藉料として二百五十圓の訴を提起された。原告は府內竹添町三丁目三百二十二番地李柱福で被告は、府內蓬萊町十丁目百二十六番地李燁が去る七日中頃李柱福の商店において金剛燒酎一斗五升を九圓にて買受け直に支拂ふと約束しながら五圓を與へたきりで一切支拂はぬのばかりか李柱福が同月二十七日午後六時頃殘金を請求に訪ねたところ李燁は突然李柱福に對し暴行を加へてその場に打倒し治療三週間を要する重傷を負はせその後、李柱福が再び被告を訪ね酒代の殘り四圓の支拂を迫つたところ頑として支拂はぬので遂に十八日京城地方法院に三週間の營業休止による損害および慰藉料として二百五十圓を請求するに至つたものである

加藤鮮銀總裁本社訪問(左から加藤總裁、井內鮮銀理事、松岡本社長)

與へられた溫い手
老小使の有難涙
總督府醫院記念祝賀會に美しきエピソード

したる奇蹟に風薰る回春苑には在城の官民が初夏の樂しみにしたつて居た

▽二百年をへた巨人のやうな樹木の綠の蔭、そこゝの模擬店は賑ひ醉ひの人々のざわめきにおくられて賑ひと歡笑が溢なされて居るのであつた。

▽山梨總督は志賀博士や先の總督府醫院長であつた藤田博士などと喫ひをかはしつゝ宴をめぐつて居る時であつた。かうした樂みの蔭の間に眼をすぼめて居る崔老人のそばへ、藤田博士がつかつかと進んで『おい丈夫であるたね』とやさしく肩を叩へたのである崔老人――總督府醫院の一小使――は、なつかしげに眼をうるませて眼一ぱいを感激に潤した。

▽『閣下、これも醫院の功勞者ですほめてやつて下さい…』と博士は小使をひき合せた

總督が溫情に厚く目をたれて、そこに山梨總督と、小使の手と手が握り合された小使の顏がお感しい涙にぬれた。

▽賑ひの苑のなかでこの一瞬こそ、はたの人々も目をうるませた感激の一場面であつた。

▽朝鮮の一老人、名を崔尙元といふ本年五十七歲までの十八年間を總督府醫院の小使として黴しい勤めを捧げてきたのであつた。藤田博士が醫院長の當時から志賀博士の醫院長をやるまで今日の日までを實直に醫院に仕へて居た事であつた律義な實直なその態度を藤田醫院長は愛して、目をかけてやつてゐたのであつた。それから十八年の歲月が流れたのである。

▽總督府醫院創立廿周年記念祝賀會出席のため陸軍軍醫總監藤田嗣章博士は入城した、そして田

支那の富豪から宿舍提供を希望
困るのは一千の軍馬の宿舍
天津部隊落つく

【天津十八日發電】旭川久留米名古屋各師團を遞るため日本租界當局者は宿舍の準備に奔走中のところ十七日夜までに商業會館を步兵聯隊本部、公會堂を大隊本部、共立學校を砲兵聯隊本部に又各兵營は小學校および三井等各會社を宿舍とすることに決したが約一千の軍馬の宿舍に頭を惱ましてゐる。なほ租界避難中の支那富豪達はその所有せる支那町にある大家屋を軍隊の宿舍に充てることを望んでゐる

も愛らの朴訥な崔老人をみたのである

東京のみやげが博士からおくられた、崔老人は博士のなさけに有難い涙を落した事である。

▽さうした崔老人に總督が握手の手を與へた、へだてなき愛と情けに總督を伏しおがんだ崔老人であり、見る人々すべてが總督の情をたゝえた事であつた

崔老人はそのかけへだてなき總督を醫院長から表彰され、贈られた銀盃に、十八年の勵きをみたのである。(寫眞は藤田軍醫總監)

丸一賭博の徹底的檢擧
一味四十名の多數を本町署の活動で

市內各所の丸一賭博なる射倖行爲一掃について本町署では去る十五日を期して一齊に取り調べ太平通で七名漢南町で四名檢擧中をとりおさえたが訊問した結果その關係者は意外に多數にのぼつて市內各所に根據を組んで散在して居るを知つたので同署では嚴重を期するため活動を續け關係者を取調べた結果十八日十數名を檢擧、十五日丸一賭博一掃を期してより檢擧しとりおさえたのも四十名の多數に上つてゐる

セルロイド工場燒失
朝鮮人一名燒死

【大阪電報】十八日朝五時四十分大阪市東成區鶴橋大和セルロイド工場から出火し同工場および隣接の乳母車ゴム製造工場附屬工場五棟を全燒しなほ隣接家屋二十戶の內十五戶を全燒し六時鎭火したが逃げおくれた朝鮮人一名は燒死した損害四萬圓

在米邦人チーム スタツクトン來る
けふ京電と劈頭戰

內地を遠征中であつた在米邦人スタツクトン野球團一行十八名は朝鮮新聞の招聘で十八日朝大田經由で入城し、今十九日京電戰を劈頭に京城において四回戰を擧行することに決定した

▲五月十九日(土)對京電戰午後四時半から(龍山球場)
▲五月二十日(日)對遞信戰午後四時半から(京城運動場)
▲五月二十二日(火)對鐵道戰午後四時半から(京城運動場)
▲五月二十三日(水)對殖銀戰午後四時半から(京城運動場)

日佛競技
種目決定す

【東京電報】日佛對抗競技種目は最近岡部平太氏と佛國陸上競技聯盟代表シユネ氏間に左の如く決定した

九月二十二日(土曜)百米、砲丸投ハイハードル棒高飛走巾飛八百米千五百米千米リレー
九月二十三日(同)二百米走高飛圓盤投千五百米ホスチヤンプ四百米槍投五千米八百米リレー
十月六、七日(東京)競技種目大體と同じ競技は一國二名の選手で行ふ

上海て犬の競走始まる

【上海發聯合】東洋ではじめての試みである犬の競走がいよいよ上海で開始される上五月中頃から上海で開始されることになつた。場所は非同租界の東端で早トラックも竣成し觀覽席も大部分出來上がつた。

◇大スタンドには五千人の座席が設けてありその他全部で三萬五千人の見物人を收容しうるやうになつてゐる。さて競犬をやるのは夜であるが見物席は眞ッ暗にして犬の走るトラックだけは三十尺毎に強力な電燈をつけて晝間のように明るくする。合圖の號笛仕掛の兎が先に飛び出すとその後を追つかけて八頭の犬が競走するといふ仕組になつてゐる。犬には赤、青、白、黑等八種の色のたすきをかけて判別し易い樣にする。トラックの直長は四百六十ヤードであるがこのトラックで五百ヤード又はチヤードの競走が行はれるのである。競走用の犬は遙々イギリスから送つて來て今日までに百八十四頭もゐる。

◇またく〳〵今後到着するはずで全部で三百四を入れうる鐵瓦造の立派な犬小屋も出來上がつてゐるいよ〳〵競犬が始まつたら賭博すきな上海人のことであるから押すな押すなで觀客以上の大入滿員を呈するだらうと今から大騷ぎである。入場料は最低四十錢から特等二十圓まで位數等にわけるはずだと

搖籃の眠りから醒めよ、硬球界
稲田、原田兩選手來城の日愈迫る

稲田雅之助、原田武一兩選手は、本社、昨年聯盟の招聘によつて來城、來たる廿七、八兩日、京城運動場において、模範試合および、京城軍との對戰を試みることになつた。兩選手が、世界庭球界の權威ある指導者であることはいふまでもない。この世界的な兩選手を招聘することは、本社が我半島の庭球界に貢獻せんとする微意に外ならないが兩選手の來鮮によつて、我半島の庭球界が、萎靡な沈滯を受け搖籃の眠りから呼び醒されることも必然であるそれは又本に半島庭球界至福の慶事をもたらすものである。

1—0 接戰十一合 殖銀雪辱す
對鐵道第二回戰

實業リーグ殖銀對鐵道第二回戰は十八日午後四時半八分より龍山球場に開戰、審判將部(球)、阪谷、長曾我部(壘)鐵道先攻

一回 兩軍三者凡退
二回 兩軍三者凡退
三回(鐵道)兒島右翼直球失に生きて柳田の犠打に送られたが、木下、今岡の凡打に入らず▽(殖銀)上田、妙に當つてボール捕手前に轉々として內野安打となる角谷の犠打に二進小野凡打のうち三盜坂井四球を選つたが市村右飛、飛球に入らず(兩軍ゼロ)
四回(鐵道)二死後生乃一壘安打に出たが佐原凡打▽(殖銀)二死後高原四球に出たが那須遊ゴロ(兩軍ゼロ)
五回(鐵道)一死後兒島二壘ゴロ失に出たが柳田木下凡打に代る▽(殖銀)上田遊撃ゴロ高投に、一擧二壘を奪ひ、角谷の犠打に三進したが、小野とのスクヰーズを誤り本、三間に挾殺されてチヤンスを逸す、小野四球を得て、二盜したが坂井の凡打に退く(兩軍ゼロ)
六回(鐵道)二死後西村遊撃左より安打に出で、生乃また遊撃ゴロ失に生きたが西村三盜を企てて刺さる▲(殖銀)三者凡退(兩軍ゼロ)
七回 兩軍三者凡退
八回 兩軍三者凡退して、兩軍無得點のうちに、觀衆の熱狂裡にラストインニングに入る
九回(鐵道)阪代二壘前に輕く安打して西村の犠打に二進したが生乃右翼飛球、佐原二壘ゴロに入らず▽(殖銀)市村遊撃飛球、早速右翼飛球、駒井遊撃ゴロに終り遂にエキストラ、インニングに入る
十回 兩軍三者凡退
十一回▽(鐵道)三者凡退▽(殖銀)一死後小野第一球を三遊間に安打して二盜、坂井右翼飛球ののち市村二——三のちに、三盜に轉打すれば捕手ハンブルして小野一擧生還一對ゼロ殖銀辛勝す、七時閉戰

戰蹟 木下も頭投にして尙好調をみせたが▲角谷の好投も亦良い。角谷の制球力のよかつたのは、一昨年秋の角谷にもみなかつた好調子で▲その上早速とのボールのミツクスの上乘なりしは、リーグ始まつて以來のものであつた▲此好調はチームの精神力を、すばらしく充實せしめ▲昨日とは一變した甘味をみせた▲けだし殖銀としては、こゝらに實力を認むべきであらう▲殖銀は五回にもつとうまく得點すべきであつたかもしれぬが▲けふのゲームは、終始兩軍とも好守好防に推移した▲鐵道としては二死後に一點を獻じた阪代の失策は、あきらめられなかつたかもしれぬ▲とに角リーグ初めて以來の白熱したゲームであつた

鐵道
岡代村乃藤千島田 膝下
今館西生佐岡兒柳 關 後木
中三二右遊左一捕 HP 捕投
打數35 安打3 犧打2 盜壘0 三振3 四死1 失策2

殖銀
井村遊井原須田谷野
坂市早駒高那上角小
遊中捕一左右三投二
打數33 安打3 犧打2 盜壘3 三振3 四死2 失策3

備考 試合時間二時間二十二分 八回柳田に代り阪代打者に出で裏後藤代る

菊池寬氏新發表 大傑作「東京行進曲」キングの六月號より發表、富貴と貧困と戀と境遇に育くまれた二人の美し處女の數奇な運命!見よ滿天下熱狂!大評判稱世の名篇!

商銀勝つ
對殖銀戰

銀行團庭球リーグ戰殖銀對商銀は十八日午後四時から京日コートで開始殖銀一勝四敗十點に對し商銀四勝一敗十七點で快捷十九日は商銀對東銀、スコアー左の如し

殖銀 — 商銀
金 吉村 〇—四 朴 劉
稲川 岩永 二—四 菊地 孫
山西 野田 二—四 金 茂
鳥谷 文 四—一 源平 金
神谷 矢田 二—四 李 金

ドイツ勝つ
對スペイン戰

【ベルリン十七日發電】デビスカツプ庭球世界選手權試合歐洲ゾーン第二ラウンド獨逸對西班牙第一日は左の如くシングルスにて獨逸は二點を得た

ブレン(獨) 六—四 六—二 六—二 六—七 シンドレウ(西)
モルデンハウエル(獨) 六—三 七—五 六—六 ブタエール(西)

チエツコ勝つ
對スエーデン戰

【ストツクホルム十七日發電】デ杯戰歐洲ゾーン第二ラウンドチエツコスロバキア對瑞典第一日は左の如くチエツコスロバキア勝つ

メンゼル(チ) 六—三 三—六 七—五 六—三 マルムストロエム(瑞)
コゼルー(チ) 六—〇 八—〇 六—六 ガンル(瑞)

ホツケー競技

【アムステルダム十七日發電】國際オリムピツク大會ホツケー競技成績左の如し

A組 印度 二—〇 丁抹
墺太利 〇—〇 瑞西
B組 獨逸 二—二 和蘭
佛蘭西 〇—〇 西班牙

尙本競技はA、B兩組に於て點數を爭ひ兩組の最高點者間に決勝を行ふ事となつた

世界徒步旅行
アール・マルテンス氏

【仁川】五年前ドイツ出發世界遊歷中の徒步旅行者ドイツ人カール・マルテンス氏は十七日午後五時來仁名所舊蹟を訪問十九日朝仁川驛發京城へ向つた

肺病全治御禮

岡山縣兒島郡琴浦町下村字堀江 柳本はる (二十三歲)

元祖 眞崎麵機 專賣特許 ウドンソバ機械 創業以來五十餘年 總發賣元 東京府下 眞崎麵機商會

來月抽籤 八十二回 運第二萬四 復興債券 小尾兩替店

レミントン膳寫機 自動式輪轉膳寫機 膳寫版 製造卸 山口洋行 金山 大庁町 電話長四四二番

私事病氣ノ爲山口縣厚狹郡厚狹町野村病院ニ入院中ニツキ留守中萬事御無禮申上候 小藪壽一郎

先づ 1日 2日 3日 4日 5日 6日 7日 一週間分を試みよ 東京京橋 中南藥房
レーベン 腦病神經衰弱革新劑
北米ロビンソン博士推獎 岡田福田伊藤各博士證明 全國及海外各藥店に有

京日案內 新發明機 恩給 女給 帽子 梅毒 看護 婦人 恩給 黑燒 恩給 水道 恩給 淋病 藥局 女中 貸地

小說 明石將軍 (47)

白石實三作
多田穀三畫

曠野の聲

「似てゐる、似てゐる、あの明色の髮毛、格好のよい鼻、どうも似てゐる」

なぜか、セルゲイはそんなことを思いて、大事の場合にあるのを忘れたやうに、熱心に、女の姿を見つめてゐる。

地圖、手帳、それを書きとるのは容易な手數ではない……と知つたか、二人の男女は、それを一時にカメラに映しとつてしまつたのであつた」

「大丈夫でせうか？」地圖を元のやうに疊きながら、女がきく。

「大丈夫ですとも―まるで丸太のやうに睡てゐる」

鞄類もサツクも前のとほりに直すと、男が、答へた。

「それで、私はどうしませう？」

「アンナさん、あなたは何處までもこの男を追求なさい」

アンナ―その一言をきくと共に、セルゲイは、ぐら〳〵と眼が廻るやうに感じた。「おほ、アンナ、アンナ、」ではやはり亡命露人の一人娘アンナであつたか、忘れやうとしても忘れることのできない懐しいアンナに、なんといふ意外なところで出會ふことだらう」セルゲイは全身の血がくわつと頭へ逆流するやうに感じた。思へば今から數年前だつた。彼セルゲイがシベリアへ追放の身となつて、そこでアンナ母子と相知つたのは。その時アンナはまだ頬の紅い、たゞかあいく仇氣ない小娘だつた。でも、遠い〳〵シベリアの雪と氷にとざされた曠野の中では、彼女等二人の姿が、どんなにかなまめいた彩りであつたらう。

荒寥たる曠野の中で、虐げられた男たちの心は、みんなアンナの姿にひきつけられて行つたのであつた。セルゲイたちの一群は、むしろ崇拜に近いやうな氣分で、アンナを戀したのであつた。他の囚徒や殺人犯や、ならず者等が、アンナ母子に近づくのを恐れて、セルゲイ等は、どんなに力をあはせて、母子を保護したことであつたらう。

する中、一派の[illegible]首領の手がのびたとみえて、ある夜、アンナ母子は、ふつと姿をくらませてシベリアを脱走してしまつた。さうと知つた時、追放者の一群れ…殊にセルゲイの落膽は仲間の眼にもあまるほどであつた。それ以來、彼は、めつきり無口の男となつた。掌の中の玉を奪はれたやうな寂しみ、それが疾病となり、絶望となつて、彼を苦しめた。

彼は、長い間、魂の底ふかく悩み苦しんだ。その時、露國革命から大赦が來た。

「よし、本國へ歸つたら、一度はアンナ母子にめぐりあつて、苦しかつた心の思ひをも打ちあけやう」さう心がけてたづねたが、アンナ母子の行方は、よくわからなかつた。或ひはポーランドに住んでゐるともいはれ、スイスに逃れてゐるともいはれた。

本國へ歸つてからも、生活の苦しみは、たえず彼につきまとつた。その上、もう一つは、官邊の勸誘にあつて、彼は、他の幾人の仲間と一緒に、ふかい考へもなく、ついふら〳〵と、同志を裏切つて、ロシア政府の間諜となつてしまつた。

そして、露探長マロニロフの部下として、戰爭の渦中に活躍して、ゐる中、思ひがけなくも今夜、この列車で、アンナにめぐりあつたのであつた。

「おほ、なつかしいアンナさん、セルゲイです、シベリアで、あなたを知つてゐるセルゲイです―」さう口へ出かゝつても、それをいふことは出來ない。今の身分だつた。今の樣子をちよつと見ただけでもわかる。懐しいアンナは、やはり祖國愛國者として働いてゐる。それなのに自分は……セルゲイは何となく、自分の姿が顧みられるやうな氣がした。

新らしい出版物

▼朝鮮總督府調査月報（第三十號）（專賣局）非賣品　▼國際時報 第八號。外務省情報部編輯（東京市神田區仲猿樂町九國際印刷合資會社二十錢）▼朝鮮土木建築協會々報 第百二十二號。（京城府旭町一、六三朝鮮土木建築協會三十錢）▼朝鮮公論 五月。（京城府長谷川町一一ノ一其社四十錢）▼自動車界 五月。（東京市神田區錦町一、一六其社卅錢）▼發蜂界 二百卅三號。（愛知縣中島郡奧町其社十五錢）▼こゝろ 五月。（東京市外代々木山谷一〇八積翠社十錢）▼覺醒 五號。（京城府南山町三三眞宗大谷派本願寺京城別院文書傳道部十錢）▼刀劍と歷史 五月。（東京府澁谷町若木一羽澤文庫五十錢）◇日佛藝術（五月）作家の言葉（藤島武二）佛蘭西美術展覽會の家具（畑正吉）佛蘭西展室內裝飾漫評（齋藤佳三）佛室內、巴里、近代 藏田周忠）佛逝けるアルベール、ルプール（ジョルジュ、リヴイエール）タブロートとデッサン（中川一政）ブリュードン論（アルセーヌ、アレキサンドル）繪畫の有機的構成に於ける色彩論（鎌倉芳太郎）一圓東京日本橋區室町三丁目其社▲樂浪縣研究報告（第十六號）非賣品京城府水原朝鮮總督府勸業模範場▲衛生雜誌（五月）非賣品東京市牛込區山吹町其社▲野生堂月報（五月）非賣品東京市京橋區出雲町資生堂▲海紅（五月）五十錢東京府荏原郡玉川村瀨山　▲日本地理風俗大系 第二卷（五月）（東京市四谷區南伊賀町 新光社）▲（新刊）十一月十五日東京市淀橋町[illegible]宮內大臣官房[illegible] ▲英語 日本（五月）東京市日本橋區[illegible] ▲帝國圖書館報（第二十一册）東京市牛込區[illegible] ▲帝國圖書館報（第三卷）東京神田區帝國圖書館 ▲旅 二五月 京神田區帝國圖書館 四十錢東京神田區錦町 日本旅行協會 ▲進め（五月十錢）東京市麴町區內幸町一丁目其社 ▲國の子（第十二號）高雄市鹽埕町一ノ五 國の子會發行 ▲落潮（五月號）釜山寶水町二ノ四 九落潮社 ▲泥溜（五月號）忠南論山郡論山

▲朝鮮山岳會報（五月創刊號）東京市外大久保百人町二〇四ドノゴトンカ社發行▲ドノゴトンカ（五月）東京市外大久保百人町二〇四ドノゴトンカ社發行▲湖南吟社句集（五月）例により例會句抄の外紛々錦苗床の卷花の卷など（大田榮町一ノ一四其社二十錢）▼教育パンフレット 第二十六冊新入兒童の知能標準を知能善異　人阪市東區備後町二ノ二一野村教育研究所十錢）▲存 五月「共產主義者の資本主義經濟」「今井東大教授奉天軍閥の不法行爲」守山福松氏其他（東京市外大久保百八町三一七新日本協會廿五錢）▼電氣之友 六八三號（東京市芝區新幸町一堀ビルヂング其社四十五錢）

出版物納本（十六日）
（警務局圖書館調べ）

邦文の部▲朝鮮（五月號）朝鮮總督府▲京城道報（第一四二號）京城道廳▲林友（第四四號）京城林友會▲仁取商報（第三七號）仁川取引所▲朝鮮要報（第一一七八號）商業興信所京城支所▲すゞらん（第一二號）鈴蘭會▲南鮮內報（第二四四號）帝國興信所釜山支所▲酒川通信（第七號）酒川郡廳▲慶北通報（第九號）忠清南道財務部▲同窓友（第四號）全羅南道警察部▲江原道報（第六六號）江原道廳▲鮮文の部▲如是（第一號）如是社▲同窓李　時永

讀者らん

▲世が歐羅巴の『ぜんそく』に苦しんでゐます何か良き妙藥を御知らせ下さい（旭町K子）▲主義としては民政黨の政策に贊成する一人であるが我國家における憲政黨の代に外交の向上を期する事とす。官僚派のあり方に就ても民政黨に[illegible]（民政黨井深者）▲市中に低廉で明るい電燈を望みたい。それを要求するのですが何故高價で電燈會社に御尋ねする本社にて御手数を乞ふ（不明生）▲一等入場券を持參して十五錢ドさいといふ入口にて五十錢の高い入場券には何の[illegible]は何の爲と聞くと窓口の方から、もらいますといふ[illegible]だが入口にて（千代[illegible]）▲今日も何もないまるきり人を（ペテン）にしたやり方だ。暇に見物してみる者もあつた（京城代表者）▲今年十九になる女でございますがどこかお使ひ下さいませんでしょうか（たのむ者）▲先日の生花會ひたい生花御相手致しませう用意古内けいこ致します（はきえ）▲淑敗の御通知下さいませ師範學校の隣にあります（係）

國際聯盟資料

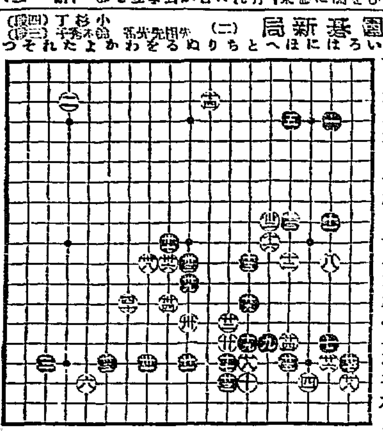
去る二月二十日より三月七日迄開催された國際聯盟本部における仲裁々判及安全保障委員會第二回會合の模樣並に該會合に關する資料が國際聯盟東京支局から到着したがその內容中▲國際紛爭平和的處理に對する條約▲相互援助條約案等は相當に注目さるべきものである（本資料の全部は東京圖書館に供して居ります）

京市外中野驛ヨリ丘四號地鐵道研究所武藏五拾錢

帝國鐵道政策論
中川正左著。鐵道省に職を奉じた著者は政府の交送、鐵道省當局の代るに經過因果が變更され、確定した國有鐵道政策と云ふものが見られないのを遺憾として本書を上梓した。全篇は總論、國有改良、經營、監督を論じて國鐵問題に及び最後に本論子に關係する參考書を掲載してある。從來鐵道政策に關する著書の極めて缺かつた我國に於て本書が頂戴な役割を演じ得る所甚だ大なるものである（東京市外中野驛丘四號地鐵道研究所定價五拾錢）

▼代立身成功の近道　井關十二郎著。（東京市本郷區坂下町四八大日本雄辯會講談社發賣八十錢）▼外交氣分　飯拾號。（東京市麴町區八重洲町一ノ四其社五十錢）▼朝鮮遞信協會雜誌　四月。（京城府光化門通遞信局內朝鮮遞信協會五十錢）

圍碁新局（二）
先番 小杉丁四段　先番 子爵本因坊三段



一 ほ十六	二 ろ十六
三 ぬ十六	四 ち十七
五 ほ十五	六 ち十四
七 と十三	八 ろ十六
九 ぬ十一	十 へ十七
十一 る十	十二 ろ十三
十三 わ十三	十四 る十一
十五 ぬ十五	十六 を十一
十七 は十六	十八 へ九
十九 る十三	二十 わ十三

演藝案內

喜樂館
十六日封切 特別興行
伊藤大輔監督 新興映畫 松竹一新
喜劇 大島伊田 伊藤正一 鳥居 清水花子 竹内田吉 五巻
米國 アメリカ大ストナショナル特作 喧嘩友達 八巻
新作品 チェスター、コンクリン氏主演 ヂャード、ヴオーレス氏監督
大日活作品 吾妻の花形士 尾上多見太郎主演 十巻
外傳 久米 撰 澤村春子、三桝豐、以下 十巻 俵星玄蕃

東亞俱樂部
十六日より三大名篇上映、大キネマ會社大作 明快な人情劇
東亞キネマ作品 市川右太衛門 上演 青春血記
高田稔 共演

中央館
人生サーカス
ワーナー・ブラザース會社 ドロレス・コステロ嬢主演

大正館
十七日より特別大料行
ユニバーサル映畫 新時代 義劍俠刄
大活劇 道呂久博士

ひよどり草紙
大岡政談
マキノ映畫 ひよどり草紙

京龍館
人形の家
槍供養

浪花館
五月十五日より 東洋軒雷右衛門 一行

▷是非お試し下さい◁

色の白くない方や
脂肪性の方のお化粧に
是非お試し下さい！從來知らない美しいお化粧が
屹度できますから！

評判の純無鉛水白粉
肌色美顏水

◇お化粧直しに……肌色美顏粉白粉

芳香化粧用　第二十番
○ミツワ煉石鹸

芳香馥郁

泡立は頗る豐富、總ては邦人の美的嗜好に出發して、研究精製致してあります。卽ち煉製化粧石鹸の第一品として愈々益々御高評を忝うする所以であります。

赤函入 正價 一箇 金二十錢

お願ひ
新發賣の此の「芳香二十番」と別に從來の「赤函入二十番」も益々品質の向上を見ました。共に御愛用を願ひます

○ミツワ石鹸本舖　東京　丸見屋商店

朝鮮郵船（定期出帆）
○金剛山探勝 航路開始 咸北丸就航
自五月十六日至十月十五日
元山發 毎日午前九時
長箭發 毎日午后二時半
長箭發 毎日午后三時半
元山發 毎日午后九時
●釜山發 五月二十一日 新興州發
●濟州丸 五月二十一日 西鮮各港經由博多行
●釜山丸 五月二十五日 雄基丸 北鮮各港經由博多行
○仁川出帆（代理店內國通運支店）
東京行 天安丸 五月二十六日
大阪行 漢江丸 五月二十四日
長崎三角 慶南丸 六月四日
鹿兒島行
木浦行 昌原丸 五月二十一日
海州行 瓦濟 五月奇數日前九時半
鎮南浦行 慶興 毎日偶數日前二時半
大連行 晉島 五月二十二日
釜山上海行 平安丸 五月三十一日
大連行 慶南丸 五月二十八日
○木浦出帆（代理店山野回漕店）
東京行 天安丸 五月二十八日
大阪行 漢江丸 五月二十六日
濟州島行 濟州丸 五月二十三日
多島海行
仁川行 昌原丸 五月二十一日
釜山上海行 平安丸 五月三十日
○釜山出帆（取扱店大池回漕部）
東京西鮮 天安丸 五月三十日
東京北鮮 丸 五月
大阪西鮮 漢江丸 五月二十八日
大阪北鮮 京城丸 五月二十二日
長崎三角 慶南丸 六月七日
鹿兒島行
大阪（釜山線） 咸鏡丸 五月二十九日
上海行 平安丸 五月二十二日
上海行 昌城丸 五月二十四日
江原道行 新昌丸 五月二十四日
濟州島行 慶城丸 五月二十二日
宇品大阪行 立神丸 五月二十四日
浦津行 立神丸 五月二十九日
○元山出帆（代理店內國通運支店）
東京行 釜山丸 五月　日
大阪行 寧川丸 五月二十八日
沿岸經由大阪行 雄基丸 五月二十六日
江原道行
蔚陵島行 白頭山丸 五月二十二日
元山浦津 平壤丸
雄基行 雄基丸 五月二十九日
浦潮行 第三江丸 五月二十一日
宇品大阪行 立神丸 六月七日
浦津行 立神丸 五月三十一日

嶋谷汽船（仁川出帆）
各港地ニ天津大連滿洲香港經由：門司芝罘、宮津、舞鶴、仁川
大連天津直行（大連汽船扱）
仁川發
大連行 成福丸 五月十日 午後未明
長山丸 五月二十五日 午後未明
裏日本北海道（釜山、木浦經由）
樺太行
鎭南浦發
大連行 成海丸 五月 日午後
長成丸 五月廿九日午後
平安丸 五月 日午後
仁川發
大連行 長成丸 五月 日午後
長成丸 五月 日午後
代理店 仁川本町四丁目 嶋谷汽船株式會社 仁川出張所

森信汽船（仁川出帆）
延安、禮島行（毎日出帆）
海州行（隔日出帆）
江華行（毎月六回出帆）
龍塘浦行（隔日出帆）
牙山行（隔日出帆）
各沿岸帆船積荷取扱
森信汽船株式會社

大阪商船株式會社
門司神戶大阪行（釜山木浦經由）
大連行 信州丸 五月廿四日
大阪行 蘇州丸 五月廿二日
基隆行 京城丸 五月廿七日
山東行 蘇州丸 五月二十日
千山行 東洲丸 六月三日
名古屋、清水、東京行 五月廿八日
平和丸 六月一日
大連、鹿兒島、三角經由 五月廿日
大連行 東行 六月八日

仁川出帆
元山出帆
濟州、雄基行 五月廿七日
釜山、門司、宇品、神戶、大阪 五月　日
朝鮮郵船（取扱店京城府旭町一丁目）

內地各港出帆主要航路
歐洲行毎月二回●北米行毎月二回●南洋行毎月一回●南米行毎月一回●豪洲行毎月一回
大阪商船株式會社仁川支店
京城代理店國際運送株式會社京城支店
荷物取扱 仁川港町 六
中心仁川本町一 富田組 電話七一番、一四三番

仁川出帆
伏見、吉丸、阪神 五月　日
群山、木浦、阪神 五月二十日
群山、木浦、阪神 五月二十八日
赤城丸 五月二十五日
神戶代理店 尼崎汽船部
高杉回漕部
仁川汽船出帆
仁川每日町（電話五九番）

定期航路
海州線（隔日出帆）
仙掌線（隔日出帆）
延安線（隔日出帆）
舊島線（毎月十回）
唐津線（毎月九回）
堯津線（臨時出帆）
各沿岸行帆船積荷物取扱
朝鮮總督府遞信局貨物取扱
仁川本町四丁目（電話三三〇番）
仁川汽船株式會社
東京仁川支店（電話）四〇番

仁川出帆
山下汽船 川崎汽船
阪神 丸 五月　日
尼崎 丸 五月　日
東京 丸 五月十三日
名古屋、大阪、清水、京濱 丸 五月　日
第一大寶丸 月　日
山下汽船株式會社
川崎汽船株式會社
協同海運會社
電話 長八六〇番